

# 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

## 野見山畜産 牛舎等 新築工事

### 図 面 リ ス ト

図面番号	TITLE	SCALE	図面番号	TITLE	SCALE	図面番号	TITLE	SCALE
A-01	図面リスト	-	A-16	【堆肥舎】立面図	1/150	S-12	【堆肥舎】小屋伏図、軸組図	1/150
A-02	建築工事特記仕様書（その1）	-	A-17	【堆肥舎】矩計詳細図	1/20, 1/50			
A-03	建築工事特記仕様書（その2）	-						
A-04	案内図、配置図、求積図	1/300, 1/500				E-01	電気設備特記仕様書	-
A-05	【繁殖牛舎】設計概要・仕上表・求積図	1/300	S-01	構造設計標準仕様・配筋標準図	-	E-02	案内図、配置図	1/300, 1/500
A-06	【繁殖牛舎】平面図	1/150	S-02	木構造標準図	-	E-03	盤負荷リスト	-
A-07	【繁殖牛舎】屋根伏図	1/150	S-03	木工事特記仕様書	-	E-04	【繁殖牛舎】動力・消火器設備平面図	1/150
A-08	【繁殖牛舎】立面図	1/150	S-04	【繁殖牛舎】基礎伏図・基礎詳細図	1/30, 1/150	E-05	【繁殖牛舎】電灯・コンセント設備平面図	1/150
A-09	【繁殖牛舎】断面図	1/150	S-05	【繁殖牛舎】陸梁伏図	1/150			
A-10	【繁殖牛舎】矩計詳細図（1）	1/50	S-06	【繁殖牛舎】小屋伏図	1/150			
A-11	【繁殖牛舎】矩計詳細図（2）	1/50	S-07	【繁殖牛舎】軸組図（1）	1/150	P-01	給水設備 案内図、配置図	1/300
A-12	【繁殖牛舎】部分詳細図	1/20	S-08	【繁殖牛舎】軸組図（2）	1/150	P-02	【繁殖牛舎】給水設備 平面図	1/150
A-13	【繁殖牛舎】柵位置図・リスト	1/30, 1/200	S-09	【繁殖牛舎】金物詳細図	1/20			
A-14	【繁殖牛舎】柵リスト	1/30	S-10	【繁殖牛舎】架構詳細図	1/60			
A-15	【堆肥舎】設計概要・仕上表・求積図・平面図	1/150, 1/300	S-11	【堆肥舎】基礎・土台伏図、基礎詳細図	1/30, 1/150			

記事



アトリエ (SHOW) 一級建築士事務所  
宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY

DESIGN

SCALE

-

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
野見山畜産 牛舎等 新築工事

DRAW

CHECK

DATE

2019-09

ITEM

図面リスト

No.

A-01

仕様書
1 工事概要
1. 工事場所 宮崎県串間市大字大平 7550番地, 7566番地1, 7566番地2
2. 敷地面積 2,474.98 m<sup>2</sup>
3. 工事種目 牛舎、増肥舎

別表-1 設備工事との工事区分表

Table with columns for equipment types (電気関係, 機械関係, 開口部, etc.) and their classification (本工事, 電気設備工事, 機械設備工事).

II 建築工事仕様
1. 共通仕様
(1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁官庁審議部の「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(最新版)」(以下「標準」という。)による。
2. 特記仕様
(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
(3) 特記事項に記載の( )内表示番号は、標仕の当該項目、該当図又は当該表を示す。
(4) 特記事項に記載の(別)は(5. 3. 7)による別図「各部配筋」の当該項目を示す。
(5) 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また( )内は製品名を示す。
(6) [G]印は「国等による環境物品等の調達に際する法律」の特定調達品目を示す。

Main specification table with columns for items (適用基準等, 工事実績情報の登録, 電気保安技術者, etc.) and detailed technical specifications.

9 技能士
10 化学物質の濃度測定
11 完成図等
12 完成写真
13 設備工事との取合い
14 設計GL
15 工事写真
2 仮設工事
3 土工事
4 地業工事

Technical details and drawings including:
- 適用工事種別 (技能検定作業)
- 仮設工事, 鉄筋工事, コンクリート工事, 鉄骨工事, 防水工事, etc.
- 10 化学物質の濃度測定 (測定方法, 測定箇所, etc.)
- 11 完成図等 (作成する, 完成図, 施工計画書, etc.)
- 12 完成写真 (撮影箇所数, 提出部数, etc.)
- 13 設備工事との取合い (規格及び仕上げの程度)
- 14 設計GL (設計GL=現状GL)
- 15 工事写真 (撮影箇所数, 提出部数, etc.)

2 場所打ちコンクリート杭地業
3 砂利地業
4 床下防湿層
5 鉄筋工事
6 コンクリート工事

Concrete and reinforcement specifications including:
- 鉄筋の種類 (種類, 呼び名)
- 鉄筋の継手 (D19以上の柱, 梁の主筋)
- 鉄筋の最小ふり厚さ
- 既成コンクリート杭の杭頭補強
- 最上階柱頭補強
- 帯筋
- 壁開口部の補強
- 梁貫通孔の補強形式
- 圧接完了後の試験
- 1 普通コンクリートの設計基準強度
- 2 レディーミクストコンクリートの種類
- 3 セメントの種類
- 5 骨材の種類
- 6 混和材料
- 7 無筋コンクリート
- 8 コンクリート躯体表面処理
- 9 断熱材兼用型枠

7 鉄骨工事	1 鉄骨の製作工場	製作工場の加工能力 ・ 監督職員の承諾する製作工場 ・ 建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認定を受けた(株)日本鉄骨評価センター又は(株)全国建築工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「( )グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場。 入熱、バス間温度の溶接条件 適用箇所 ・ 柱、梁、ブレースのフランジ端部完全溶け込み溶接部 ・ 図示( ) 鋼材と溶接材料の組み合わせと溶接条件 ※ 図示	(7.1.3)
	2 施工管理技術者	適用する	(7.1.4)
	3 鋼材	鋼材の材質 種類の記号 使用箇所 規格等 ※ JIS規格による ※ JIS規格による ※ JIS規格による	(7.2.1)(7.2.10)(表7.2.1)
	4 スカラップ	改良型スカラップ	
	5 エンドタブ	鋼製エンドタブ 切断する箇所( )	
	6 高力ボルト	※ トルシヤ高力ボルト ・ JIS高力ボルト 溶融亜鉛めっき高力ボルト	(7.2.2)(7.12.4)
	7 溶接部の試験	AOQL ※ 4.0% ・ 2.5% 検査水準 ※ 第6水準 ・ 図示 試験の種類 試験箇所 試験方法 ※ 超音波探傷試験 完全溶込み溶接部 ※ 標仕7.6.11(h)による ・ 放射線試験 ・ マクロ試験	(7.6.11)(表7.6.2)
	8 耐火被覆	種 別 所要性能及び適用構造部位 ・ ラス張りモルタル塗り ・ 耐火材 ・ 乾式吹付けロックウール ・ 吹付け ・ 湿式ロックウール ・ 耐火板張り	(7.9.2~6)
	9 アンカーボルトの保持及び埋込み工法	・ 構造用アンカーボルト ( ※ 図示 ) ・ 建方用アンカーボルト ( ※ A種 ※ B種 ・ C種 )	(7.10.3)(表7.10.1)
	10 柱底均しモルタル工法	※ A種 ・ B種 無収縮モルタル 混和材 セメント 砂 配合比 無収縮モルタルの品質及び試験方法 コンスタンスルー ブリージング 凝結時間 無収縮性 圧縮強度 引張強度 塩化物量 試験方法	(7.2.9)(7.10.3)(表7.10.2)
	11 溶融亜鉛めっき工法	亜鉛めっきの種類 材 料 適用部位 A種 最低板厚4.5mm以上の形鋼、鋼板 B種 最低板厚3.2mm以上、4.5mm未満の形鋼、鋼板 C種 普通ボルト、アンカーボルト 最低板厚2.3mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板 素地ごしらえは、JIS H 9124溶融亜鉛めっき作業指針による。	(7.12.3)(表14.2.2)

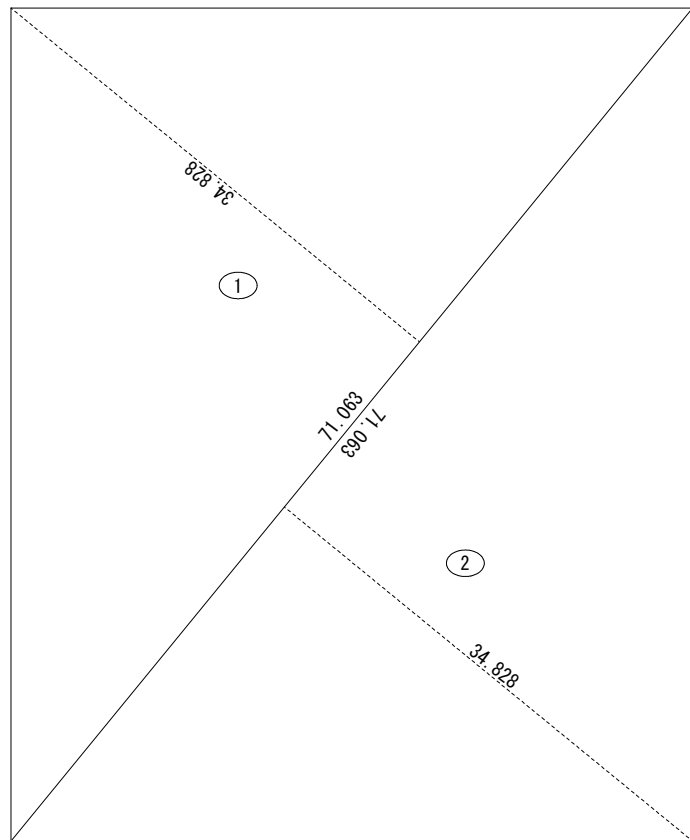
8 コンクリートブロック工法	1 補強コンクリートブロック造	※ 空洞ブロック16 ・ 空洞ブロック16-W	(8.2.2)
	2 コンクリートブロック 縦壁及び脚	※ 標仕表8.3.1及び下表による 適用箇所 厚さ(mm) ・ 間仕切壁 ・ 地下二重壁 ・ 外壁 ・ 塀 高2m以下 ※ 120 高2mを超える ※ 150 ・ 衛生配管用裏積みブロック ※ 100	(8.3.2)
	3 ALCパネル	種 別 単位荷重(N/m <sup>2</sup> ) 厚さ(mm) 取付け工法種別 ・ 外壁パネル ※ 1180 ・ 1960 ※ 100 ・ ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 間仕切壁パネル ・ 屋根パネル ※ 980 ※ 100 ・ ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 床パネル ※ 2350 ・ 3530 ※ 100 ・ 150 ※ 標仕8.4.6による ・ 床パネルの耐火性能 ( ・ 1時間 ・ 2時間)	(8.4.2~6)(表8.4.3,4)
	4 押出成形セメント板(ECP)	種 別 表面形状 厚さ(mm) 幅(mm) 工法種別 ・ 外壁パネル ・ D ・ D-R ・ ・ A種 ・ B種 ・ T ・ T-R ・ 間仕切パネル ※ F ・ F-R ・ ・ B種 ・ C種 ・ D ・ D-R ・ T ・ T-R 耐火性能 ・ 有り( ) ・ 無し	(8.5.2~5)(表8.5.1,2)
	9 防水工事	1 アスファルト防水 種 別 施工箇所 ※ AI-2 ・ A-2 ・ D-2 ・ BI-2 床型専用鋼製デッキプレートを使用したコンクリートスラブ アスファルト ※ 3種 ・ 4種 (9.2.2) 断熱工法の断熱材 厚さ(mm) ※ 25 (9.2.2) ただし、特定フロンを含まないもの。 立上り部の保護 ・ 乾式保護材 ※ 押出成形セメント板(厚さ 15mm) (9.2.5)	(9.2.2,3)(表9.2.3~9)
	2 改質アスファルトシート防水	種 別 厚さ( ) AS-1 ・ AS-2 施工箇所	(9.3.2~4)(表9.3.1)
	3 合成高分子系ルーフィングシート防水	種 別 厚さ(mm) 施工箇所 仕上げ塗料塗り 使用分類 ・ S-F1 ※ 1.2 ( ・ シルバー ・ S-F2 ※ 2.0 ( ・ カラー ・ S-M1 ※ 5 ( ・ カラー ・ S-M2 ※ 1.5 ( ・ 軽歩行 ・ S-M3 ※ 1.2 ( ) 施工箇所	(9.4.2,3)(表9.4.1)
	4 塗膜防水	種 別 施工箇所 備考 X-1 仕上げ塗料塗り X-2 ・ シルバー ・ カラー Y-1 地下外壁防水 Y-2工法の保護シート Y-2 ※ 適用する ・ 適用しない 販気装置 ・ 設ける 材質( ) 設置数量( ㎡当たり1箇所)	(9.5.2,3)(表9.5.1,2)
	5 シーリング	種 別 施工箇所 備考 下表以外は、標仕表9.6.1による 施工箇所 シーリング材の種類(記号)	(9.6.2)(表9.6.1)
	10 石工事	1 天然石張り 石の種類、表面仕上げ 施工箇所 種 別 産地・名称 厚さ(mm) 仕上げの種類 2 テラコ張り 種石の種類 ※ 大理石 (10.2.1)(表10.2.2) 表面仕上げ ※ 本磨き 形状・寸法 ※ 図示 3 壁の石張り工法 外壁張り 工法 ・ 外壁湿式工法(※流し工法) ( ) ・ 乾式工法 石裏面処理 ・ 行う ( ・ 小口) 裏打ち処理 ・ 行う ドレンパイプ ※ ステンレスSUS304 内壁張り 工法 ・ 内壁湿式工法(※あと施工アンカー横筋流し工法) ・ あと施工アンカー工法 ・ 乾式工法 裏打ち処理 ・ 行う 4 床及び階間の石張り 床石張りの裏面処理 ・ 行う (10.6.2) 屋内のワックス掛け ・ 行う (10.1.5)	(10.2.1)(表10.2.1,2)

11 タイル工事	1 陶磁器質タイル	タイルの種類 施工箇所 形状寸法(mm) 磁器 せっろ陶器 施ゆう無ゆう あり なし 標準 特注 再生材 備考 役物: 標準的な曲がり(小口、標準、二丁、扉風の役物は一体成形とする タイルの見本焼き ※ 行わない ・ 行う ( ※ 外壁タイル )	(11.2.1)
	2 張り付け用材料	既成調合モルタル 保水率(%) 単位容積質量(kg/l) 接着強度(N/mm <sup>2</sup> ) 標準時 風冷後 長さ変化率(%) 曲げ強さ(N/mm <sup>2</sup> ) 70.0以上 1.80程度 0.60以上 0.40以上 0.20以下 4.0以上 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 ・ 第三種 (11.2.3)	(11.2.2)(11.4.2)(表11.4.1)
	3 壁タイル張り工法	内装タイル ※ 壁タイル接着剤入り ・ 積上げ張り (11.3.3)(表11.3.2) 外装タイル ※ 密着張り ・ マスク張り 躯体表面の処理 ・ 行わない ※ 行う(施工範囲 ※ 図示 ) 躯体表面の処理方法 MCR工法又は目地工法(6章コンクリート工事) 下地モルタル塗り ※ 標仕15.2.2~15.2.5 タイルの試験張り ※ 行わない ・ 行う(※外壁タイル) (11.2.1)	(11.2.2)(11.4.2)(表11.4.1)
	4 陶磁器質タイル型枠先付け工法	種 別 適用タイル 型枠型枠先付け面のせき板 ※ タイルシート法 ・ 小口タイル ※ 標仕6.9.3 [材料] (b) (2) ・ 目地工法 ・ 二丁タイル ・ 積木法 大型タイル	(11.2.2)(11.4.2)(表11.4.1)
	12 木工事	1 木材の品質 ※ 標仕12.2.1 ・ 市販品 ・ 保存処理木材を適用する箇所( )	(12.2.1)
	2 樹種	※ 標仕12.2.3による (12.2.1)(表12.2.3) ・ 代用樹種を適用しない箇所( )	(12.2.1)(表12.2.3)
	3 集成材等	品 名 規格・品質 芯材の種類 化粧単板の種類 ※ 集成材 ※ 一般材 ・ たも ・ なら ・ しおじ ・ 構造用集成材 ※ 1級 ・ 2級 ・ 造作用集成材 ※ 1等 ・ 2等 ・ 化粧仕造作用集成材 ※ 1等 ・ 2等 ホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 ・ 第三種	(12.2.2)
	4 接着剤	接着剤に含まれる可塑剤は、揮発性のものとする。 コリア樹脂、メタクリ樹脂、フェノール樹脂、レジン/シール樹脂又はホルムアルデヒド系 ウレタン(以下、「ウレタン樹脂等」という。)を用いた接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 ・ 第三種	(12.2.6)
	5 防霉・防蟻処理	行う箇所 ( 禁止: 加圧注入材 ) 防蟻処理 ※ 行う( ※ 図示 ) 防蟻処理 ・ 行う( ※ 図示 ) 防蟻、防蟻処理の種類、品質 表面処理用木材保存剤(防蟻・防蟻)は監督職員の承諾するものとする。	(12.2.8) (12.2.9)
	6 床板張り	フローリング及び縁板張り床 (12.7.1)(表12.7.1) 下張り用床板 床板	(12.7.1)(表12.7.1)
	13 屋根及びびとい工事	1 長尺金属板葺 屋根葺き形式 長尺金属板の種類 板厚(mm) ・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(CGLCR-20-AZ150) ・ 0.4 2 折板葺 形 式 ※ 重ね形 ・ はせ継ぎ形 ・ かん合形 (13.3.2)(13.3.3)(表13.2.1) 形状(mm) 山高 ( ) 山ピッチ ( ) 板厚 ※ 0.6 材 料 ※ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(CGLCR-20-AZ150) 野先面戸板 ※ 有り ・ 無し 断 熱 材 ※ 有り ( 種別: 厚さ: mm) ・ 無し 耐火性能 ※ 30分耐火 ・ 無し 材 種 ※ 配管用鋼管 ( 硬質塩化ビニル管 (13.5.2)(表13.5.1) ・ 排水用リサイクル硬質塩化ビニル管(REP-VU) ) 鋼管製といの防露 ※ 標仕13.5.5による (13.5.3)(表13.5.5) 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 ・ 第三種 掃除口 ※ 有り ・ 無し 3 とい 4 屋根葺材 5 外壁材	(13.2.2,3)(表13.2.1) (13.3.2)(13.3.3)(表13.2.1)

14 金属工事	1 ステンレスの表面仕上げ	種 別 施工箇所 ※ HL程度 下記以外の見本照り全て ・ No. 2B程度 ・ 鏡面仕上げ ・	(14.2.1)	
	2 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	種 別 施工箇所 ・ B-1種(無着色) ・ B-2種( ・ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー )	(14.2.2)(表14.2.1)	
	3 鉄の亜鉛めっき	表面処理方法 種 別 施工箇所 溶融亜鉛めっき ※ A種 B種 電気亜鉛めっき ※ C種 D種 E種 F種	(14.2.3)(表14.2.2)	
	4 金属成形板張り	形 状 製法 材 種 寸法(mm) 厚さ(mm) 表面処理 ・ スパンデル形 ・ 押し出し ※ アルミニウム製 ・ ロール ・ パネル形 ※ プレス	(14.6.2)(表14.2.1)	
	5 アルミニウム製笠木	種 別 呼称肉厚(mm) 表面処理 固定間隔 備 考 ・ 250形 1.6以上 ※ A-1又は B-1種 固定方法及び 間隔は品質計 画で定めた もの ・ 300形 1.8以上 B-1種 ・ 350形 2.0以上 B-2種 ・ 100形 ( )	(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)	
	6 手すり及びタラップ	種 別 材料の種類 表面処理 手すり ※ ステンレスSUS304 ※ HL程度 ・ 鏡面処理 ・ 鉄 亜鉛めっき 外部 ※ C種 タラップ ※ ステンレスSUS304 ※ 研磨無し ・ 鉄 亜鉛めっき 内外部 ※ C種	(14.2.1)(14.8.2,3)(表14.2.2)	
	15 左官工事	1 モルタル塗り材料 収水調整材 収水率(g) 接着強度(N/mm <sup>2</sup> ) 界面破壊率(%) 全面平均(%) 表示値±1.0 30分で1g以下 0.98以上 50以下 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 防水剤(防水モルタル塗りの混入剤) 防水剤の種類 建築用のモルタルに用いるセメント防水剤 混合割合 凝結時間 曲げ及び圧縮強度比 収水比 透水比 セメント重量の 5%以下 JIS R 5201の試験において 始発 1時間以上 終結 10時間以内	(15.2.2) (15.2.2)	
	2 床コンクリートの直均し仕上げ	下記以外は標仕表6.2.4及び標仕15.3.2による (表6.2.4)(15.3.1,2) 施工箇所 平たかさ(mm) 備考 フューアークスフロア(パネル構造)範囲 1mにつき10以下 塗料塗りの場合も含む フューアークスフロア(溝構造)範囲 3mにつき3以下	(15.5.2)(表15.5.1)	
	3 仕上塗材仕上げ	種 別 呼び名 仕上げの形状等 ・ 薄付け仕上塗材 ・ 外装薄塗材Si ・ 可引形外装薄塗材Si ・ 外装薄塗材E ・ 内装薄塗材E ・ 可引形外装薄塗材E ・ 防水形外装薄塗材E ・ 外装薄塗材S ・ 内装薄塗材C ・ 内装薄塗材L ・ 内装薄塗材Si ・ 内装薄塗材W ・ 復層仕上塗材 ・ 復層薄塗材CE ・ 可引形復層薄塗材CE ・ 復層薄塗材Si ・ 復層薄塗材E ・ 復層薄塗材RE ・ 復層薄塗材RS ・ 防水形復層薄塗材CE ・ 防水形復層薄塗材E ・ 防水形復層薄塗材RE ・ 防水形復層薄塗材RS ・ 軽量骨材仕上塗材 ・ 吹付け軽量塗材 ・ こて塗用軽量塗材	(15.5.2)(表15.5.1)	
	15 1 種	2 巻上げカーテン	3 ウォーターカップ	その他
	15 1 種	2 巻上げカーテン	3 ウォーターカップ	その他

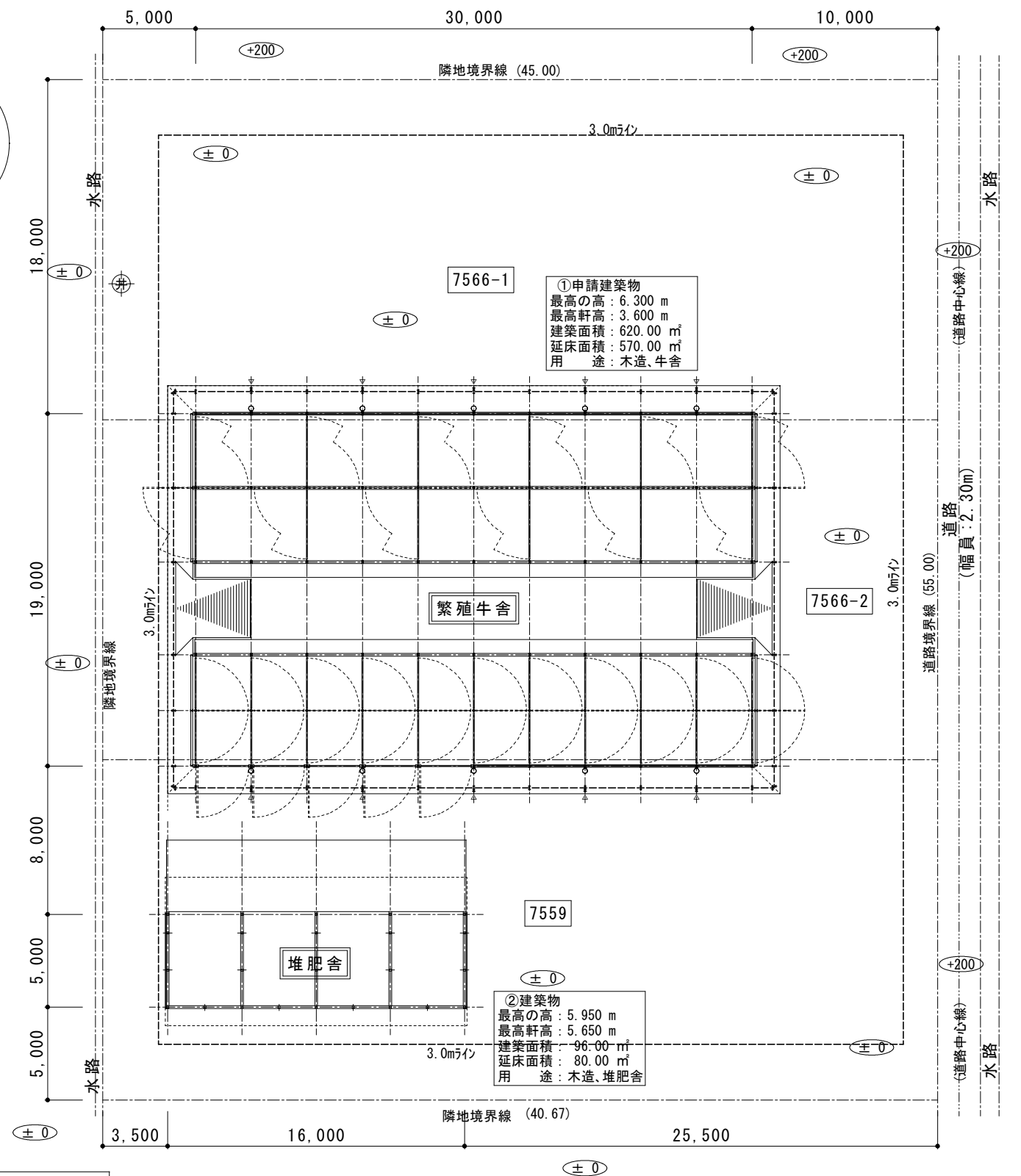
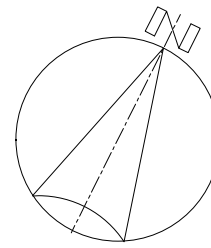


■ 案内図 ■



番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	71.063	34.828	2,474.982164	1,237.4910820
2	71.063	34.828	2,474.982164	1,237.4910820
合計				2,474.9821640
敷地面積				2,474.98 m <sup>2</sup>

■ 求積図 1/500 ■



■ 配置図 1/300 ■

記事

**アトリエ匠 (SHOW)** 一級建築士事務所  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY DESIGN SCALE 1/300, 1/500  
 DRAW CHECK DATE 2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
 野見山畜産 牛舎等 新築工事  
 ITEM 案内図、配置図、求積図

No. A-04



設計概要	地名地番： 串間市大字大平7559番地、7566番地1、7566番地2	外部仕上表	部 位	仕 上、仕 様	部 位	仕 上、仕 様
	都市計画区域： <input type="checkbox"/> 都市計画地域内 ( <input type="checkbox"/> 市街化区域 <input type="checkbox"/> 市街化調整区域 <input type="checkbox"/> 区域区分非設定 ) <input type="checkbox"/> 準都市計画地域内 <input checked="" type="checkbox"/> 都市計画区域及び準都市計画区域外		屋 根	ガルバニウム鋼板(スレート小波)葺 t=0.4 棟・ケラハ包:ガルバニウム鋼板 t=0.4	外 壁	ガルバニウム鋼板(スレート小波)張 t=0.4 水切:ガルバニウム鋼板 t=0.4
	防火地域： 無し      その他の区域： 無し      用途地域： 指定無し		軒 裏	屋根材現し	外 巾 木	コンクリート打放
	主要用途： 畜舎      工事種別： 新築		樋	軒樋：塩ビ製, W=150 縦樋：VU 100φ	犬 走 り	コンクリート直仕上(木ごて)
	構造規模： 木造、平家建て					
	敷地面積： 2,474.98 m <sup>2</sup>					
	建築面積： 620.00 m <sup>2</sup>					
延床面積： 570.00 m <sup>2</sup>						

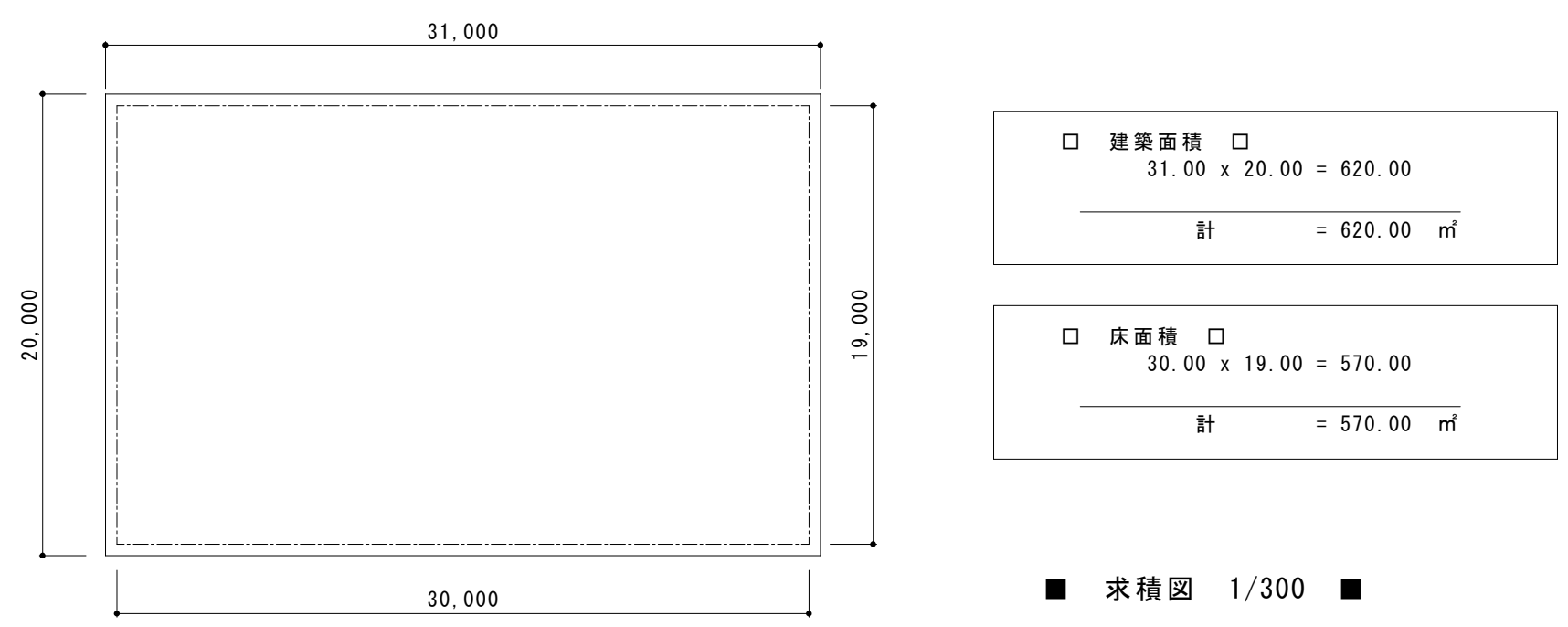
内 部 仕 上 表	室 名	床		巾 木		腰 壁		壁	天 井	高 さ		備 考
		GL+			高 さ		高 さ			廻 縁		
	繁殖牛房	コンクリート直仕上(木ごて)	100	コンクリート打放	500			ガルバニウム鋼板現し	屋根材現し	NC		伸縮回転柵、固定柵、連動スタンション、ウォーターカット 糞止：杉1等、加圧注入材、90x90-3段
	分娩牛房	コンクリート直仕上(木ごて)	100	コンクリート打放	500			ガルバニウム鋼板現し	屋根材現し	NC		回転柵、固定柵、マセン棒、ウォーターカット 糞止：杉1等、加圧注入材、90x90-3段
	給餌通路	コンクリート直仕上(木ごて)	600	コンクリート打放				ガルバニウム鋼板現し	屋根材現し	NC		飼槽

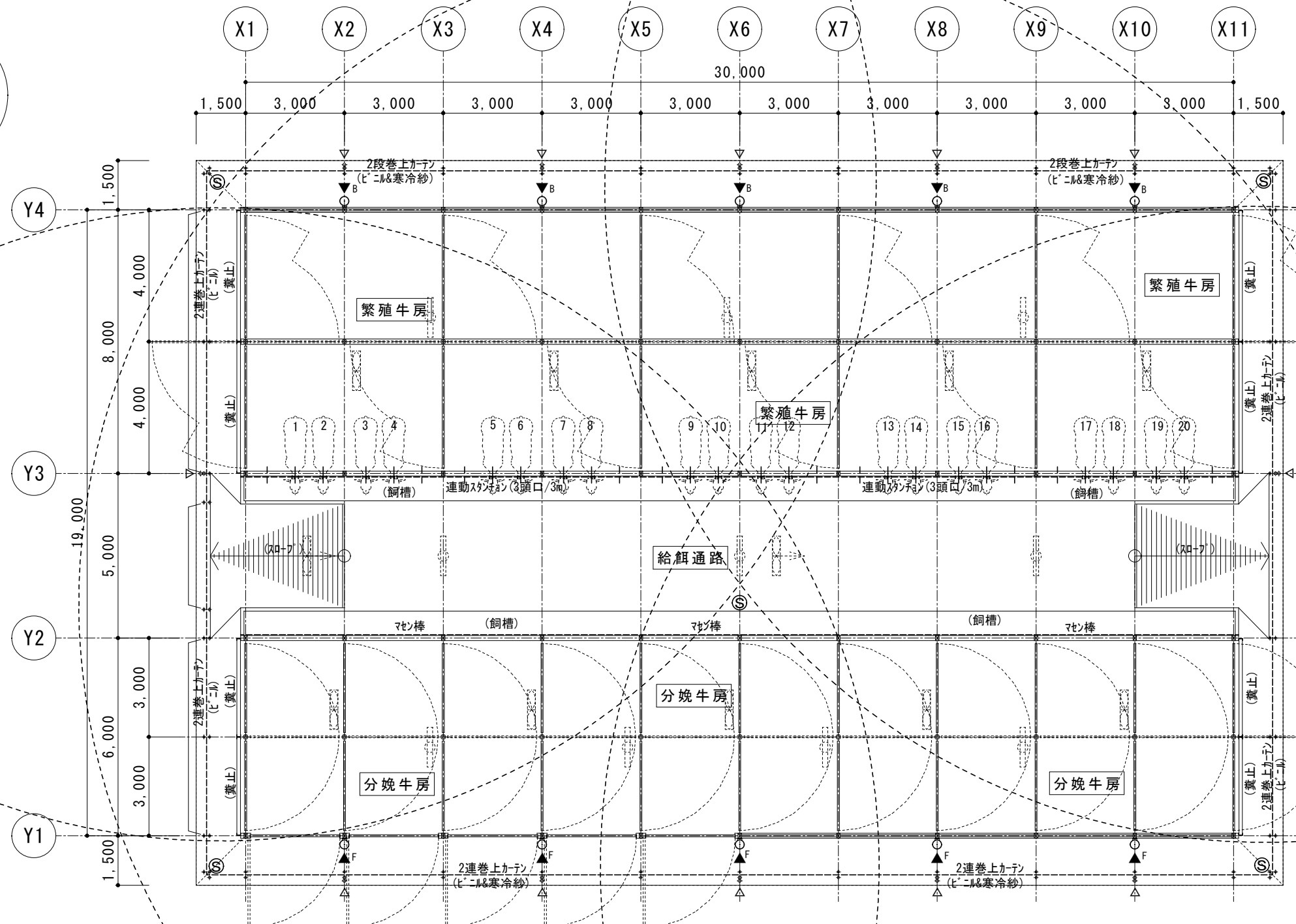
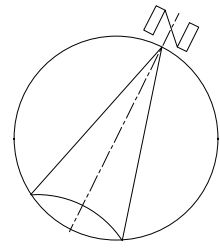
特記事項

※ 建築物に使用する材料は、法第37条に適合するものとする。

※ 電気設備関係 法第32条に適合するものとする。

※ 設備関係令第129条の2の5の配管設備に適用するものとする。





■ 平面図 1/150 ■

- 凡例
- ▼B ウォーターカップ(ハコ式) (5箇所)
  - ▼F ウォーターカップ(フット式) (5箇所)
  - ▽ 堅樋、VU100φ (12箇所)
  - 換気扇、1000φ (12箇所)
  - 蛍光灯 (10箇所)
  - ◎ 10型消化器 (5箇所)

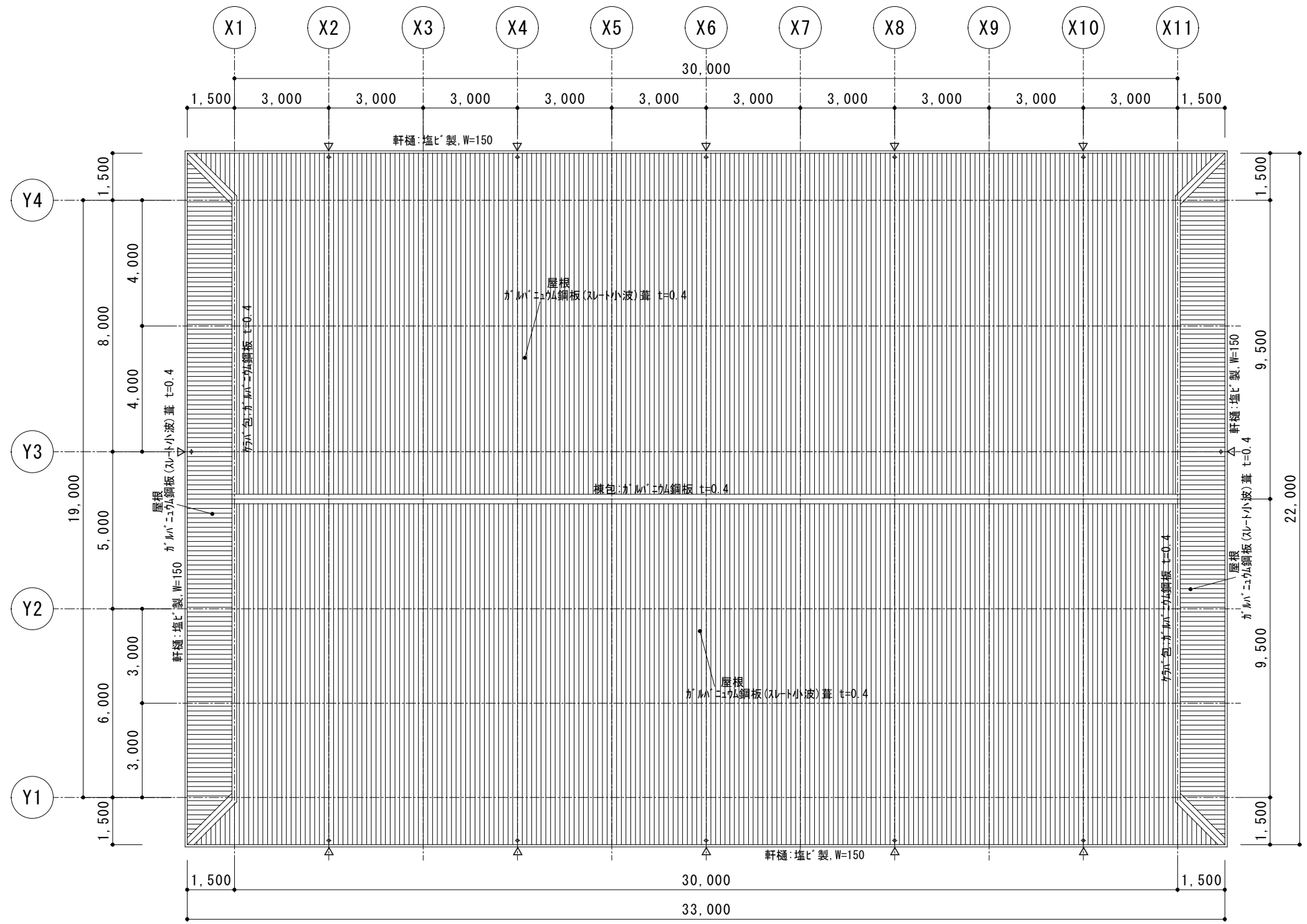
記事

**アトリエ匠 (SHOW)** 一級建築士事務所  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY	DESIGN	SCALE
DRAW	CHECK	DATE
		1/150
		2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
 野見山畜産 牛舎等 新築工事  
 ITEM 【繁殖牛舎】 平面図

No. A-06



■ 屋根伏図 1/150 ■

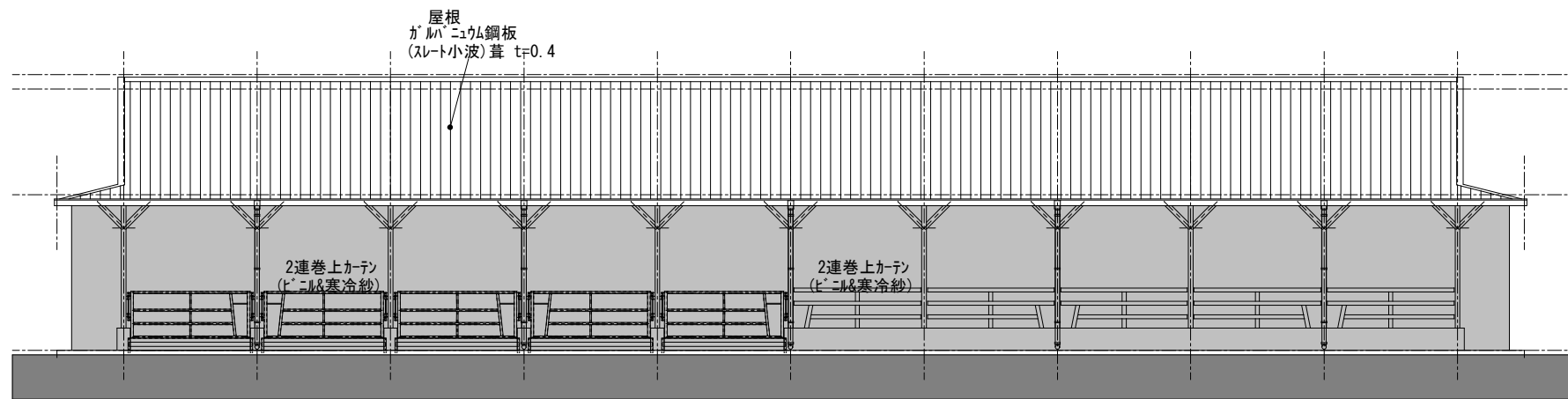
記事

**アトリエ匠 (SHOW)**  
 一級建築士事務所  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

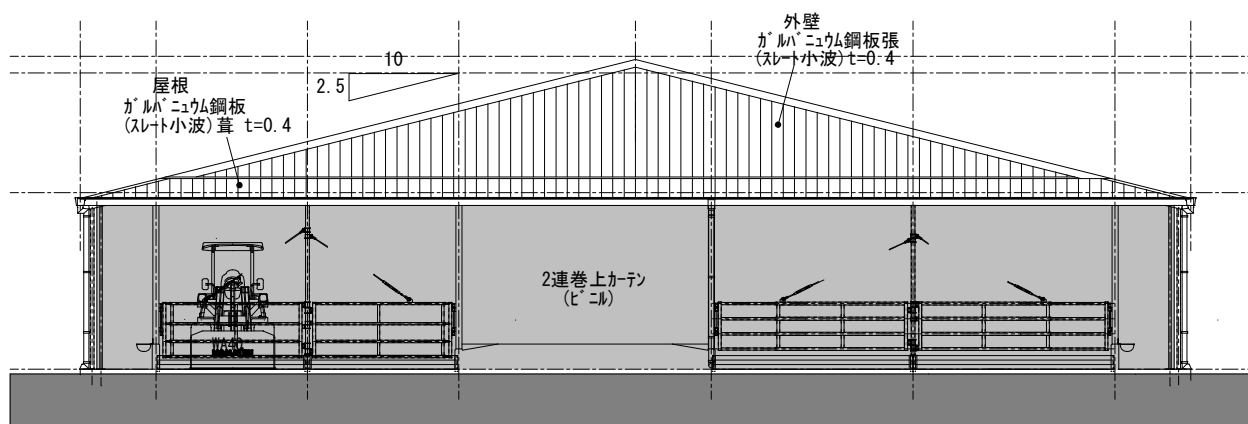
COPY	DESIGN	SCALE
DRAW	CHECK	DATE
		1/150
		2019-09

TITLE	令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 野見山畜産 牛舎等 新築工事
ITEM	【繁殖牛舎】 屋根伏図

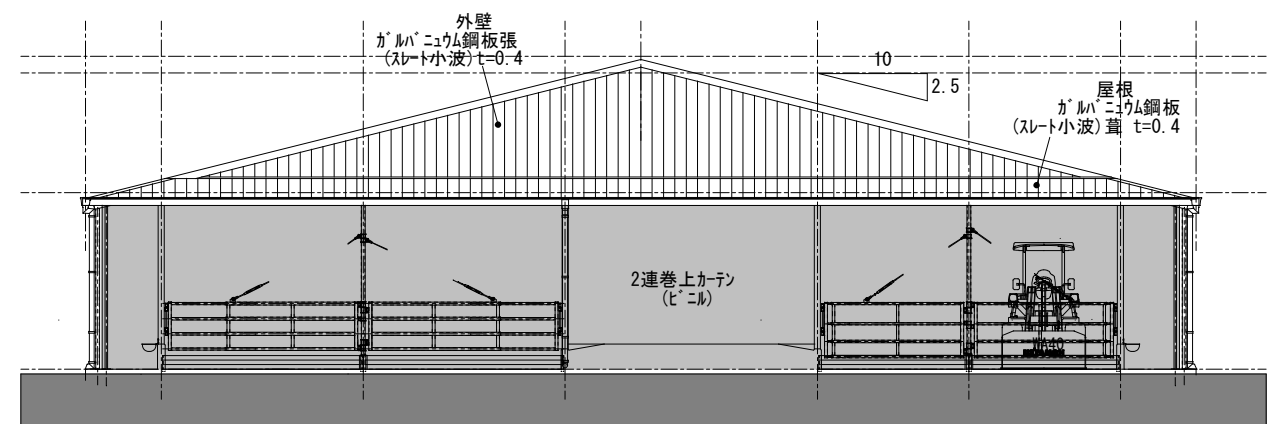
No. A-07



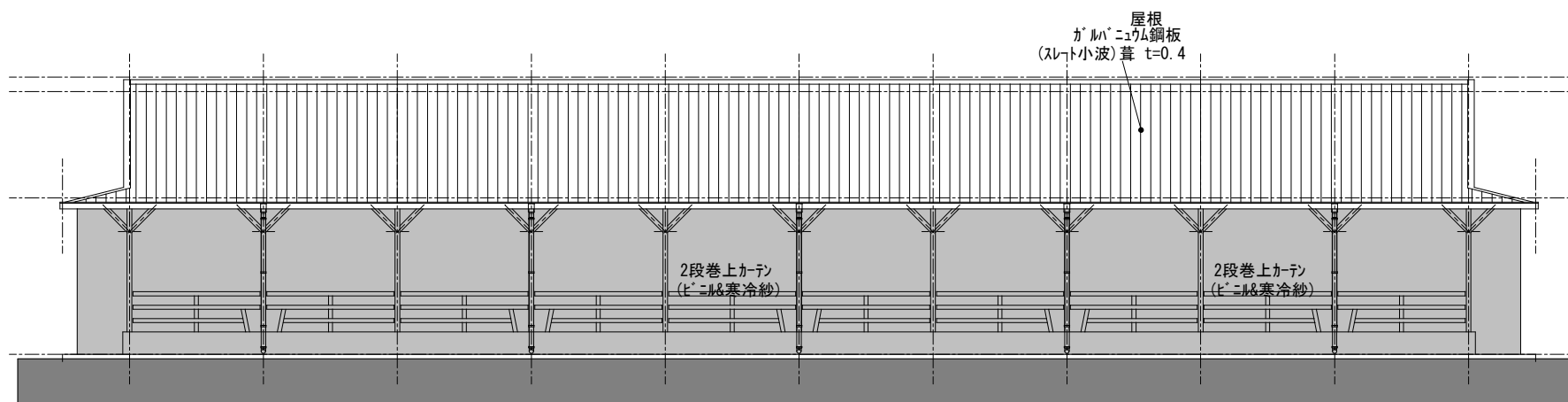
■ 南側 立面図 1/150 ■




■ 東側 立面図 1/150 ■



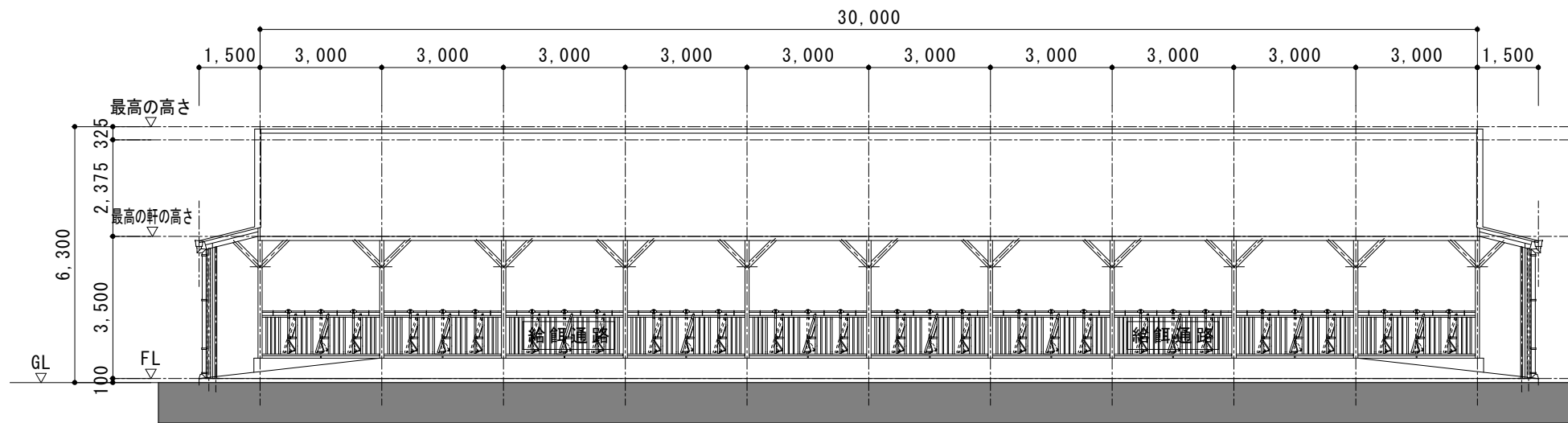
■ 西側 立面図 1/150 ■



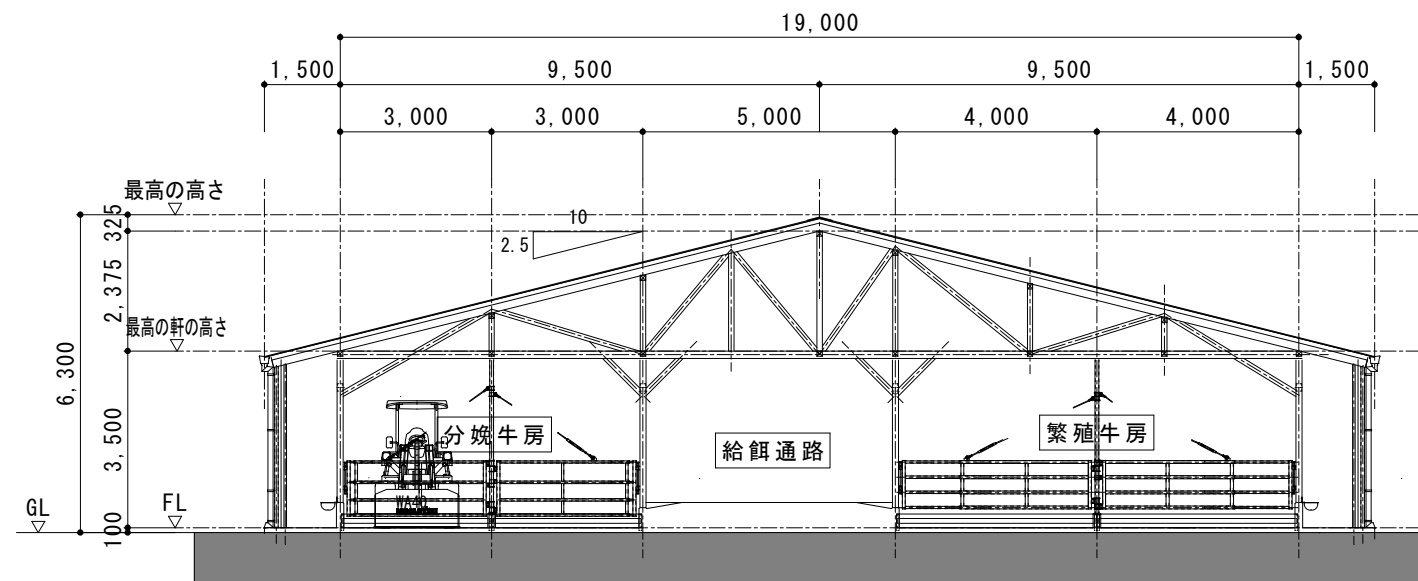
■ 北側 立面図 1/150 ■

記事	_____	 <b>アトリエ匠 (SHOW)</b> <b>一級建築士事務所</b> 宮崎県知事 登録 第 D2281 号 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘	COPY	DESIGN	SCALE	TITLE	No. A-08
			DRAW	CHECK	DATE	ITEM	
					1/150	令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 野見山畜産 牛舎等 新築工事	
				2019-09		【繁殖牛舎】 立面図	





■ 断面図 1/150 ■



■ 断面図 1/150 ■

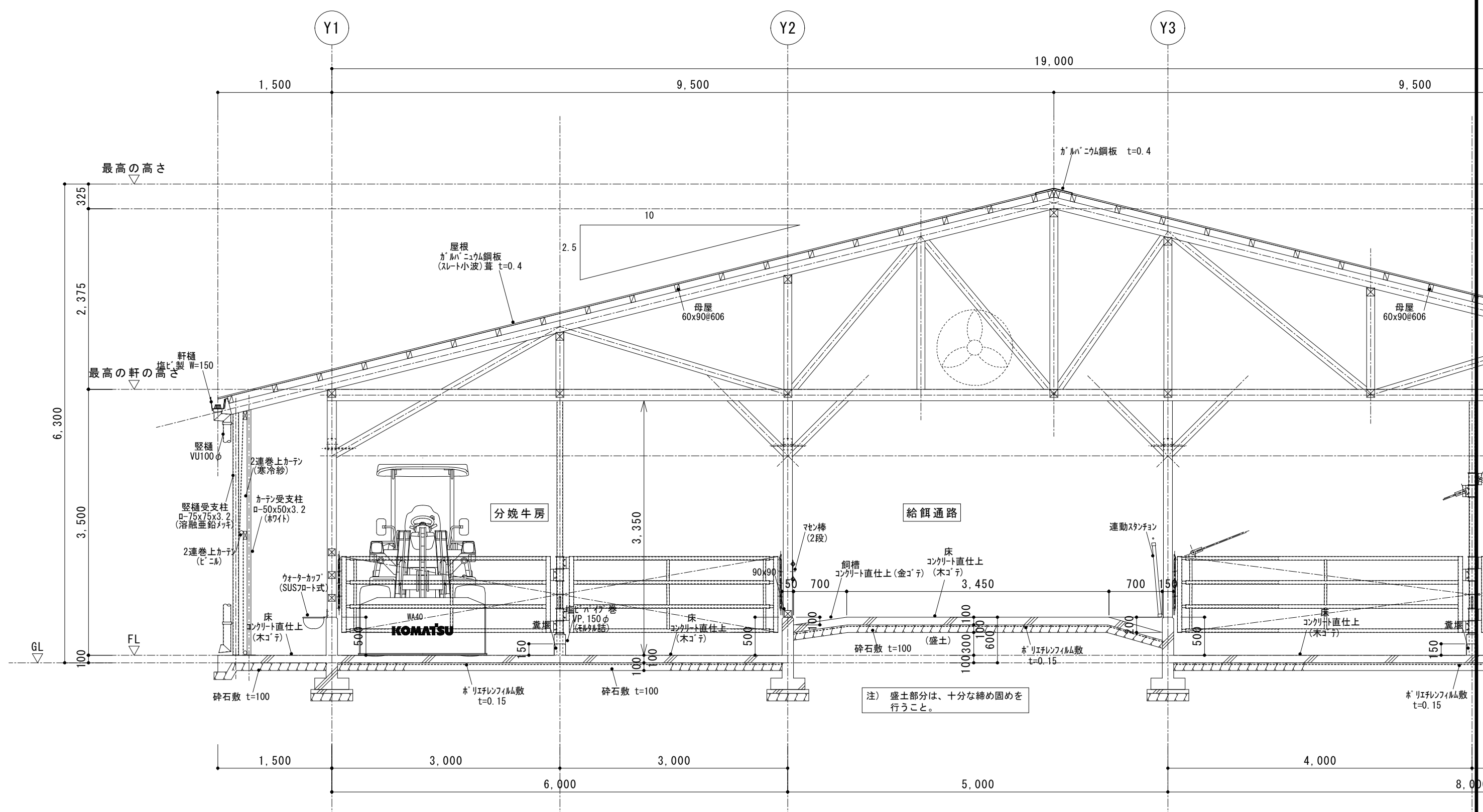
記事


**アトリエ匠 (SHOW)**  
 一級建築士事務所  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY	DESIGN	SCALE
DRAW	CHECK	DATE
		1/150
		2019-09


TITLE	令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 野見山畜産 牛舎等 新築工事
ITEM	【繁殖牛舎】 断面図

No. A-09



■ 矩計詳細図 1/50 ■

記事


**アトリエ匠 (SHOW)**  
**一級建築士事務所**  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY  
DRAW

DESIGN  
CHECK

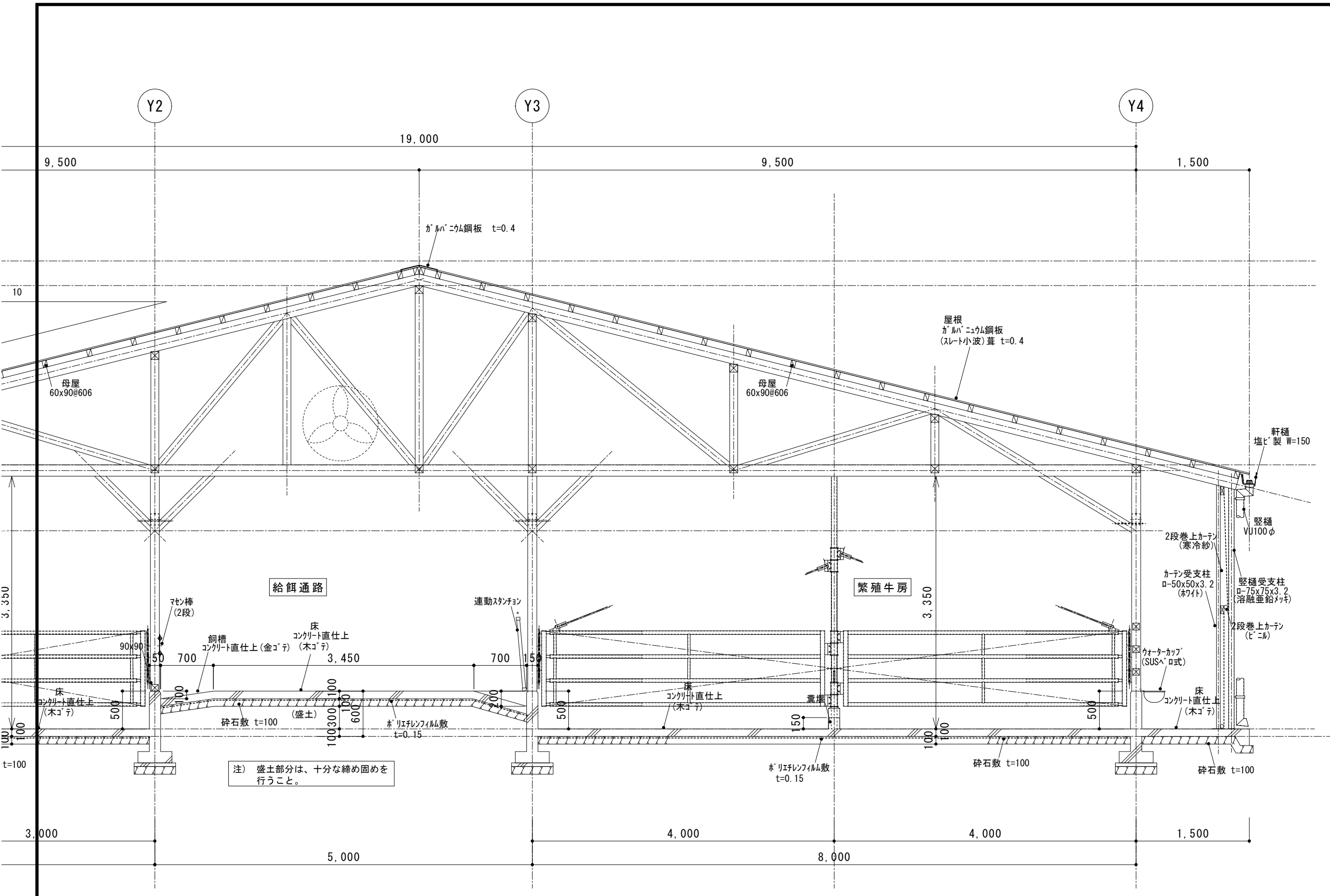
SCALE  
DATE

1/50  
2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
野見山畜産 牛舎等 新築工事

ITEM 【繁殖牛舎】 矩計詳細図 (1)

No. A-10



■ 矩計詳細図 1/50 ■

記	_____
事	_____


**アトリエ匠 (SHOW)**  
**一級建築士事務所**  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

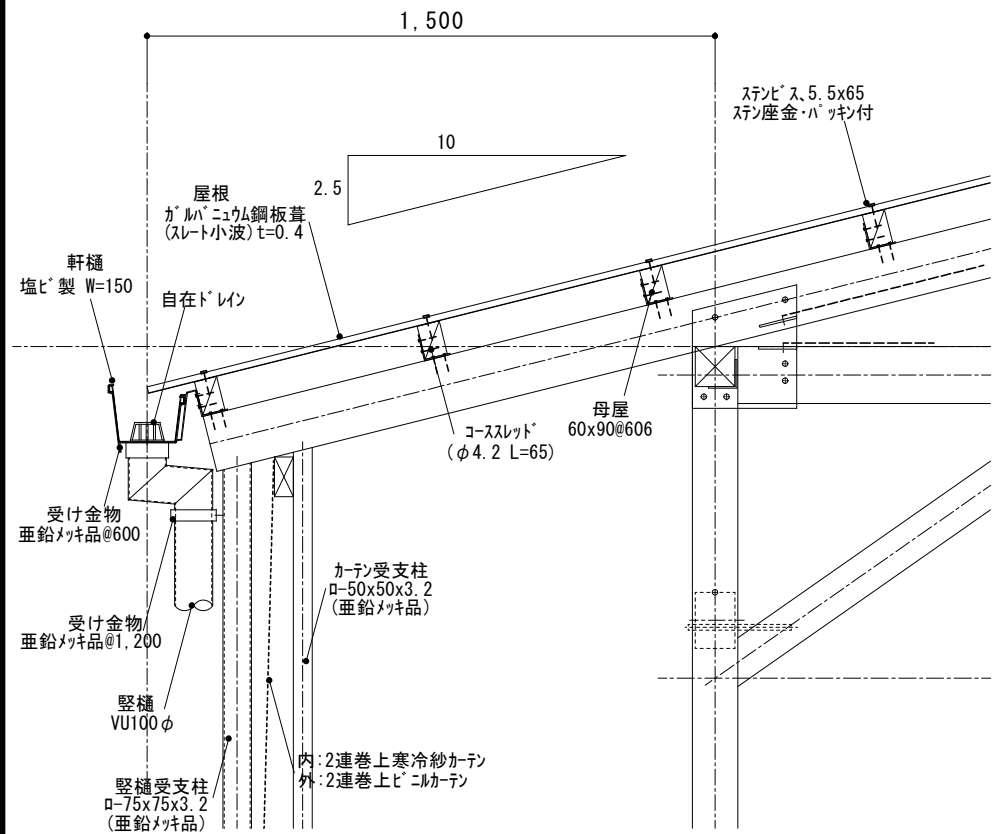
COPY	DESIGN	SCALE
DRAW	CHECK	DATE
		1/50
		2019-09

TITLE	令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 野見山畜産 牛舎等 新築工事
ITEM	【繁殖牛舎】 矩計詳細図 (2)

No. A-11

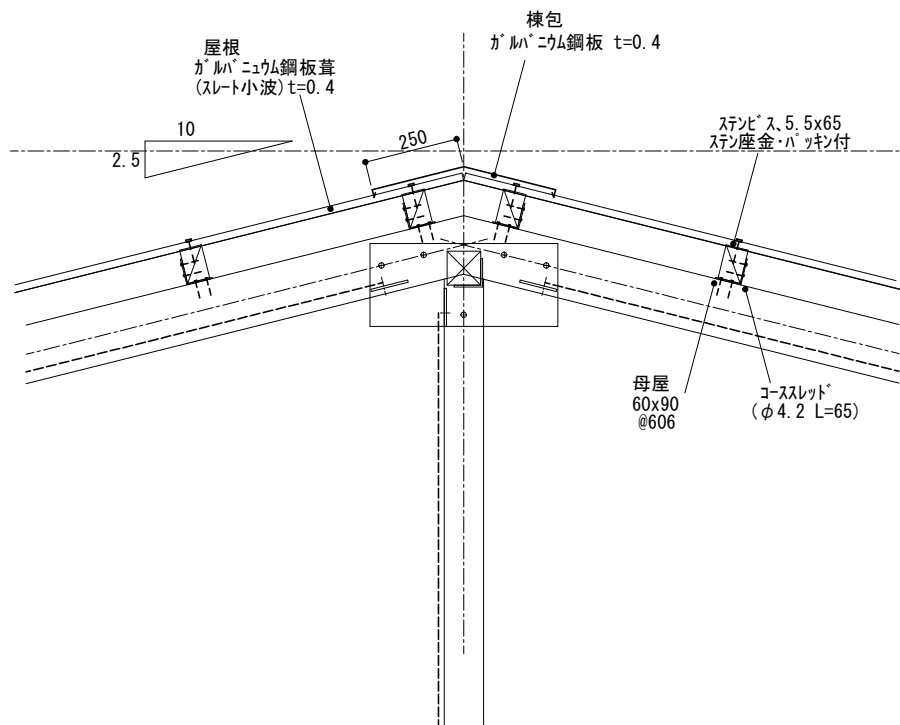
軒先 部分詳細図

1/20



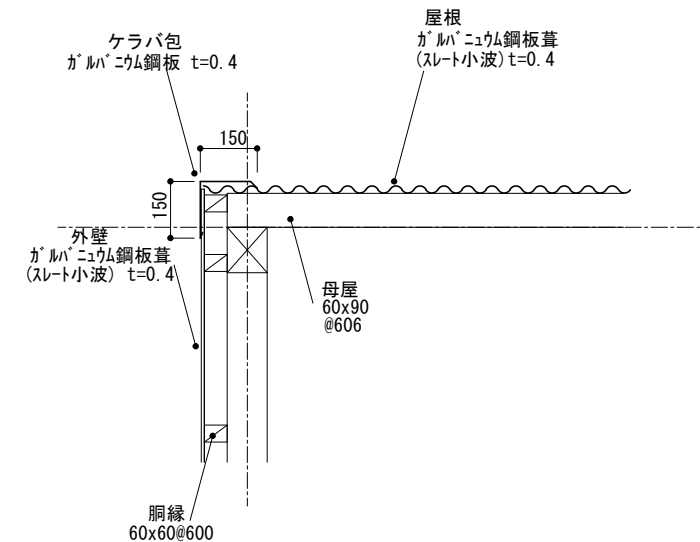
棟 部分詳細図

1/20



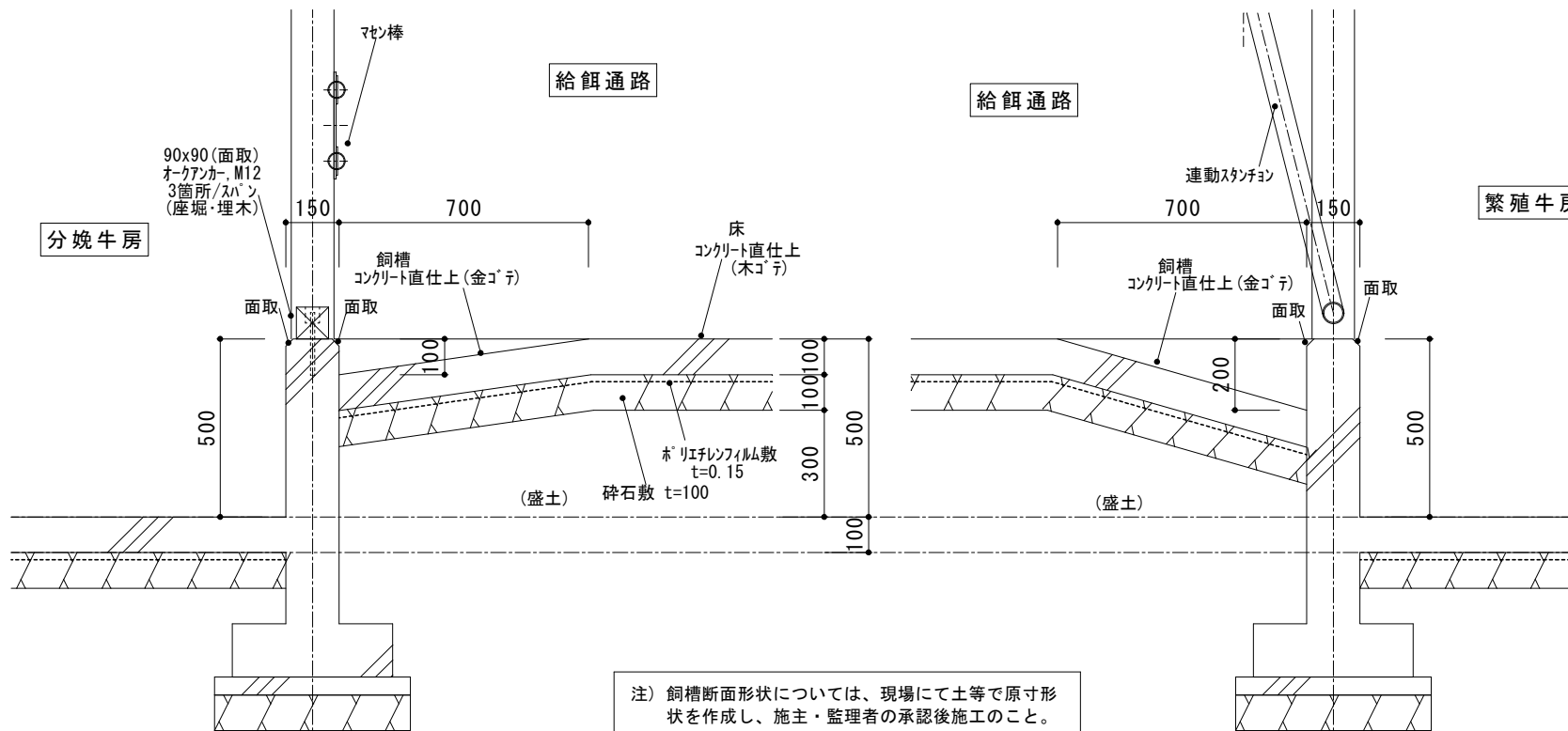
ケラバ 部分詳細図

1/20



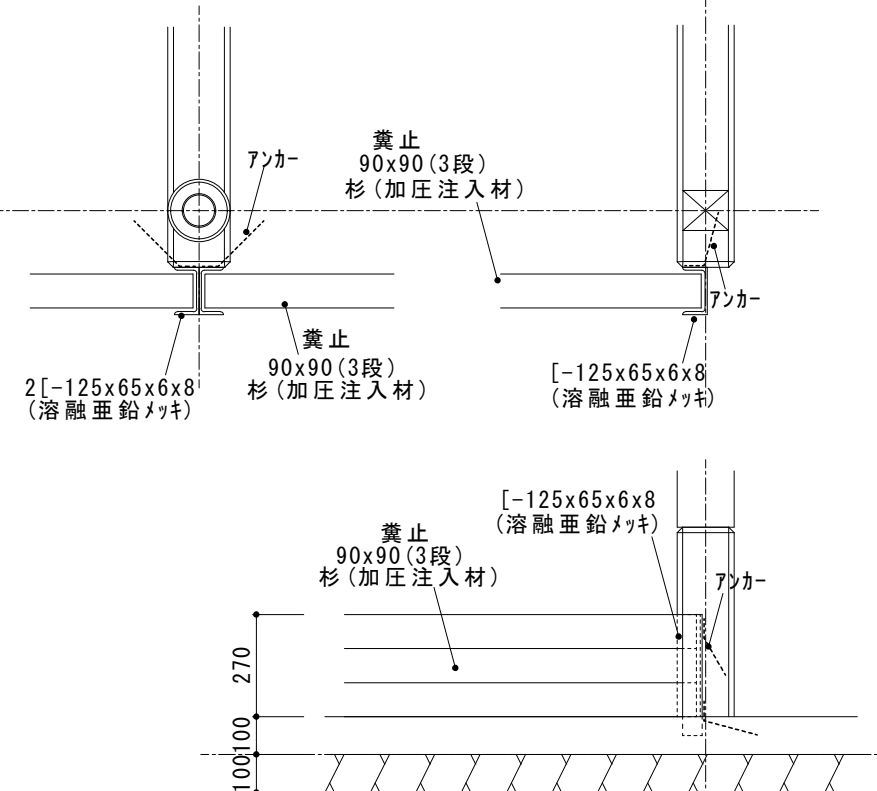
飼槽 部分詳細図

1/20



糞止め 部分詳細図

1/20



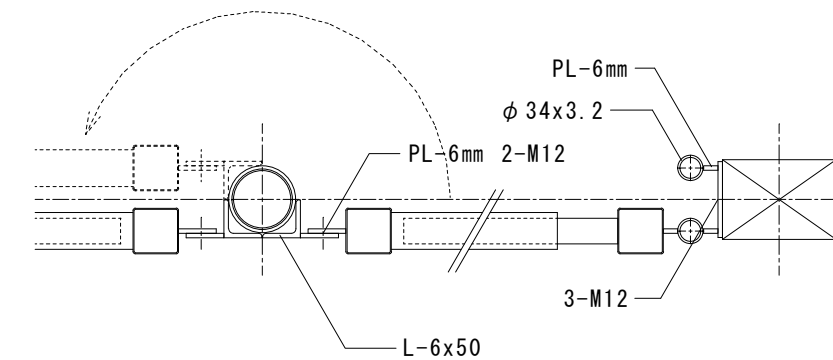
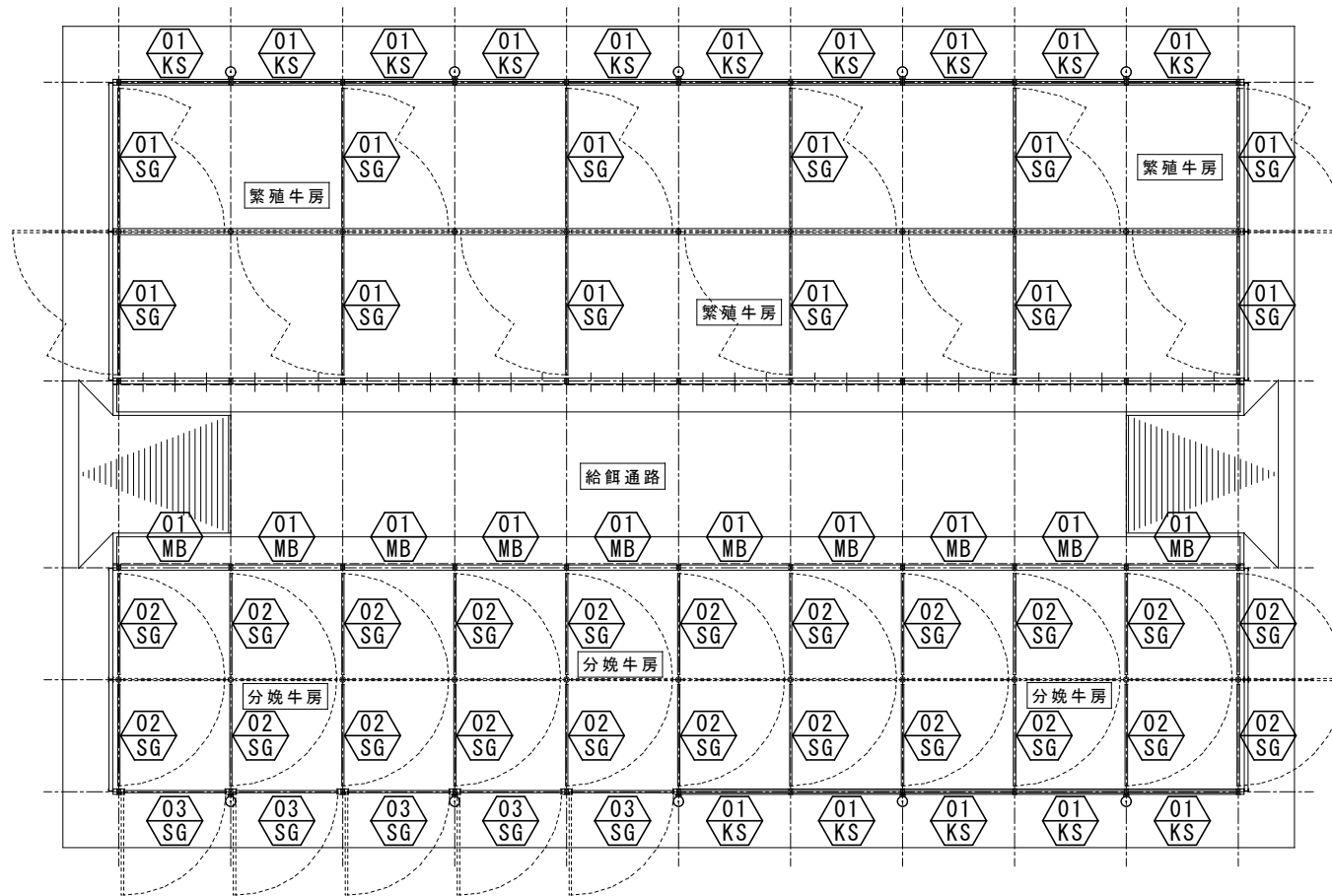
記事

アトリエ匠 (SHOW) 一級建築士事務所  
宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY DESIGN SCALE 1/20  
DRAW CHECK DATE 2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
野見山畜産 牛舎等 新築工事  
ITEM 【繁殖牛舎】 部分詳細図

No. A-12



SG-01, SG-02 部分詳細図 1/10


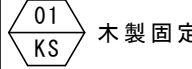
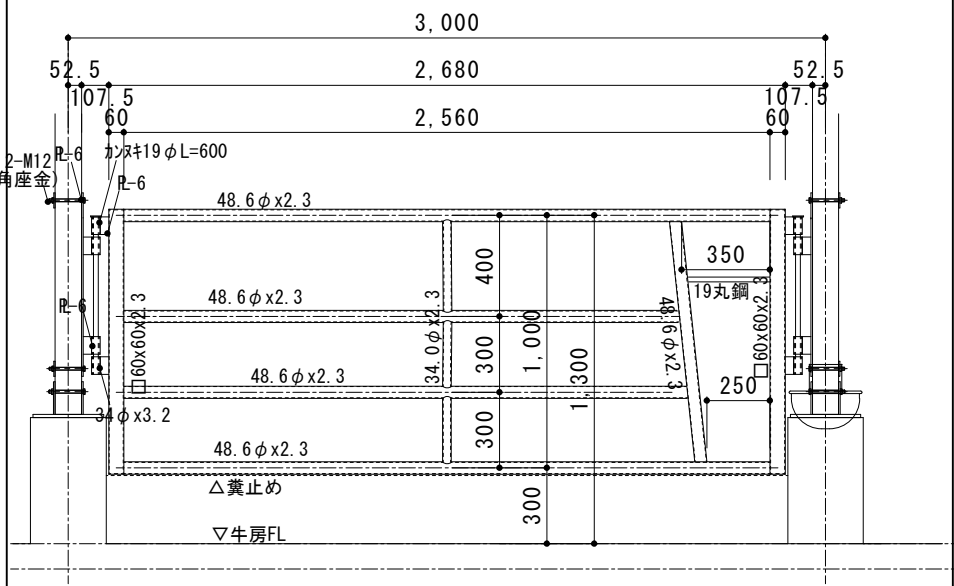
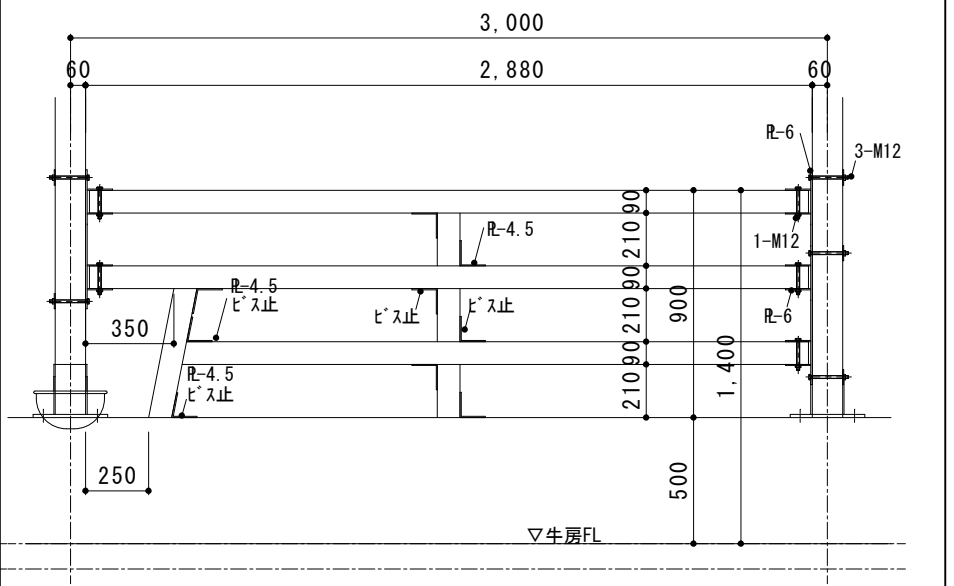
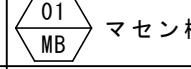
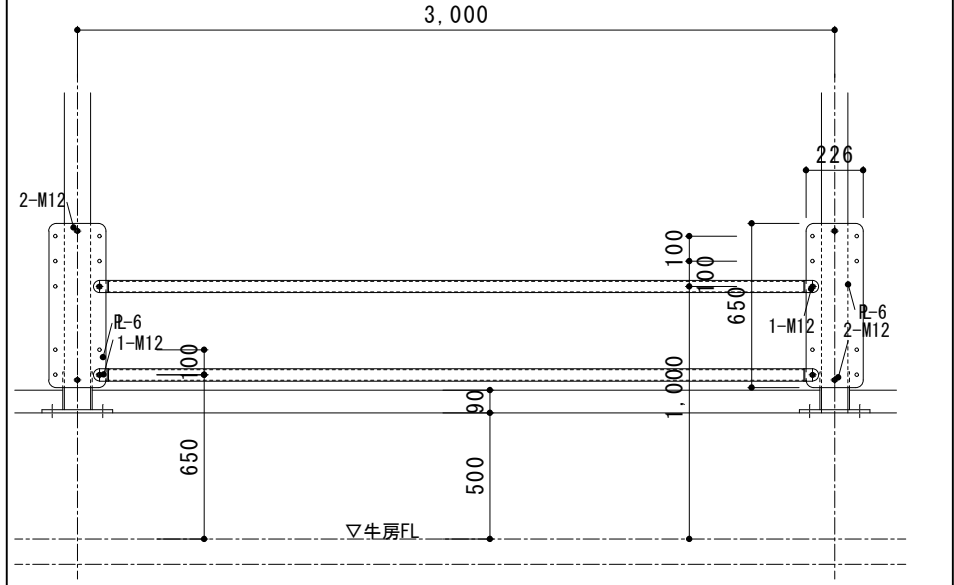
注)  
 ・ 柵の形状については、現場にて部分変更の可能性があるので施工監理者と打合せの上承認後決定とする。

柵 位置図 1/200

柵 リスト 1/30

記号	01 SG 伸縮回転柵(吊り付)	02 SG 伸縮回転柵(吊り付)
寸法形状		
場所/数量	繁殖牛房 / 12箇所	分娩牛房 / 22箇所
型式・見込	60	60
仕様	□60x60x2.3, 60.5φx2.3, 48.6φx2.3 (溶融亜鉛メッキ HDZ50)	□60x60x2.3, 48.6φx2.3, 34.0φx2.3 (溶融亜鉛メッキ HDZ50)
金物	BR-6, カンヌキ19φL=600	BR-6, カンヌキ19φL=600
備考	回転軸部: 中ボルト 2-M12 ※半数は、反転形	回転軸部: 中ボルト 2-M12 ※半数は、反転形

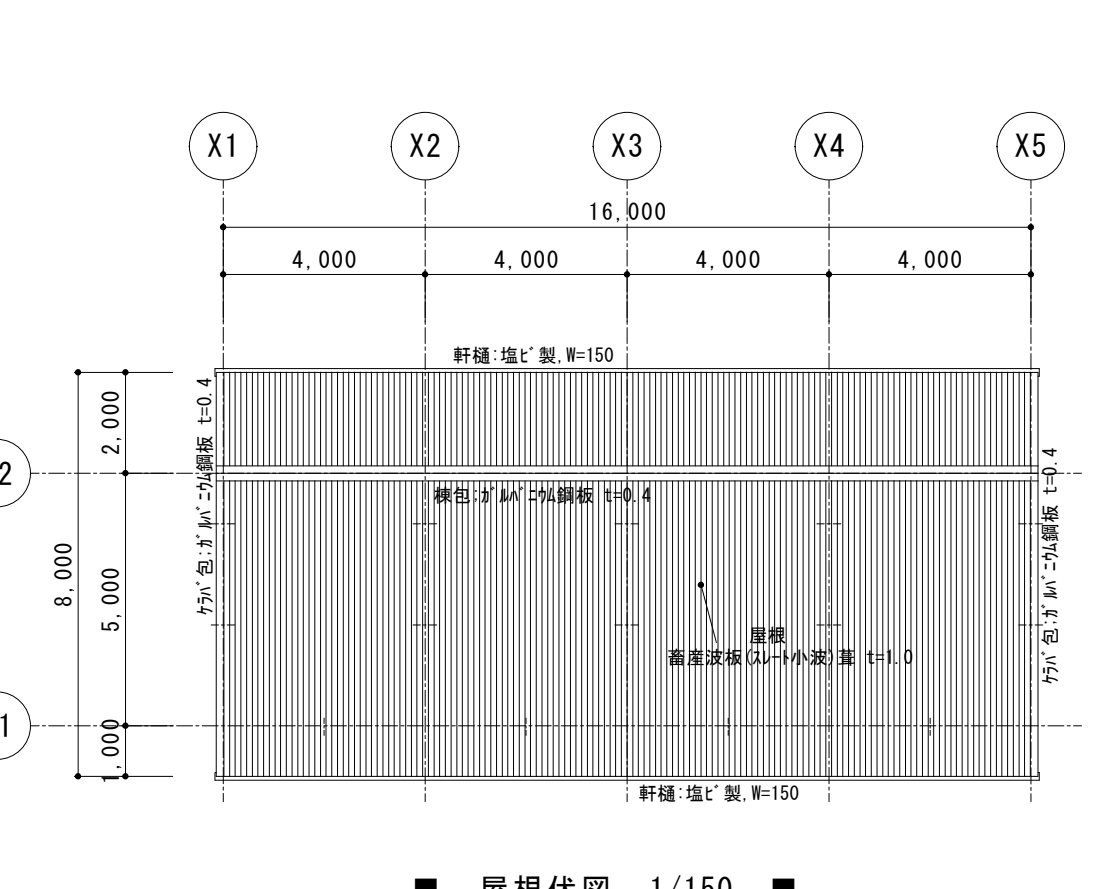
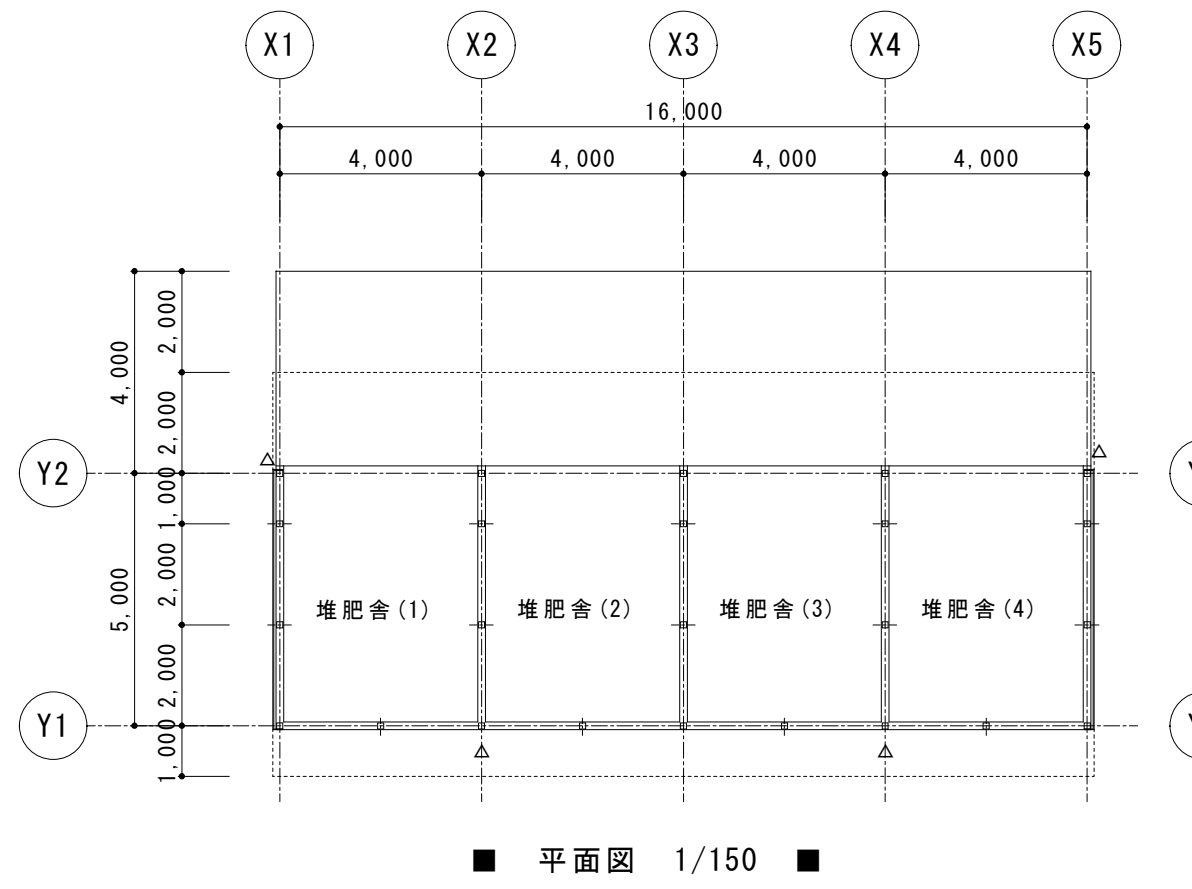
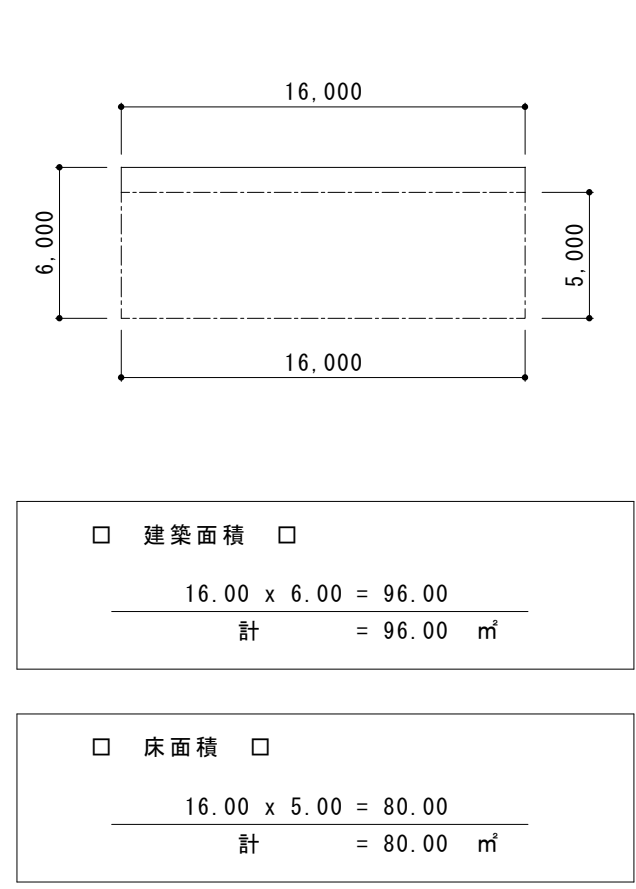
■ 柵 リスト 1/30 ■

記号	 03 SG 回転柵	 01 KS 木製固定柵	
寸法形状			
場所/数量	分娩牛房 / 5箇所	分娩牛房 / 15箇所	
型式・見込	60	木製、90x90	
仕様	□60x60x2.3, 48.6φx2.3, 34.0φx2.3 (溶融亜鉛メッキ HDZ50)	杉、1等	
金物	BR-6, カヌキ19φL=600	取付金物: 溶融亜鉛メッキ	
備考	回転軸部: 中ボルト 2-M12 ※半数は、反転形	※半数は、反転形	
記号	 01 MB マセン棒		
寸法形状			
場所/数量	分娩牛房 / 10箇所		
型式・見込			
仕様	48.6φx2.3 2段 (溶融亜鉛メッキ HDZ50))		
金物	BR-6, M12		
備考			

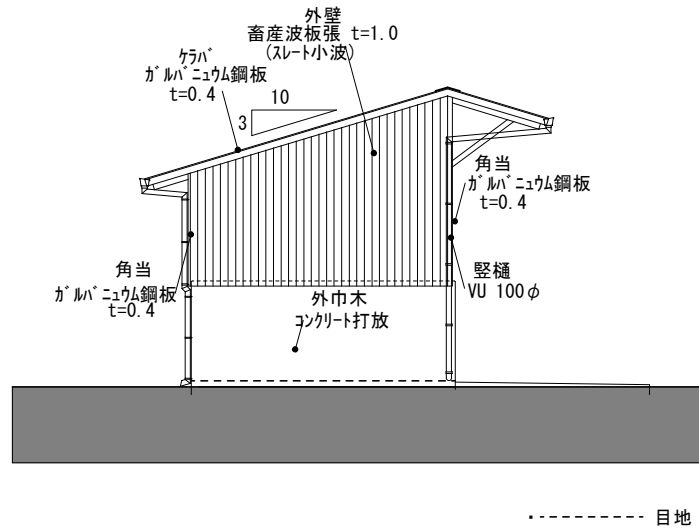


設計概要	地名地番： 串間市大字大平7559番地、7566番地1、7566番地2	外部仕上表	部 位	仕 上、仕 様	部 位	仕 上、仕 様
	都市計画区域： <input type="checkbox"/> 都市計画地域内 ( <input type="checkbox"/> 市街化区域 <input type="checkbox"/> 市街化調整区域 <input type="checkbox"/> 区域区分非設定 ) <input type="checkbox"/> 準都市計画地域内 <input checked="" type="checkbox"/> 都市計画区域及び準都市計画区域外		屋 根	畜産波板(スレート小波)葺 t=1.0 棟・ケラハ <sup>®</sup> 包:ガルバ <sup>®</sup> ニウム鋼板 t=0.4	外 壁	畜産波板(スレート小波)張 t=1.0 角当:ガルバ <sup>®</sup> ニウム鋼板 t=0.4
	防火地域： 無し      その他の区域： 無し      用途地域： 指定無し		軒 裏	屋根材現し	外 巾 木	コンクリート打放
	主要用途： 堆肥舎      工事種別： 新築		樋	軒樋：塩ビ <sup>®</sup> 製, W=150 縦樋：VU 100φ	犬 走 り	コンクリート直仕上(木ごて)
	構造規模： 木造、平家建て					
	敷地面積： 2,474.98 m <sup>2</sup>					
	建築面積： 96.00 m <sup>2</sup>					
延床面積： 80.00 m <sup>2</sup>						

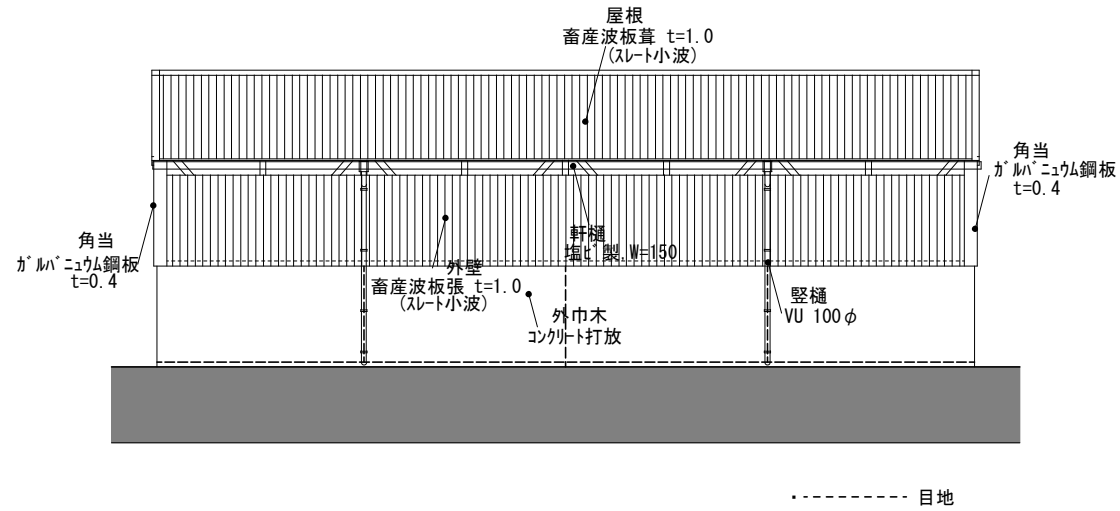
内部仕上表	室 名	床	巾 木	腰壁	壁	天 井	高 さ 廻 縁	備 考
		GL+	高 さ	高 さ				
	堆肥舎	コンクリート直仕上(木ごて)	100	コンクリート打放	2,000	畜産波板現し	屋根材現し	NC



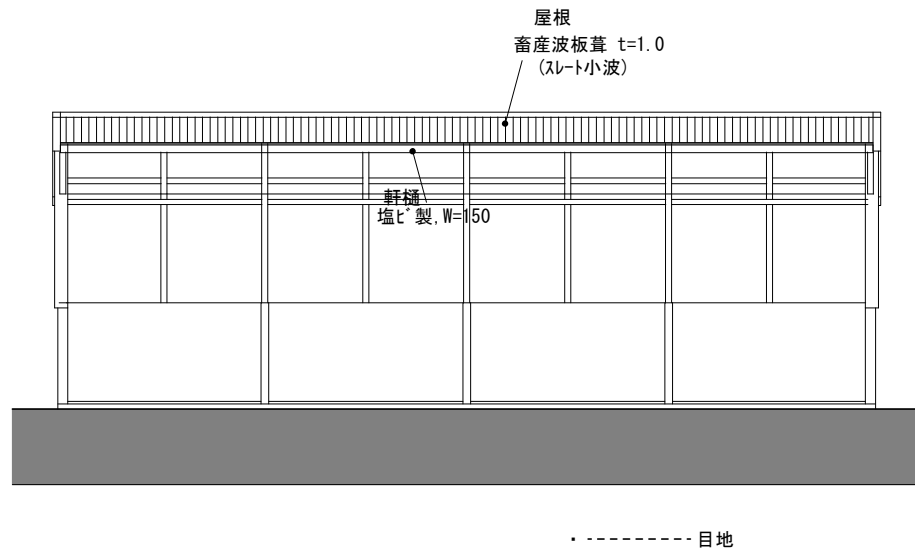
凡 例  
▽ 縦樋、VU100φ (4箇所)



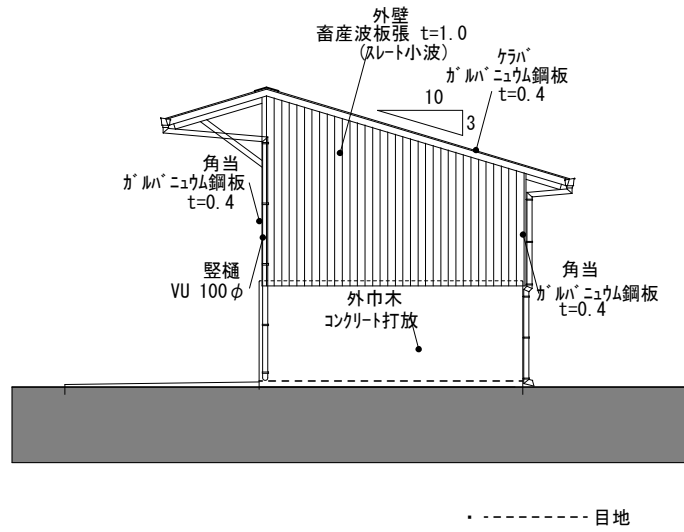
■ 東側 立面図 1/50 ■



■ 南側 立面図 1/50 ■



■ 北側 立面図 1/50 ■



■ 西側 立面図 1/50 ■

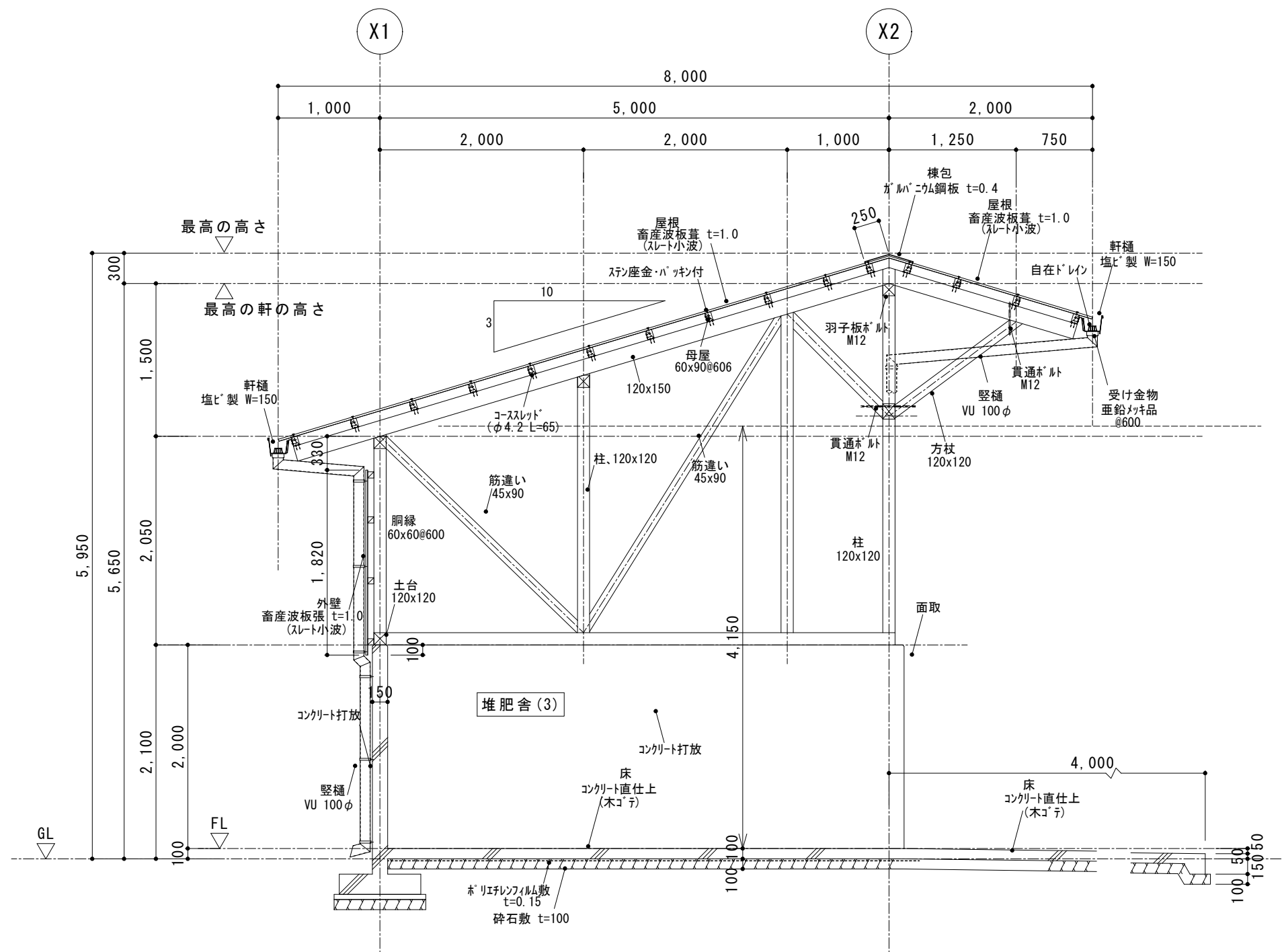
記事	


**アトリエ匠 (SHOW)**  
 一級建築士事務所  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

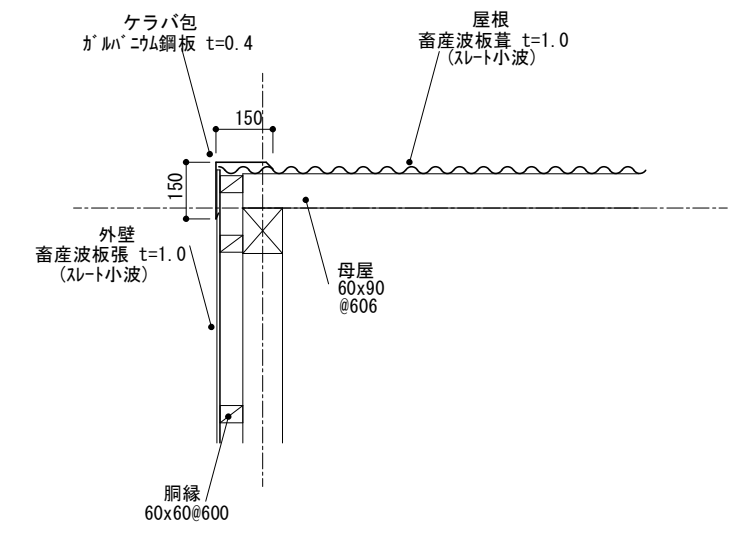
COPY	DESIGN	SCALE
		1/150
DRAW	CHECK	DATE
		2019-09

TITLE	令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 野見山畜産 牛舎等 新築工事
ITEM	【堆肥舎】 立面図

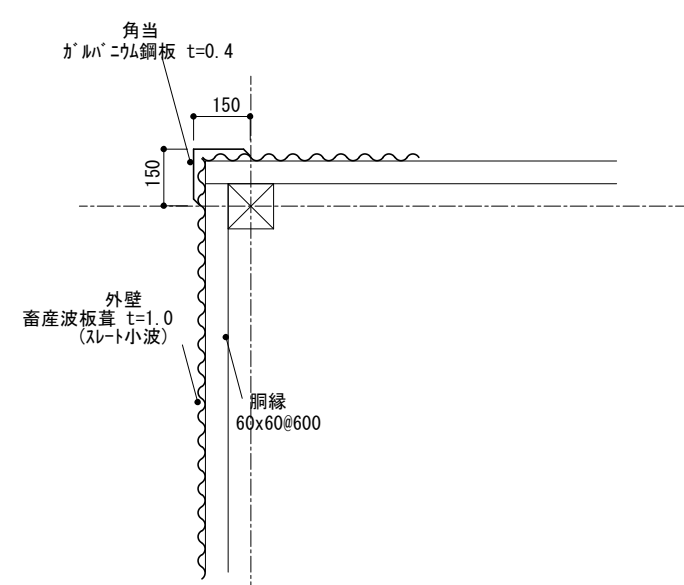
No.	A-16
-----	------



■ 矩計詳細図 1/50 ■



■ ケラバ 部分詳細図 1/20 ■



■ 角当 部分詳細図 1/20 ■

記事	_____	<b>アトリエ (SHOW) 一級建築士事務所</b> 宮崎県知事 登録 第 D2281 号 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘	COPY	DESIGN	SCALE	TITLE	令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 野見山畜産 牛舎等 新築工事 【堆肥舎】 矩計詳細図	No. A-17
			DRAW	CHECK	DATE	1/20, 1/50 2019-09		

# 構造設計標準仕様

※修正箇所は下線を引くこと  
適用は ■ 印を記入する。

## 1、建築物の構造内容

- (1) 建築場所 串間市大字大平 7559番地、7566番地1、7566番地2  
 (2) 工事種別 ■ 新築 □ 増築 □ 増改築 □ 改築  
 (3) 構造設計一級建築士の関与 □ 必要 ■ 必要としない  
 □ 法第20条第一号(高さ60m超) □ S造4階建以上 □ 木造高さ13m超 □ その他  
 注(3)構造設計一級建築士の関与が義務づけられる建築物については解説書を参照して確認すること。  
 (4) 構造種別  
 ■ 木造(W) □ 補強コンクリートブロック造(CB) □ 鉄骨造(S)  
 □ 鉄筋コンクリート造(RC) □ 壁式鉄筋コンクリート造(WRC)  
 □ 鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC) □ 壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造(WPRC)  
 □ プレキャスト鉄筋コンクリート造(PCR) □  
 (5) 階数  
**繁雑牛舎棟** 地下 階 地上 **1** 階 塔屋 階  
**堆肥舎** 棟 地下 階 地上 **1** 階 塔屋 階  
 (6) 主要用途 **畜舎**  
 (7) 屋上付属物  
 □ 高架水槽 kN □ キュービクル kN □ 広告塔 □ 煙突  
 (8) 特別な荷重  
 □ エレベータ 人乗り(マシムムス、ロープ式、油圧式) □ リフト kN □ ホイスト kN  
 □ 倉庫積載床用 N/㎡ □ 受水槽 kN □  
 (9) 付帯工事  
 □ 門塀 □ 擁壁 □ 駐輪場 □ 機械式駐車場 □ □  
 (10) 増築計画 □ 有( ) □ 無 ■ 無  
 (11) 構造計算ルート X方向ルート **1** - ( ) Y方向ルート **1** - ( )

## 2、使用構造材料

(1) コンクリート (レディミキストコンクリート JIS Q 1001, JIS Q 1011, JIS A 5308)

適用箇所	種類	設計基準強度 E <sub>c</sub> (N/mm <sup>2</sup> )	品質管理強度 F <sub>q</sub> (N/mm <sup>2</sup> )	スラブ厚 cm	備考
捨コンクリート	■ 普通	<b>18</b>		<b>15</b>	
土間コンクリート	■ 普通	<b>18</b>		<b>15</b>	
基礎、基礎梁	■ 普通	<b>18</b>		<b>15</b>	
組骨材の種類	■ 砂 □ 山砂 □ 人工 □				
組骨材の種類	■ 砂利 □ 砕石 □ 人工 □				
水の区分	■ 水道水 □ 地下水 □ 工業用水 □				
混和材料の種類	□ AE減水剤 □ 高性能AE減水剤 □				
呼び強度を保證する材齢、養生	■ 28日 □ 56日 □ ■ 養生 (□現場封かん □現場水中 □標準 □)				

■単位水量は185kg/m<sup>3</sup>以下、単位セメント量は270kg/m<sup>3</sup>以上とする。

(2) コンクリートブロック (CB) (□ JIS A 5406) 使用箇所  
 □ A種 □ B種 □ C種 厚 □ 100 □ 120 □ 150 □ 190 □ □

(3) 鉄筋

種類	径	使用箇所	継手工法
異径鉄筋 (JIS G 3112)	■ SD295A 10, D13	基礎	■ 重ね継手 □
	□ SD295B		□
丸鋼 (JIS G 3112)	□ SR235		
溶接金鋼 (JIS G 3551)	■ 6φ-150	土間	

## 3、地盤

(1) 地盤調査資料と調査計画  
 ■有( ■敷地内 □近隣 ) □無(調査計画 □有 □無)

調査項目	資料有り	調査計画	調査項目	資料有り	調査計画	調査項目	資料有り	調査計画
ボーリング調査			静的貫入試験			標準貫入試験		
水平地盤反力係数の測定			土質試験			物理探査		
試験場(支持層の確認)			平板載荷試験			液状化判定		
スウェーデン式サウンディング	○		現場透水試験			P.S.検層		
表面探査法								

注)上記表中の資料が有るもの、調査計画が有るものに○を記入する。

(2) ボーリング標準貫入値、土質構成 (基礎・杭の位置を明記すること)

深度	土質	N値	標準貫入試験					備考	
			10	20	30	40	50		60
									○調査地番
									○位置図
									○孔内水位 GL- m
									○近隣データの調査地番と 設計地番とは約 mの距離 がある
									備考

注)地盤調査及び試験杭の結果より、杭長さ、杭種、直接基礎の深さ、形状を変更する場合もある。

## 4、地業工事

- (1) 直接基礎 □ベタ基礎 ■布基礎 □独立基礎 試験場 ■有 □無  
 深さGL- **0.35** m 支持層- 長期許容支持力度 **30** KN/㎡ 載荷試験 □有 ■無  
 (2) 地盤改良 □浅層混合処理工法 □深層混合処理工法  
 深さGL- m 長期許容支持力度 KN/㎡ 載荷試験 □有 □無  
 注)「建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針:日本建築センター2002」を参考とする。  
 (3) 杭基礎 支持層-

杭種	材料	施工法	備考
□ RC □ PRC	PRC (□ I種 □ II種 □ III種)	□ 打ち込み	
□ PHC □ H鋼	PHC (□ A種 □ B種 □ C種)	□ 埋込等(打込み法)	
□ 鋼管 □ 摩擦杭	鋼材 □ SS400 □ SKK400	□	大臣認定第 号
□ SC杭	□ JIS	□	年 月 日

試験杭 (□有 □無) (□打ち込み □載荷 □孔壁測定) 本

杭径 (mm)	設計支持力 (kN)	杭の先端の深さ (m)	本数	特記事項

## 5、鉄筋コンクリート工事 (施工方法等計画書)

- (1) コンクリート  
 ■コンクリートはJIS A 5308(レディミキストコンクリート)に適合するJIS認定工場の製品とし施工に関しては、標準図に記載されている事項をのぞきJASS 5による。  
 (2) 鉄筋  
 ■鉄筋は JIS G 3112 の規格品を標準とする。施工は、標準図に記載されている事項を除き、コンクリートと同様 JASS 5による。  
 ■鉄筋の加工寸法、形状、かぶり厚さ、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは「鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)(2)」又は「壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)(2)」による。  
 (3) 型枠  
 ■材料 合板厚 12mmを標準とする。 □ 施行は JASS 5による。

## 6、木工事 (施工方法等計画書)

- (1) 木工事は、次により行う。  
 □ 軸組工法の場合は、木造住宅構造標準納まり図(在来軸組)(財団法人日本住宅・木材技術センター発行)による。  
 □ 枠組壁工法の場合は、枠組壁工法用住宅標準納まり図(財団法人日本住宅・木材技術センター発行)による。  
 □ 防耐火構造の納まりについては、木造住宅用の防耐火構造標準納まり図(財団法人日本住宅・木材技術センター発行)による。

## 7、設備関係

- 建築設備の構造は、構造耐力上安全な構造方法を用いるものとする。  
 ■ 建築設備の支持構造部及び緊結金物には、錆止め等、防腐のための有効な措置を講じること。  
 ■ 設備配管は、地震等の建物変形に追従できること。又、地震力に対して適切に支持されていること。  
 ■ 設備機器の架台及び基礎については、風圧・地震力等に対して構造耐力上安全であること。  
 ■ 特記以外の梁貫通孔は原則として設けない。  
 ■ 床スラブ内に設備配管等を埋込む場合はスラブ厚の1/3以下とし管の間隔を管径の3倍以上かつ5cm以上を原則とする。

## 8、その他

- 諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。  
 ■ 各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事管理者に報告すること。  
 ■ 必要に応じて記録写真を張り保管すること。

# 配筋標準図

※修正箇所は下線をひくこと

## 1、一般事項

- (1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。  
 (2) 記号  
 d: 異形棒鋼の呼び名に用いた数字 丸鋼では径 D: 部材の成 R: 直径  
 @: 間隔 r: 半径 G: 中心線 Q: 部材間の内法距離 h: 部材間の内法高さ  
 ST: あばら筋 HOOP: 帯筋 S. HOOP: 補強帯筋 Φ: 直径又は丸鋼

## 2、鉄筋加工、かぶり

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折曲げ角度90°はスラブ筋・帯筋末端部又はスラブと同時に打ち込むT形及びL形梁のキャプタイにのみ用いる。
図				
鉄筋の余長	4d以上	6d以上(※4d以上)	8d以上(※4d以上)	
折曲げ内法寸法Rは、SR235~SD345の径16及びFD16以下は3d以上、SD295~SD345のD19~D38は4d以上、D41およびFD390は5d以上。スラブ筋、壁筋には丸鋼は使用しない。				*片持スラブ上端筋の先端

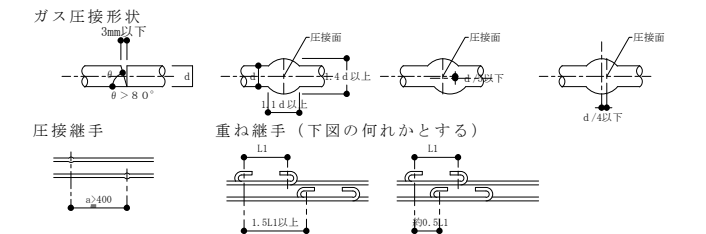
(2) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋折曲げ角度90°以下

図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法の寸法(R)
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235, SR295 SD295A・B SD345	16Φ以下 D16以下	3d以上 4d以上
	上記以外の鉄筋	SD295A・B SD345 SD390	D16以下 D19~D25 D29~D41	4d以上 6d以上 8d以上

(3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲(N/mm <sup>2</sup> )	定着の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ(L <sub>1</sub> )
		一般(L <sub>2</sub> )	下端筋(L <sub>3</sub> ) 小 梁 スラブ	
SR235	21, 24 18以下	35dフック付き 45dフック付き	25dフック付き 50mmフック付き	35dフック付き 45dフック付き
SD295A	27~36	30d又は20dフック付き		35d又は25dフック付き
SD295B SD345	21, 24 18以下	35d又は25dフック付き 35d又は25dフック付き	25d又は15dフック付き	35d又は25dフック付き 35d又は25dフック付き
SD390	27~36 21, 24	35d又は25dフック付き 40d又は30dフック付き		40d又は30dフック付き 45d又は35dフック付き

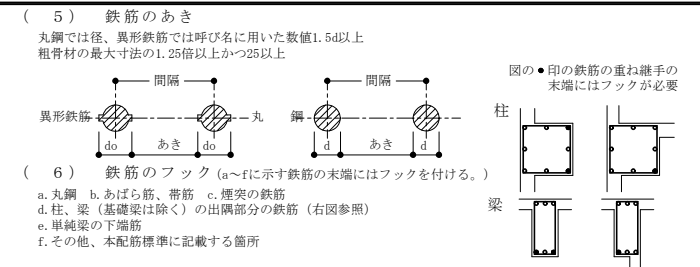
- 継手  
 1. 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない  
 2. 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする  
 3. 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の長さとする  
 4. D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない  
 5. 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない



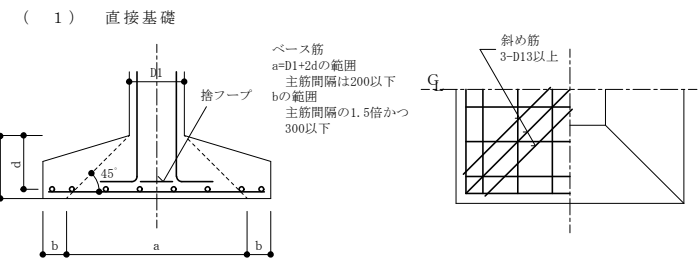
(4) かぶり厚さ(単位: mm)

部位	設計かぶり厚	最小かぶり厚
土に接しない部分		
土に接する部分		
根根スラブ	風内 30	20
床スラブ	風外 40 <sup>(1)</sup>	30(20)
非耐力壁	風内 40	30
耐力壁	風外 50 <sup>(2)</sup>	40 <sup>(1)</sup> (30)
擁壁	50 <sup>(3)</sup>	40
柱・梁・床スラブ・耐力壁	50	40 <sup>(4)</sup>
基礎・擁壁	70	60 <sup>(4)</sup>

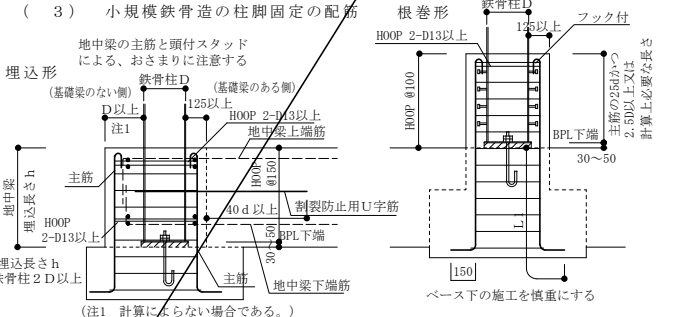
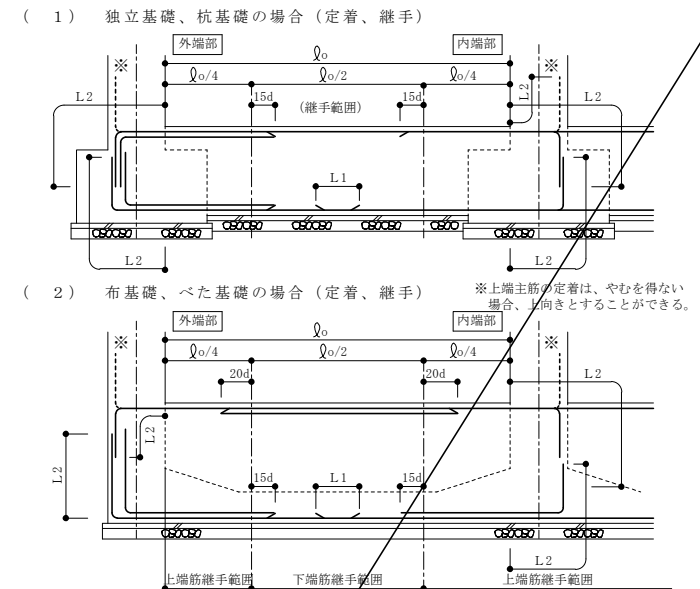
(注)  
 (1) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事管理者の承認を受けて30mmとすることができる。  
 (2) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事管理者の承認を受けて40mmとすることができる。  
 (3) コンクリートの品質及び施工方法に応じ、工事管理者の承認を受けて40mmとすることができる。  
 (4) 軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。  
 ( )内は仕上げがある場合。  
 (5) 土に接する部分のかぶり厚は増加する厚さを打ち増しとする。



## 4、基礎



## 5、地中梁



記事

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

COPY DESIGN SCALE TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
 DRAW CHECK DATE 2019-09 ITEM 野見山畜産 牛舎等 新築工事

**アトリエ匠 (SHOW) 一級建築士事務所**  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

No. S-01

構造設計標準仕様・配筋標準図

# 木構造標準図

※修正箇所は下線を引くこと

## 1、ボルト接合

- (1) ボルト・ナット及び座金の寸法及び品質
  - ボルト・ナットは、JIS B 1180(六角ボルト)、JIS B 1181(六角ナット)の規格による。
  - 又、ボルト接合に使用する座金の寸法・厚さは下記表を標準とする。

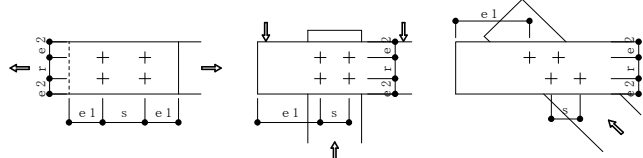
座金の大きさ	ボルト径					
	8	10	12	16	20	24
引張りを受けるボルト	厚さ	4.5	4.5	6	9	13
	角座金の一边	40	50	60	80	105
	丸座金の直径	45	60	70	90	120
せん断を受けるボルト	厚さ	3.2	3.2	3.2	4.5	6
	角座金の一边	25	30	35	50	60
	丸座金の直径	30	35	40	60	70

- ボルトの最小長さは、これを締め付けたとき、ねじ山が2山以上ナットより突き出す長さとする。

- (2) せん断を受けるボルトの配置
  - せん断を受けるボルトの配置は下記表による。

距離・間隔	加力方向			中間角度
	繊維方向	繊維に直角方向		
s	7d以上	3d (1/d=2) 3d~5d (2≦1/d<6) 5d以上 (1/d≧6)	角度に応じて繊維方向と繊維に直角方向の値の中間値をとる	
r	3d以上	4d以上		
e1	7d以上(荷重負担側) 4d以上(荷重非負担側)	7d以上		
e2	1.5d以上 1/d<6のときは1.5d以上かつ r/2以上	4d以上(荷重負担側) 1.5d以上(荷重非負担側)		

[注] d:ボルト径  
l:主材厚



[注] lが小さい場合はe1、sの値を上記表に定める規定より大きく取ることが望ましい。  
又、e2、rの値は、力の作用条件及び使用状況を考慮し、適切な値を取ることとする。

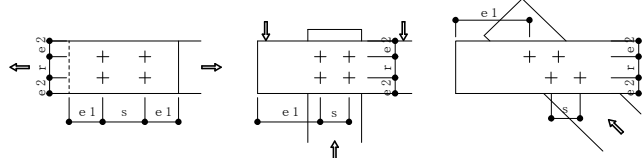
## 2、ドリフトピン接合

- (1) ドリフトピンの品質及び形状
  - ドリフトピンは、JIS G 3191(熱間圧延棒鋼とパーインコイルの形状、寸法及び質量並びにその許容差)に規定された丸鋼とする。
  - ドリフトピンには材料強度が明らかかなものを使用する。

- (2) ドリフトピンの配置
  - せん断を受けるドリフトピンの配置は下記表による。

距離・間隔	加力方向			中間角度
	繊維方向	繊維に直角方向		
s	7d以上	3d (1/d=2) 3d~5d (2≦1/d<6) 5d以上 (1/d≧6)	角度に応じて繊維方向と繊維に直角方向の値の中間値をとる	
r	3d以上	4d以上		
e1	7d以上(荷重負担側) 4d以上(荷重非負担側)	7d以上		
e2	1.5d以上 1/d<6のときは1.5d以上かつ r/2以上	4d以上(荷重負担側) 1.5d以上(荷重非負担側)		

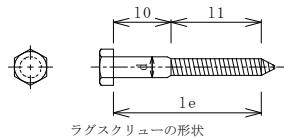
[注] d:ボルト径  
l:主材厚



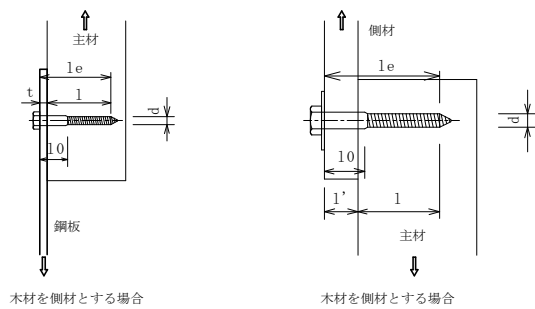
[注] ドリフトピンの径に対する主材厚又は有効長さの比(径長比 1/d)が小さい場合には、e1、e2、sの値を上記表に定める規定よりなるべく大きく取る。

## 3、ラグスクリュー接合

- (1) ラグスクリューの品質
  - ラグスクリューの材質は、JIS G 3507に規定される冷間圧造用炭素鋼線材SWRCH10Rあるいはそれと同等以上の強度を有するものとする。



ラグスクリューの形状



ラグスクリューの接合形式

- ラグスクリュー接合部の接合形式は、上図とする。
- ラグスクリューの埋め込み有効長さ(l)は胴部直径(d)の8倍以上とする。
- 木材を側材とする場合、側材の厚さ(l')は、胴部直径(d)の3倍以上とする。
- 座金及び鋼板の厚さは、「1、ボルト接合」の座金の寸法・厚さと同一とする。

- (2) ラグスクリュー接合部に於ける注意事項
  - ラグスクリューの配置間隔、縁距離及び端距離等は同じ胴部径のドリフトピンに対する規準を適用する。
  - 胴部の先穴は胴部の径と同径とし、その長さも胴部と同寸とする。ねじ部の先穴はねじの40~70%とし、その長さは少なくともねじ部の長さと同じとする。
  - ラグスクリューはその先穴にレンチなどで回しながら挿入する。ハンマーなどで打ち込んでではない。なお、挿入を容易にするために適当な潤滑剤を用いてもよい。

## 4、釘接合

- (1) 釘の品質
  - 釘は、JIS A 5508(くぎ)に規定される鉄丸くぎ、細め鉄丸くぎ及び太め鉄丸くぎのうち、径2.5mm以上のものに対して適用する。これ以外の釘の許容耐力は実験によって定めることを原則とする。

- (2) せん断を受ける釘の配置
  - 接合部1箇所の釘本数は2本以上とし、釘配置は下記による。

加力方向	釘間隔	釘側圧の作用する側の端距離	釘列間隔	縁距離	線距離
加力方向	8d	8d	8d	8d	8d
加力方向	10d	10d	10d	10d	10d

## 5、木ねじ接合

- (1) 木ねじの品質
  - 木ねじは、JIS B 1112(十文字穴付き木ねじ)及びJIS B 1135(すりわり付き木ねじ)の規格による。

- (2) 木材と木材の1面せん断接合
  - 木ねじの長さは、側材厚の2.5倍以上とし、有効主材厚(l)は木ねじの呼び径dの6倍以上、側材厚(l')は木ねじの呼び径dの4倍以上とする。

- (3) 木材と鋼板の1面せん断接合
  - 有効主材厚(l)は木ねじの呼び径dの6倍以上とする。

- (4) 木ねじの配置
  - 接合部1箇所の木ねじ本数は2本以上とし、木ねじ配置は「4、釘接合」による。

## 接合金物標準図 (平成12年建設省告示第1460号接合金物標準図)

S=1/20

(イ) 短ほぞ差し、かすがい打ち	(ロ) 長ほぞ差し込み釘打ち	(ホ) かど金物 (OP-L) ZN65-10	(ハ) ひら金物 (SM-40) ZN65-12	(ニ) かど金物 (OP-T) ZN65-10
(ヒ) 山形プレート (VP) ZN60-8	(ヘ) 短ざく金物 (M12-2)	(ヒ) 羽子板ボルト (M12)	(セ) 短ざく金物 (M12-2+Z550-3)	(セ) 羽子板ボルト (M12+Z550)
(シ) ホールダウン金物 (HD-B10・HD-N10・S-HD-10)	(ソ) ホールダウン金物 (HD-B15・HD-N15・S-HD-15)	(タ) ホールダウン金物 (HD-B20・HD-N20・S-HD-20)	(チ) ホールダウン金物 (HD-B25・HD-N25・S-HD-25)	(リ) ホールダウン金物 (HD-B15・HD-N15・S-HD-15) を2枚
引張りを受ける柱と土台・横架材の接合	筋交いを柱と横架材に同時に接合	梁と柱の連結	管柱相互の連結	柱と基礎の連結
短ざく金物 (S-30)	ひら金物 (SM-40)	鋼差相互の連結等	管柱の連結	垂木と母屋の接合
筋交い	筋交い	筋交い	筋交い	筋交い

接合部	部位	記号	仕様	接合部倍率
筋交い	S1	イ	鉄筋φ9、CN90×8	—
	S2	ロ	筋かい：15×90 N65×5 平打ち	—
	S3	ハ	筋かい：30×90 BP	—
	S4	ニ	筋かい：45×90 金物：BP-2	—
	S5	ホ	筋かい：90×90 ボルトφ12	—
柱脚・柱頭及び床・屋根の接合部	□	イ	短ほぞ差し+かすがい	0.0
	L	ロ	CP-L	0.7
	N	ハ	長ほぞ差し込み栓	0.7
	V	ニ	山形プレート	1.0
	T	ハ	CP-T	0.7
	P	ニ	羽子板ボルト	1.4
	1	ニ	短冊金物	1.4
	Ps	ハ	スクリュー併用羽子板ボルト	1.6
	1s	ハ	スクリュー併用短冊金物	1.6
	2	ヘ	10kN引き寄せ金物	1.8
	3	ヘ	15kN引き寄せ金物	2.8
	4	チ	20kN引き寄せ金物	3.7
5	リ	25kN引き寄せ金物	4.7	
32	メ	15kN引き寄せ金物×2	5.6	
床・屋根の接合部	J1	ル	腰掛け蟻+羽子板ボルト	1.9
	J2	セ	腰掛け蟻+羽子板ボルト2枚	3.0
鋼差しと通し柱	T1	(イ)	かたぎ大入れ短ほぞ差し、SA	—
	T2	(ロ)	かたぎ大入れ短ほぞ差し、S	—
	T3	(イ)	かたぎ大入れ短ほぞ差し、HD-B15	—

取り付く壁の倍率に応じた柱の接合部の仕様	平屋建ての柱 2階建ての2階の柱 2階建ての1階の下層部分の柱		2階建ての1階の下層部分以外の柱		
	取付く耐力壁の倍率	出隅の柱	その他の柱	1階柱=出隅 2階柱=出隅	1階柱=平部 2階柱=出隅
~0.5	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)
~1.0	(ロ)	(ロ)	(ロ)	(ロ)	(ロ)
~1.5	(ハ)	(ハ)	(ハ)	(ハ)	(ハ)
~2.0	(ニ)	(ニ)	(ニ)	(ニ)	(ニ)
~2.5	(ホ)	(ホ)	(ホ)	(ホ)	(ホ)
~3.0	(ヘ)	(ヘ)	(ヘ)	(ヘ)	(ヘ)
~3.5	(ト)	(ト)	(ト)	(ト)	(ト)
~4.0	(チ)	(チ)	(チ)	(チ)	(チ)
~4.5	(リ)	(リ)	(リ)	(リ)	(リ)
~5.0	(ル)	(ル)	(ル)	(ル)	(ル)

記事

アトリエ匠 (SHOW) 一級建築士事務所  
宮崎県知事登録第D2281号  
一級建築士 大臣登録第206727号 橋口 芳弘

COPY	DESIGN	SCALE	TITLE
DRAW	CHECK	DATE	ITEM

令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
野見山畜産 牛舎等 新築工事

No. S-02

# 木工事特記仕様書

## <材料>

・木材 構造材:材種は杉、特1等材とし、木材の断面は引き立て寸法とする、  
又、表面仕上げはなしとする。

・鋼材

規格番号	規格名称等	種類の記号
JIS G 3101	一般構造用圧延鋼材	SS400 (t ≥ 6mm)

部材接合用鋼材は錆止塗装仕上げ(JIS K5674、グーグル)とする。

・通しボルト メートルネジ JIS B 1180-1965 (ユニクロメッキ)

・ナット メートルネジ JIS B 1181-1965 (ユニクロメッキ)

・座金 52 \* 52 (住金用)

・ワッシャー 丸ワッシャー (ユニクロメッキ)

・溶接材料 溶接棒等の種類は、母材の種類、寸法及び溶接条件に相応したものを選定する。

・ターンバックル ターンバックルのターンバックル胴は割枠式、ターンバックルボルトは羽子板ボルトとする。

## <工作一般>

・けがき けがきは、工作図、現寸図、型枠、定規等により正確に行う。

・切断及び曲げ加工 鋼材の切断面は、材軸に垂直とする。

曲げ加工は、鋼材の機械的性質等を損なわない方法により行う。

・ひずみの矯正 素材又は組み立てられた部材のひずみは、各工程において材質を損なわないよう矯正する。

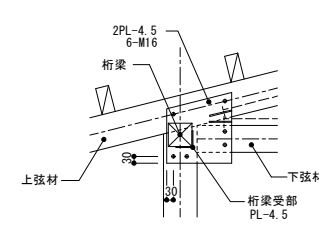
・ボルト径 せん断孔あけとする。

・接合 ボルトの接合は、緩み及びズレのないよう締め付ける。

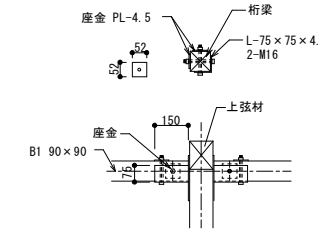
せん断ボルトは、座金を用いて、ナットの外に3山以上出るようにする。

母屋、胴縁類の取り付けは、ビス(φ4.2×L65) ~~もしくは釘止め(丸釘L65)~~とする。

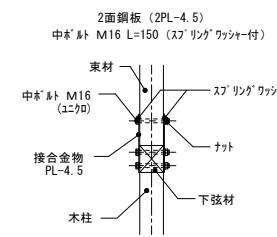
木造軸組トラス用の金物標準図



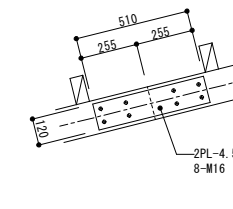
軸組金物標準図(例)



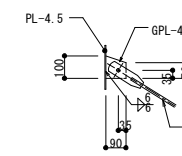
桁梁取付部



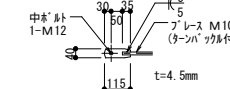
軸組接合部



ジョイントプレート標準図

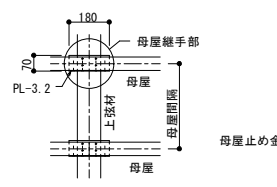


(屋根・水平ブレース・筋交い共通)

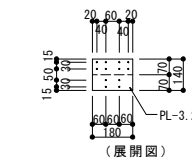
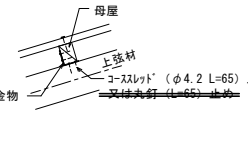


(羽子板形状)

ブレース端部詳細図



屋根・母屋取付詳細図



母屋止め金物詳細図

(断面図)

記事

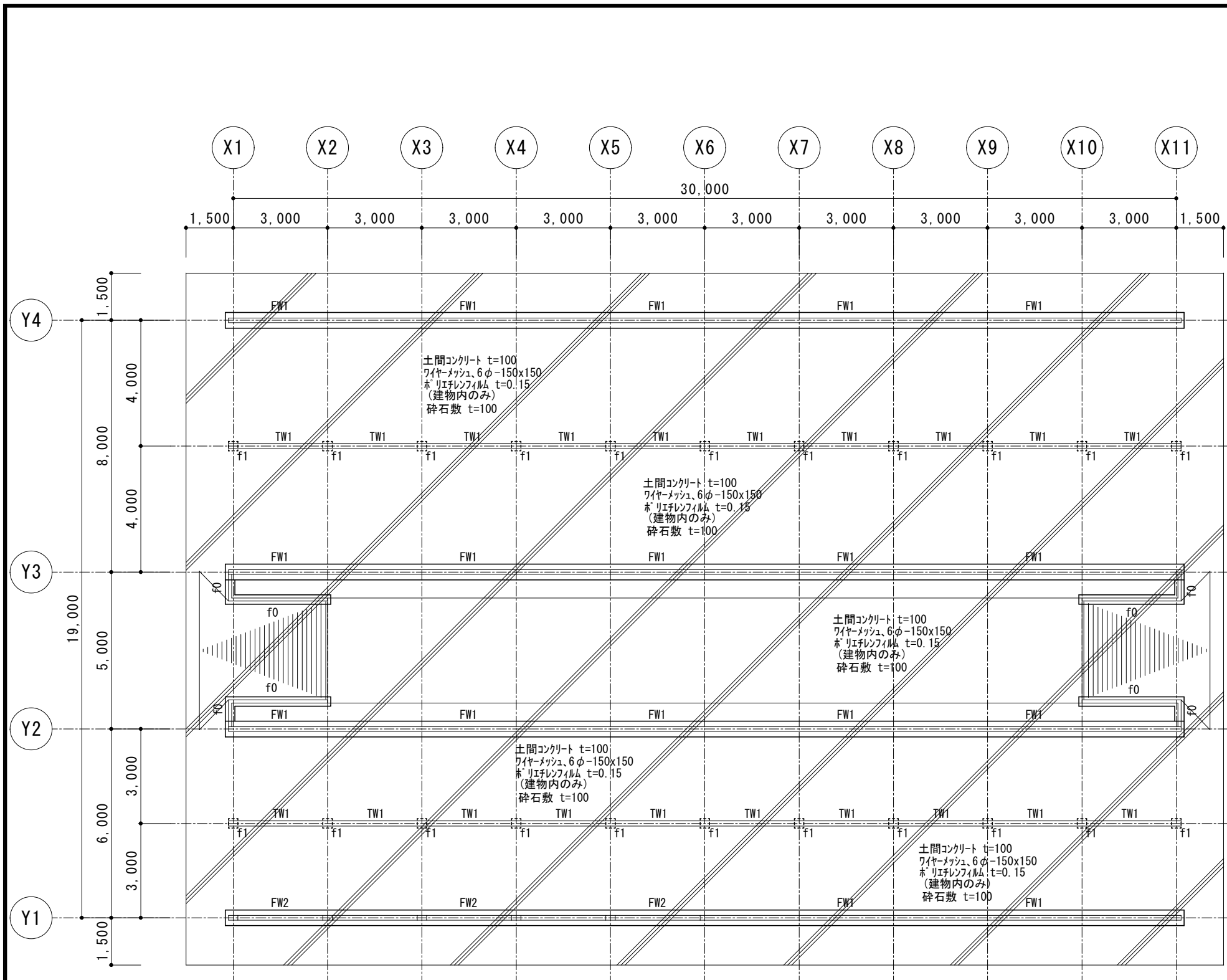
**アトリエ匠 (SHOW) 一級建築士事務所**  
宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY	DESIGN	SCALE
DRAW	CHECK	DATE
		2019-09

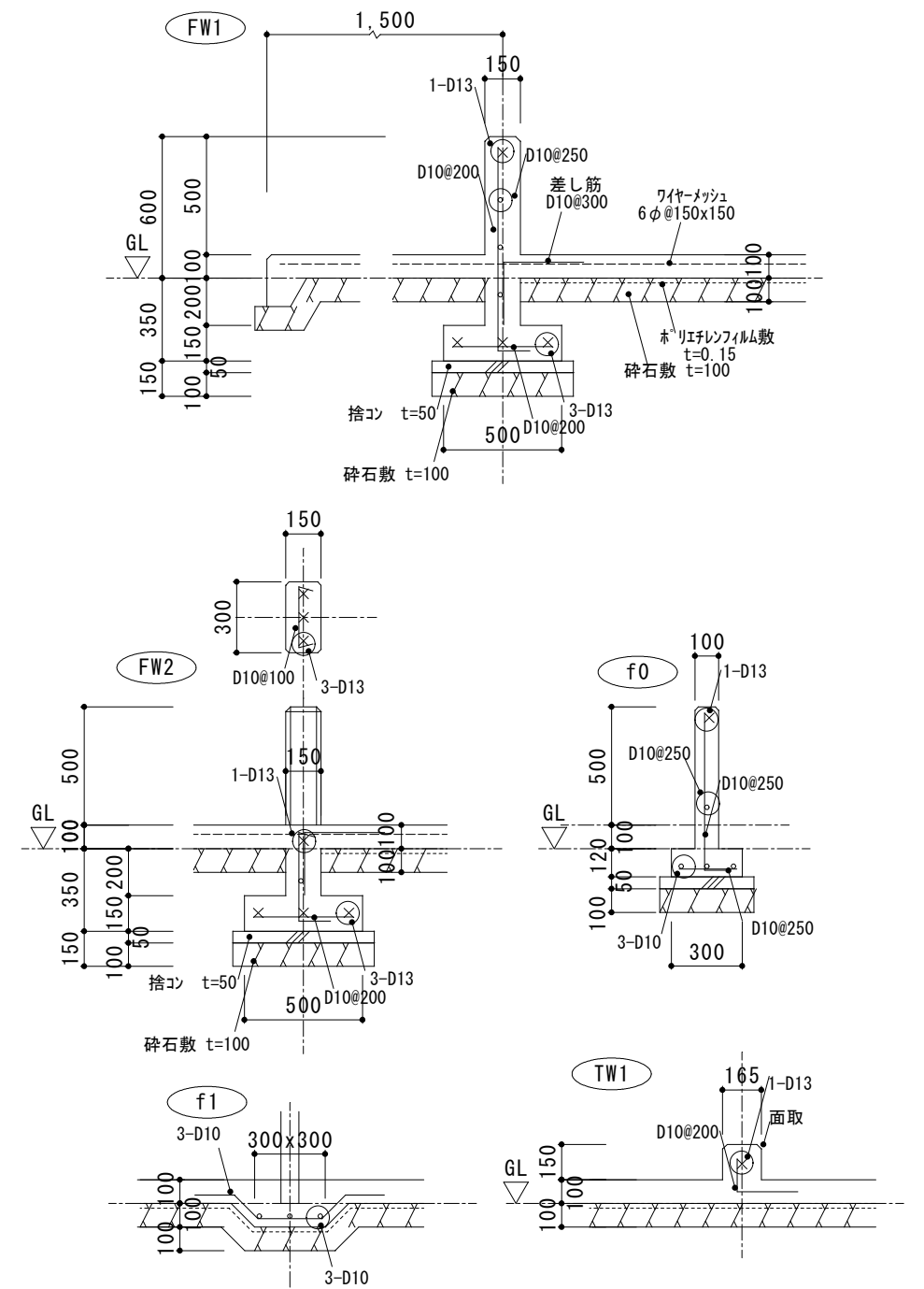
TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
野見山畜産 牛舎等 新築工事  
ITEM 木工事特記仕様書

No. S-03





■ 基礎伏図 1/150 ■



■ 基礎詳細図 1/30 ■

■ 構造概要 ■

基礎地業	直接基礎とする	設計地耐力 $f_e = 30 \text{ kN/m}^2$
コンクリート	鉄筋コンクリート 4週圧縮強度	
	捨テコンクリート	$F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ S-15
	土間コンクリート	$F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ S-15
	基礎コンクリート	$F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ S-15
鉄筋	D10、D13	SD295A

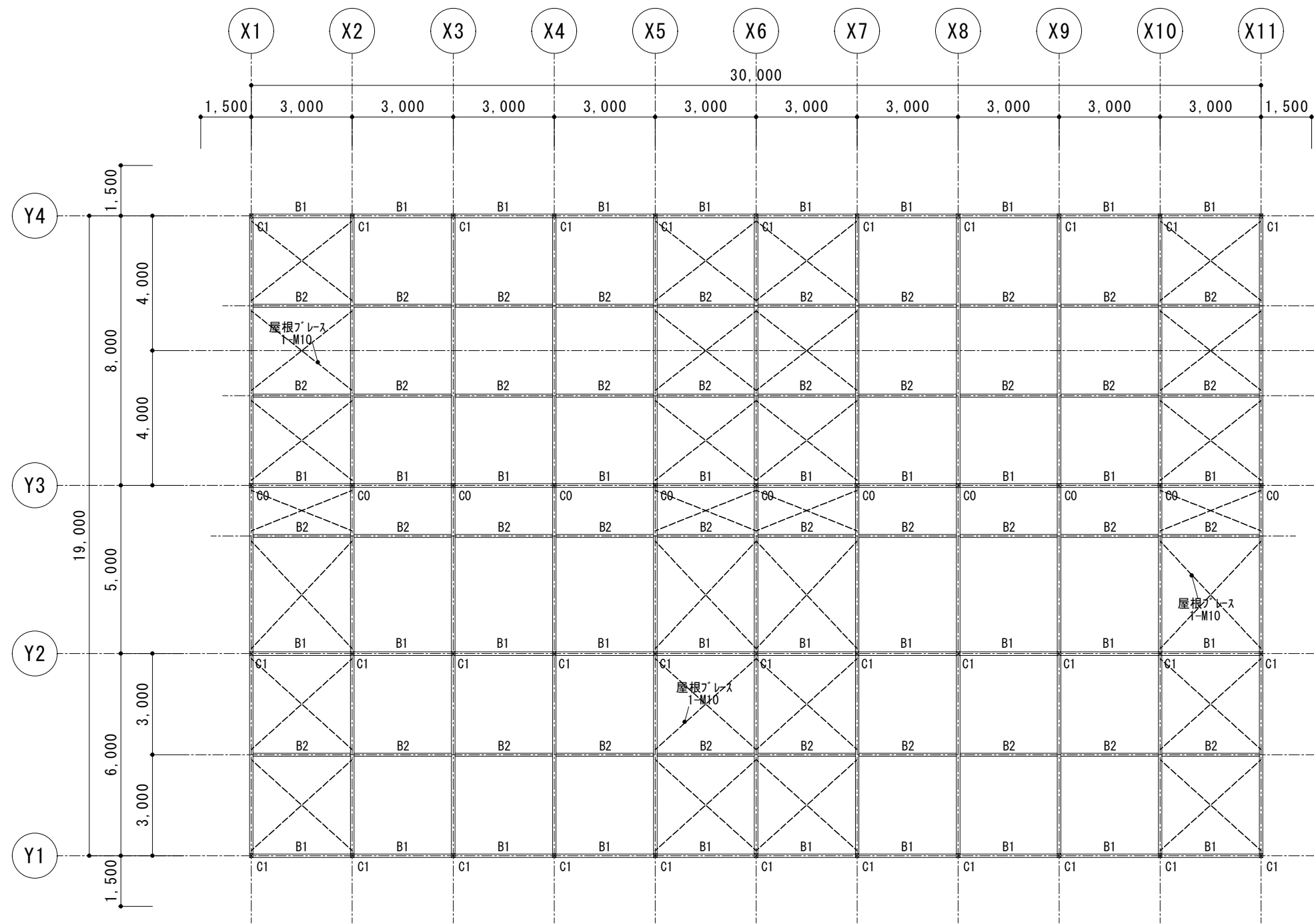
記事

アトリエ匠 (SHOW) 一級建築士事務所  
宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY DESIGN SCALE 1/30, 1/150  
DRAW CHECK DATE 2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
野見山畜産 牛舎等 新築工事  
ITEM 【繁殖牛舎】 基礎伏図、基礎詳細図

No. S-04



■ 陸梁伏図 1/150 ■

記事

**アトリエ匠 (SHOW) 一級建築士事務所**  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

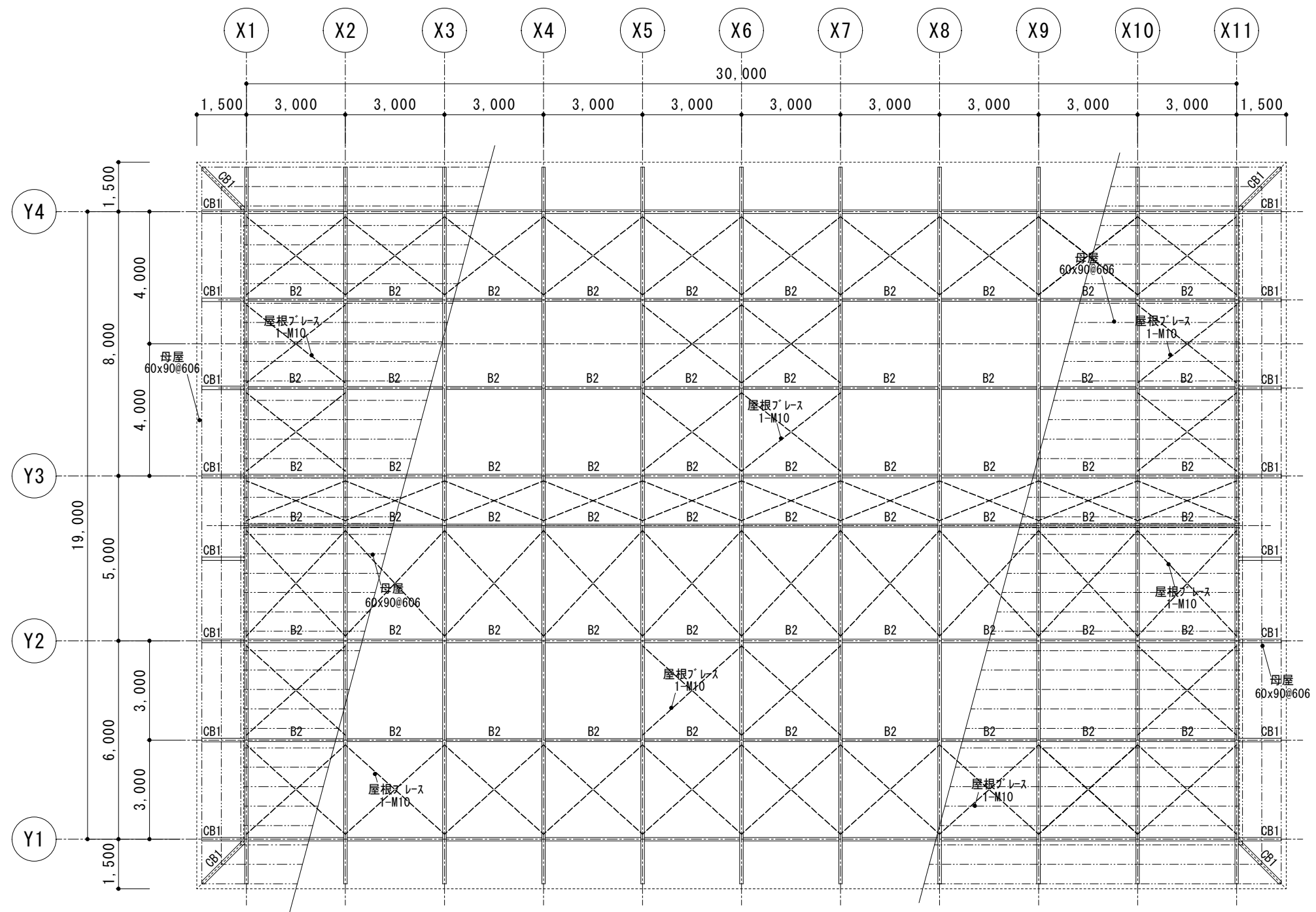
COPY  
DRAW

DESIGN  
CHECK

SCALE  
1/150  
DATE  
2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
野見山畜産 牛舎等 新築工事  
ITEM 【繁殖牛舎】 陸梁伏図

No. S-05



■ 小屋伏図 1/150 ■

記事

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



**アトリエ匠 (SHOW)**  
**一級建築士事務所**  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

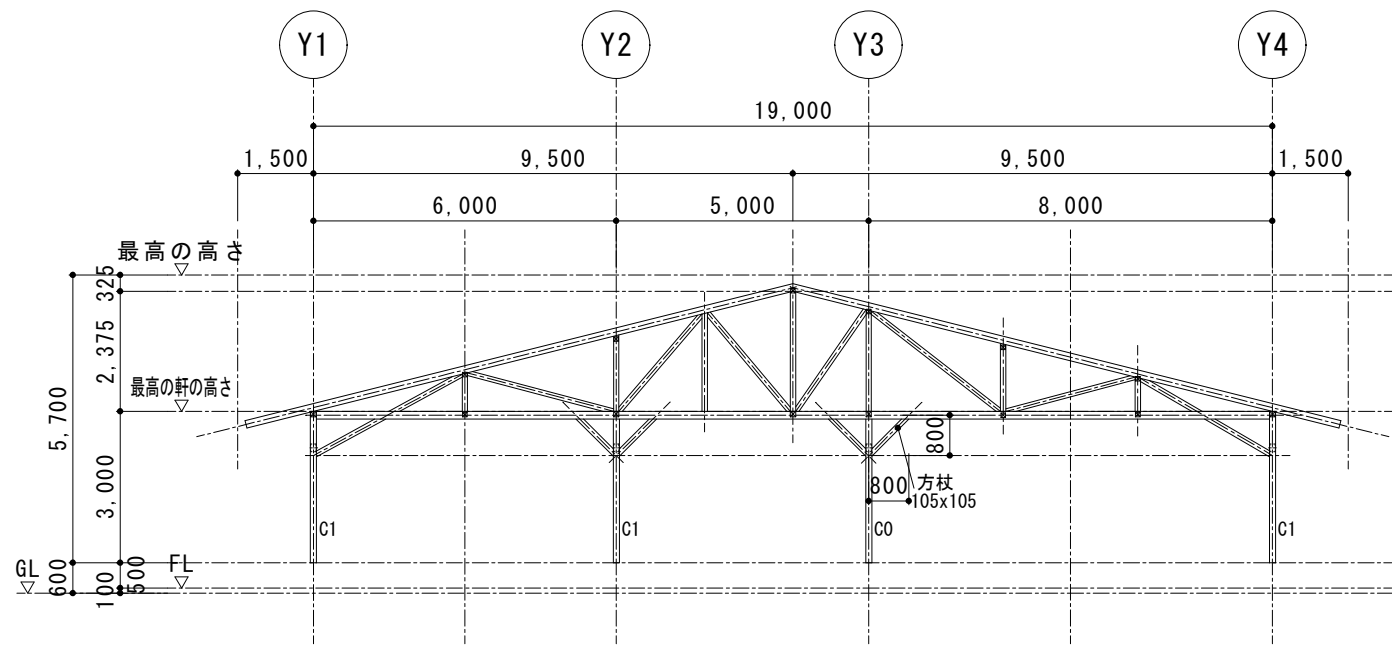
COPY  
 DRAW

DESIGN  
 CHECK

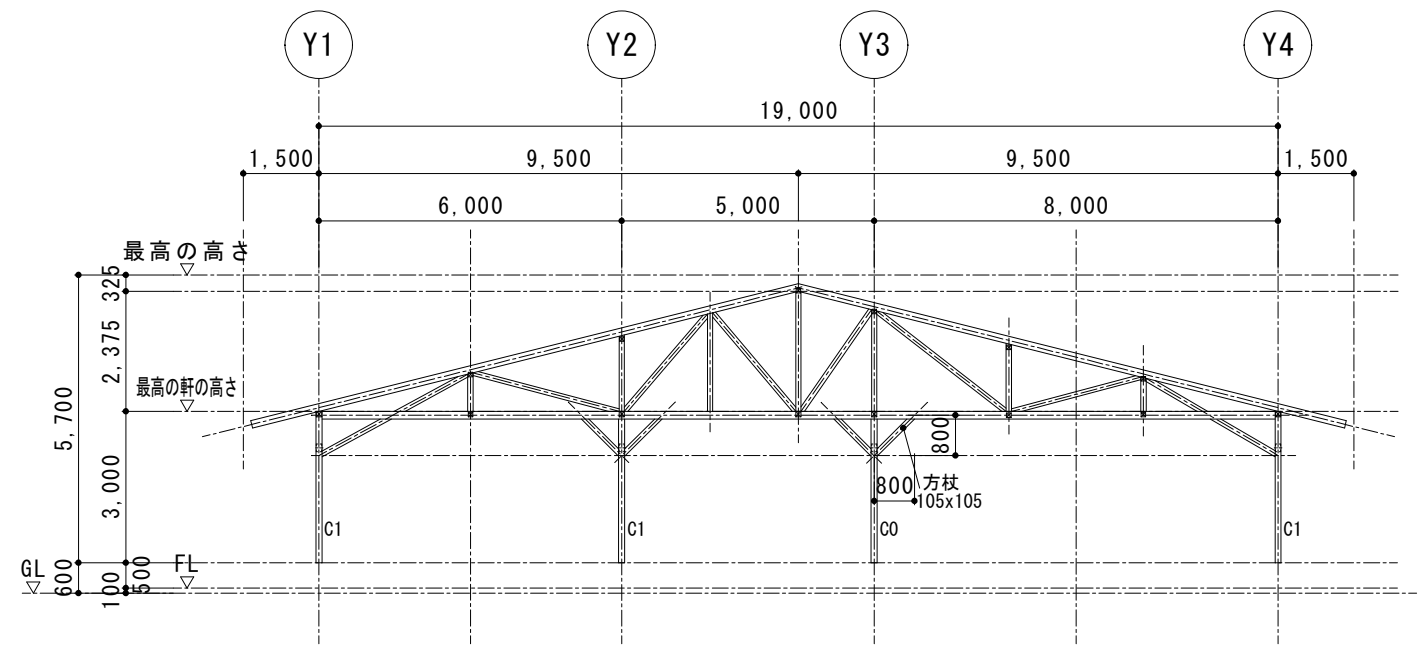
SCALE  
 1/150  
 DATE  
 2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
 野見山畜産 牛舎等 新築工事  
 ITEM 【繁殖牛舎】 小屋伏図

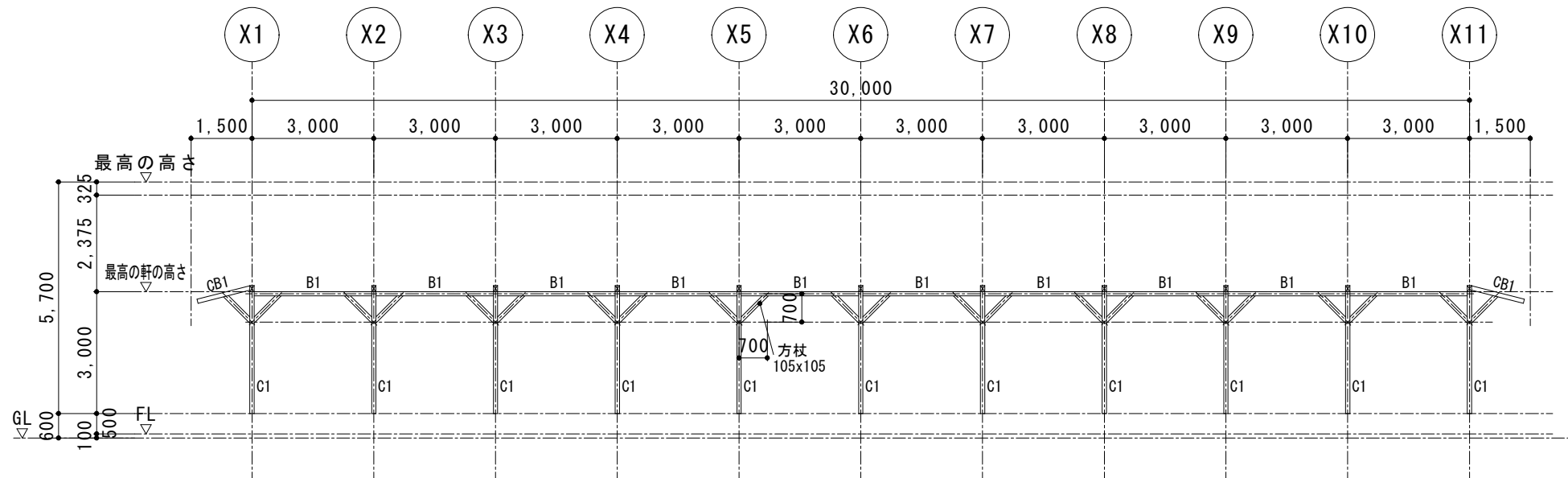
No. S-06



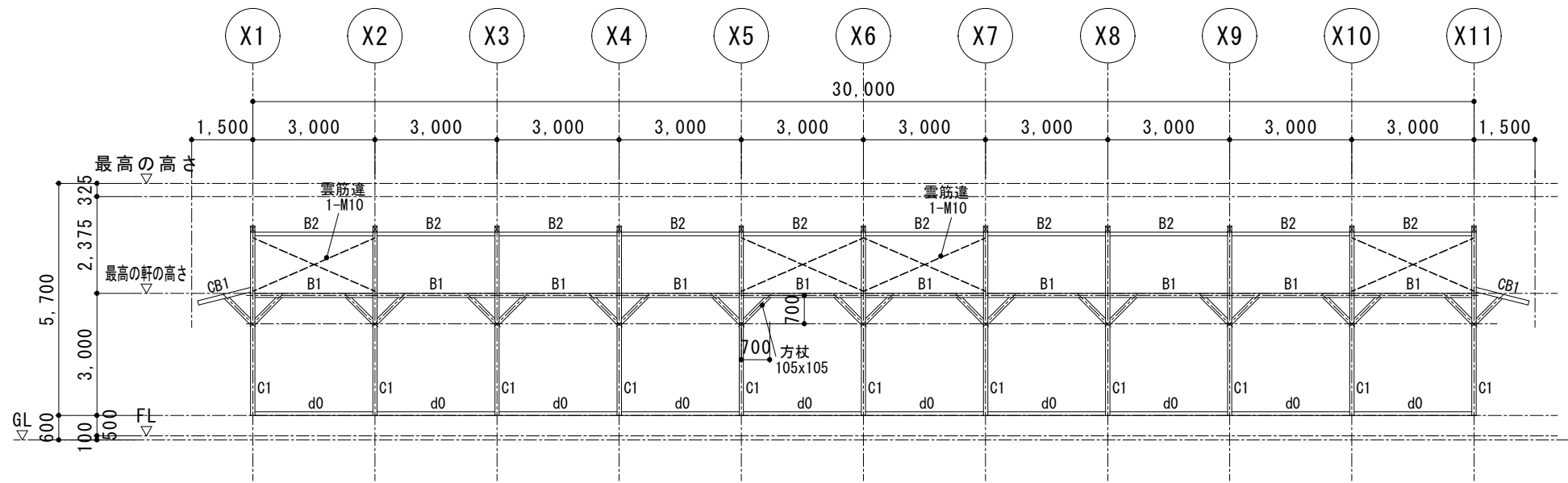
■ X1, X11 通 軸組図 1/150 ■



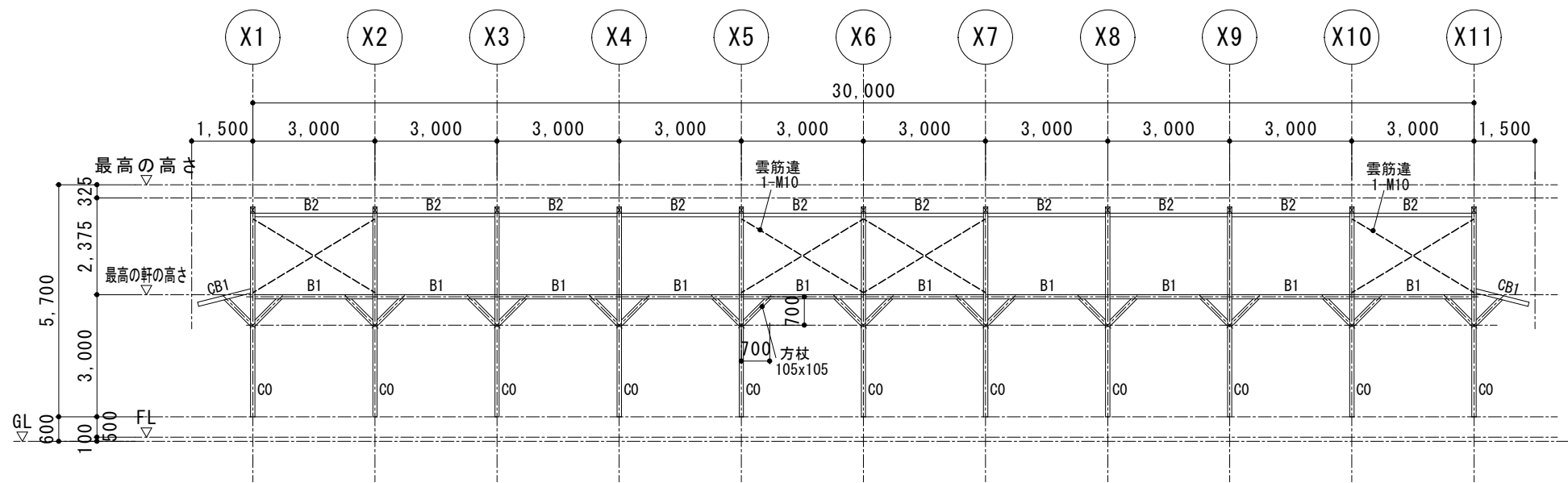
■ X2~X10 通 軸組図 1/150 ■




■ Y1, Y4 通 軸組図 1/150 ■



■ Y2 通 軸組図 1/150 ■

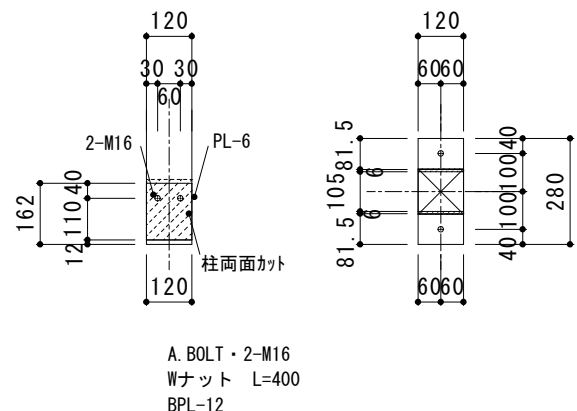


■ Y3 通 軸組図 1/150 ■

記事	_____	 <b>アトリエ匠 (SHOW) 一級建築士事務所</b> 宮崎県知事 登録 第 D2281 号 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘	COPY	DESIGN	SCALE	TITLE	令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 野見山畜産 牛舎等 新築工事 【繁殖牛舎】 軸組図 (2)	No. S-08
			DRAW	CHECK	DATE	1/150 2019-09		

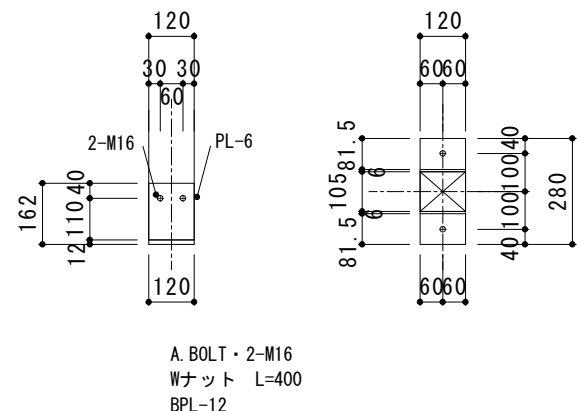
C0 柱脚部 詳細図

1/20



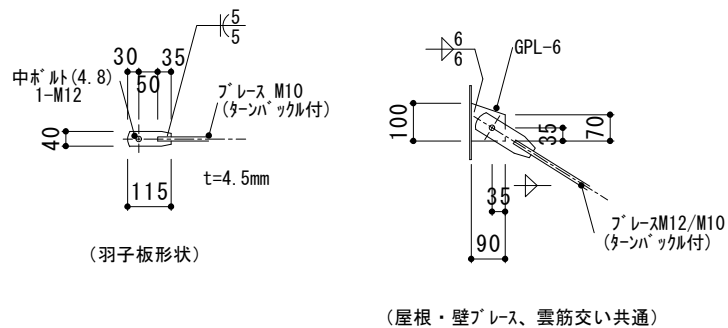
C1 柱脚部 詳細図

1/20



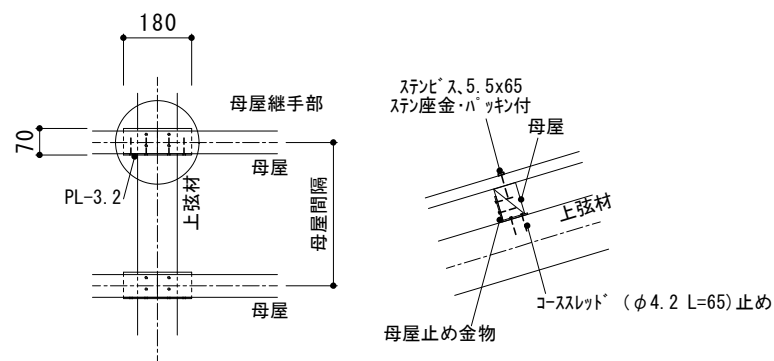
ブレース端部 詳細図

1/20



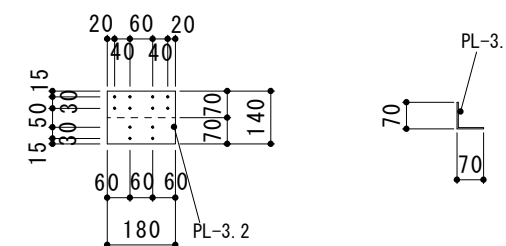
屋根・母屋 取付詳細図

1/20



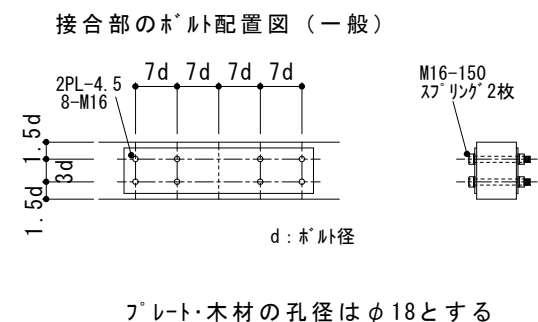
母屋止め金物 詳細図

1/20



プレート標準寸法

1/20



記事

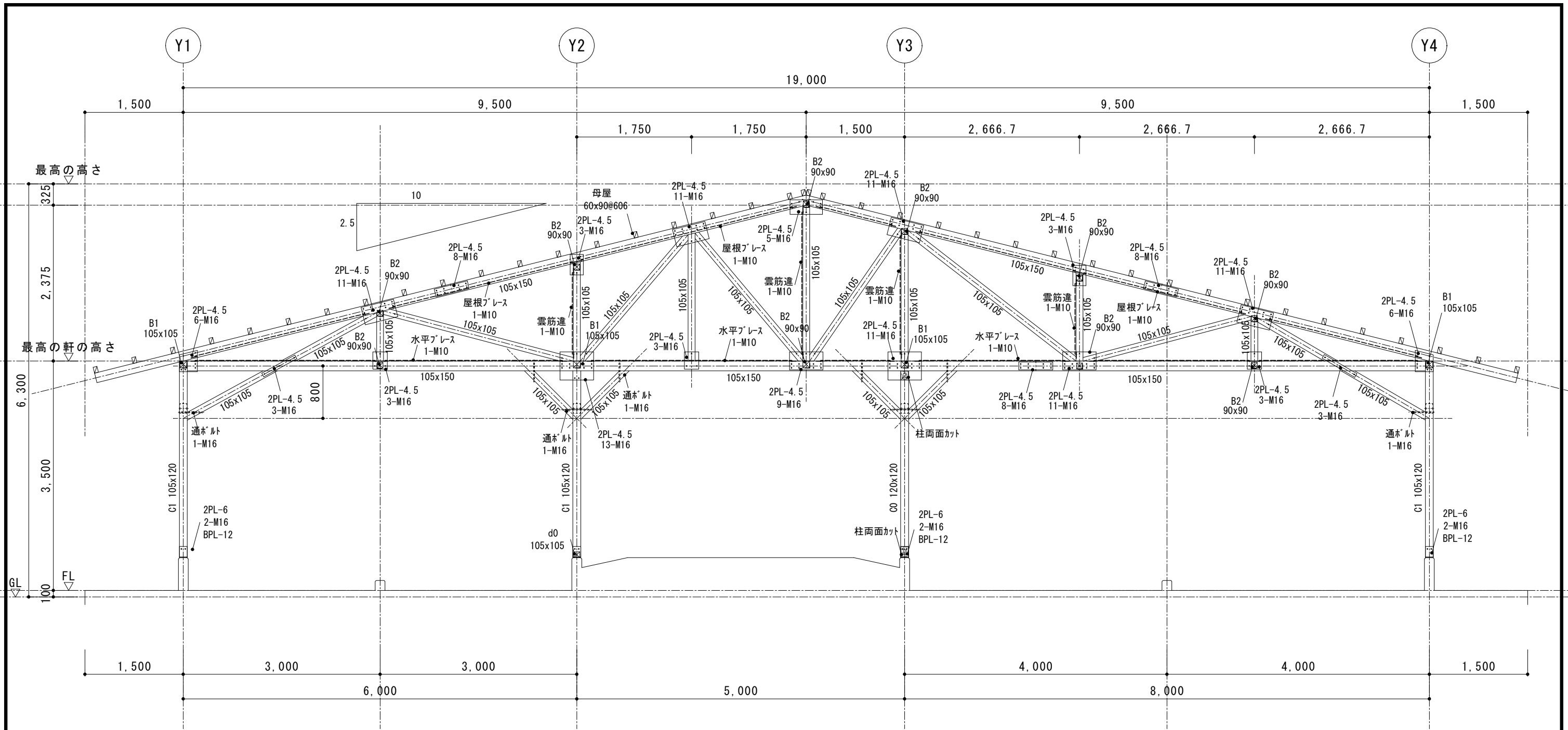
**アトリエ匠 (SHOW) 一級建築士事務所**  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY	DESIGN	SCALE
DRAW	CHECK	DATE
		1/20
		2019-09

TITLE	令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 野見山畜産 牛舎等 新築工事
ITEM	【繁殖牛舎】 金物詳細図

No. S-09

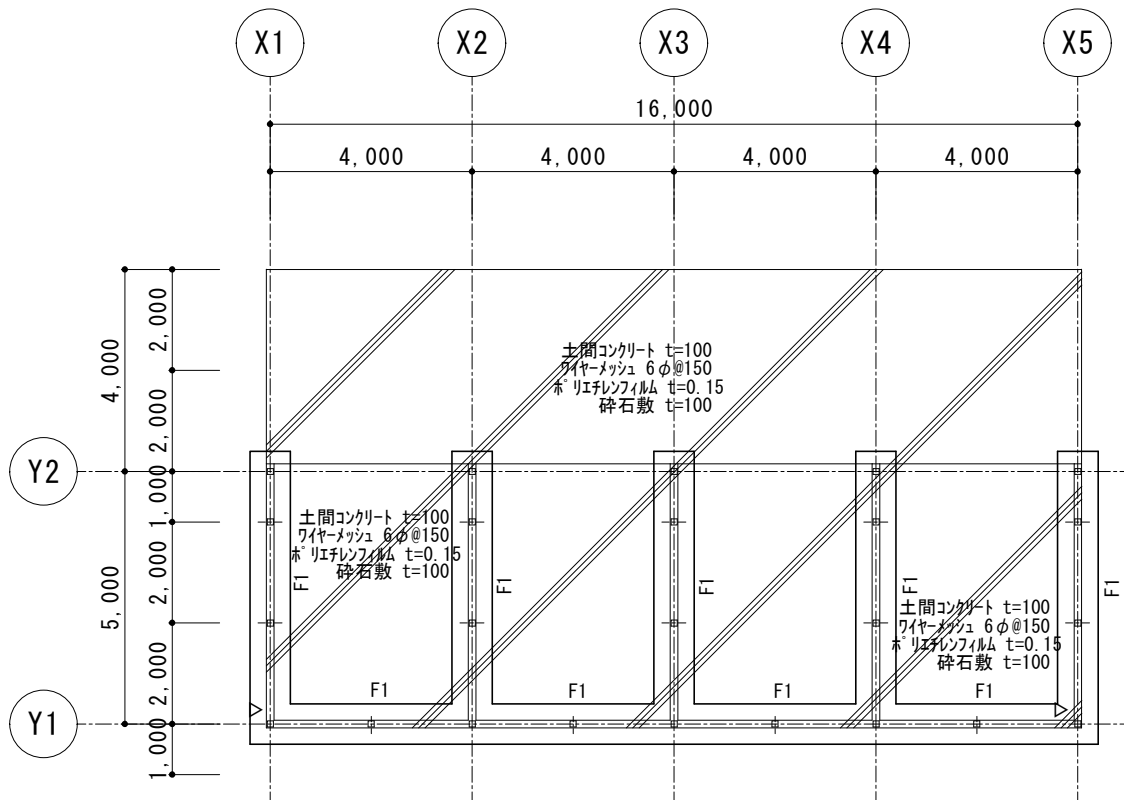




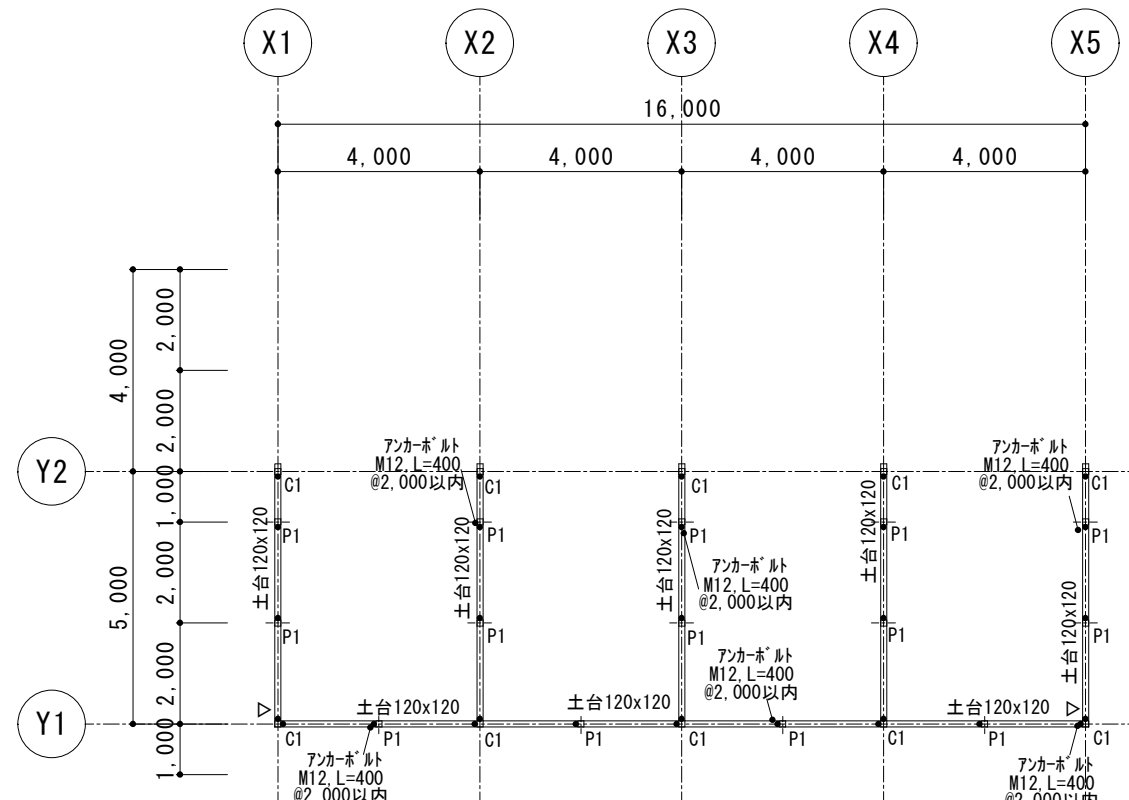
■ 架構詳細図 1/60 ■

■ 部材リスト ■

トラス梁	上弦材	105 × 150	C0	120 × 120	アンカーボルト (SS400)	2-M16 L=400 ダブルナット (亜鉛メッキ)
	下弦材	105 × 150	C1	105 × 120	ベースプレート (SS400)	BPL-12/PL-6 溶融亜鉛メッキ仕上げ
	束材	105 × 105				
	斜材	105 × 105	B1	105 × 105	軸組継手用プレート	PL-4.5 錆止塗装仕上げ
	方杖	105 × 105	B2	90 × 90	軸組継手用ボルト	中ボルト M16 L=150mm (JIS B 1180) (ユニクロ)
	方杖 (桁行)	105 × 105	母屋	60 × 90 @ 606	屋根・水平プレート (SS400)	JIS仕様プレート M10 (ターンバックル付き、1-M12) (錆止塗装)
			胴縁	60 × 60 @ 600	雲筋かい (SS400)	JIS仕様プレート M10 (ターンバックル付き、1-M12) (錆止塗装)
			d0	105 × 105	ホクアンカーボルト (亜鉛メッキ品)	1-M12, L=100 (埋木処理)、3箇所/スパン
		CB1	105 × 105			



■ 基礎伏図 1/150 ■



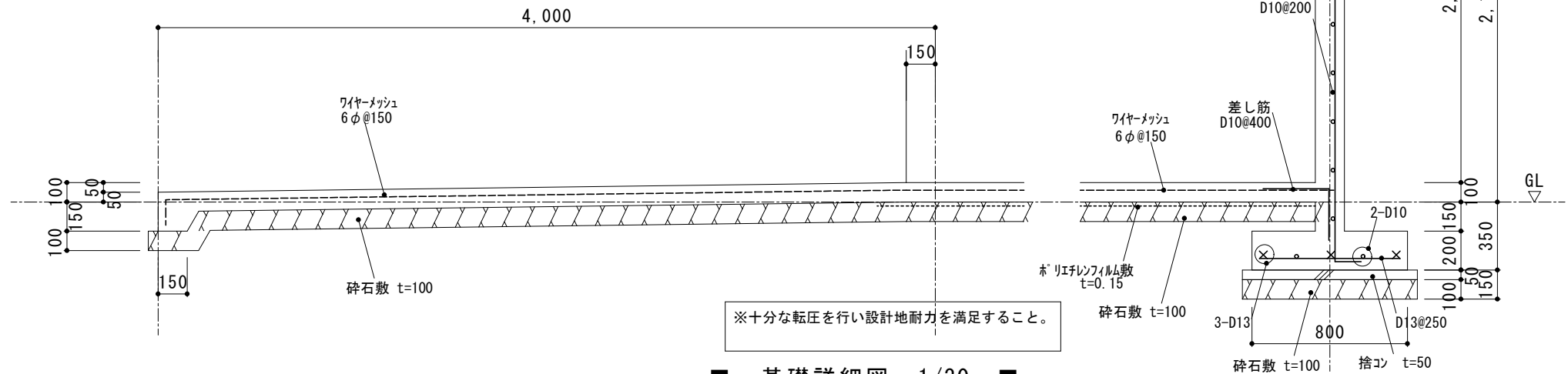
■ 土台伏図 1/150 ■

凡例  
 ▽ :HD-B10

凡例  
 ▽ :HD-B10

■ 構造概要 ■

基礎地業	直接基礎とする	設計地耐力 $f_e = 30 \text{ kN/m}^2$
コンクリート	鉄筋コンクリート4週圧縮強度	
	捨テコンクリート	$F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ S-15
	土間コンクリート	$F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ S-15
鉄筋	基礎コンクリート	$F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ S-15
	D10、D13	SD295A



■ 基礎詳細図 1/30 ■

※十分な転圧を行い設計地耐力を満足すること。

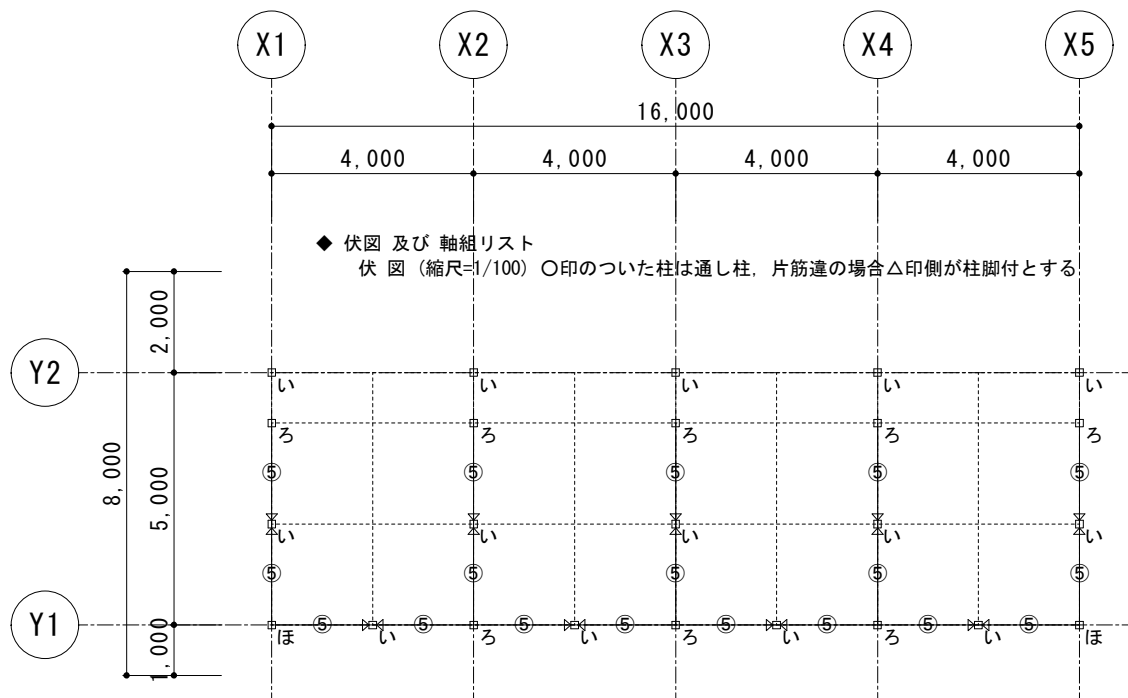
記事

**アトリエ匠 (SHOW)**  
 一級建築士事務所  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY DESIGN SCALE 1/30, 1/150  
 DRAW CHECK DATE 2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
 野見山畜産 牛舎等 新築工事  
 ITEM 【堆肥舎】基礎・土台伏図、基礎詳細図

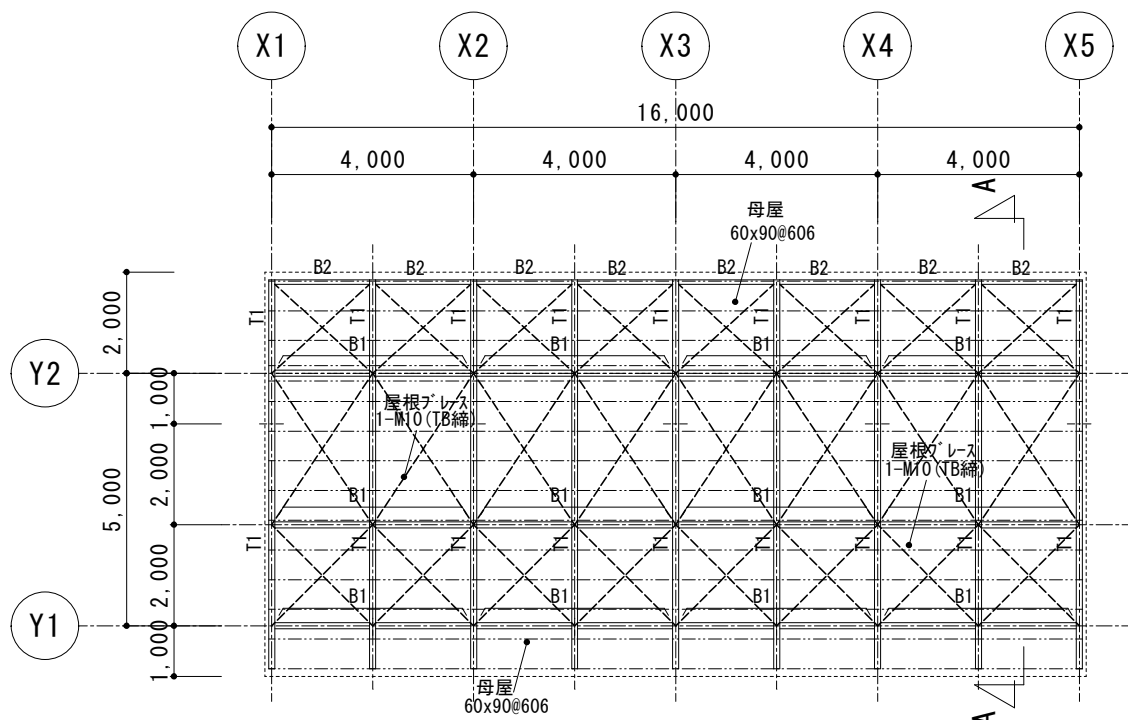
No. S-11



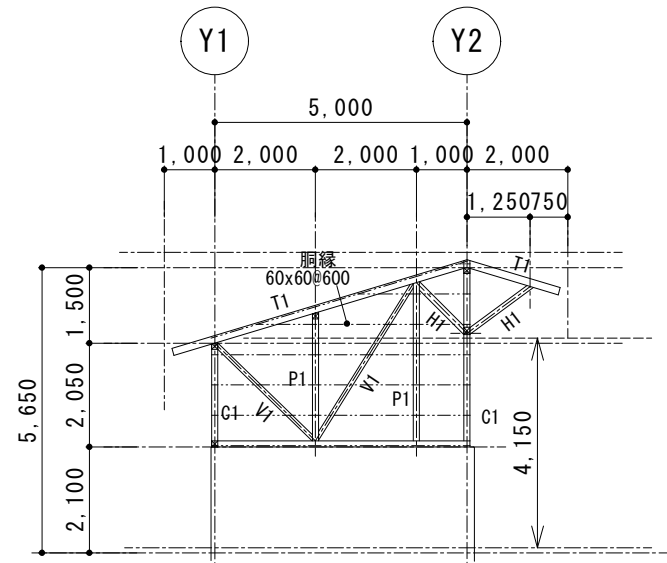
■ 壁量図 1/150 ■

軸組リスト

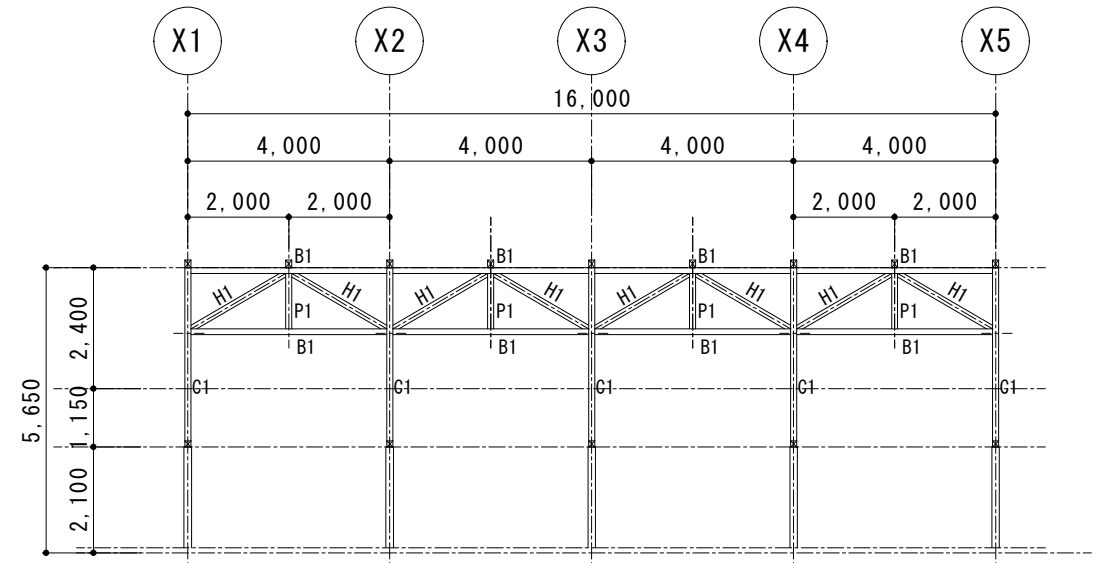
符号	軸組名称	壁倍率
⑤	S-45x90	2.0



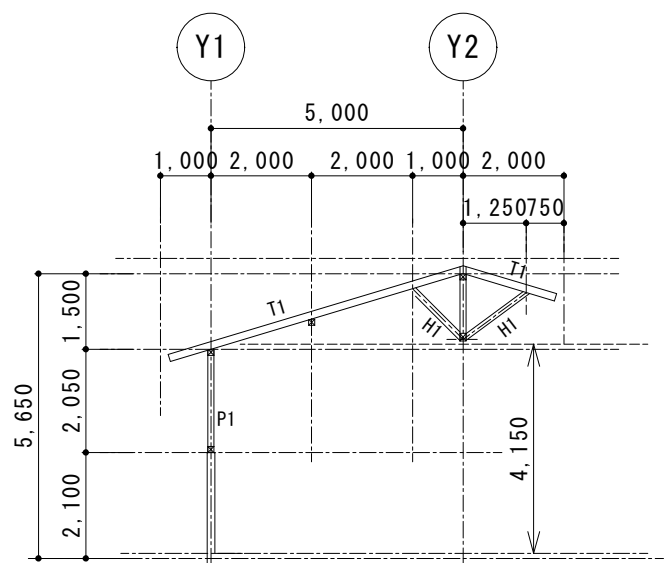
■ 屋根伏図 1/150 ■



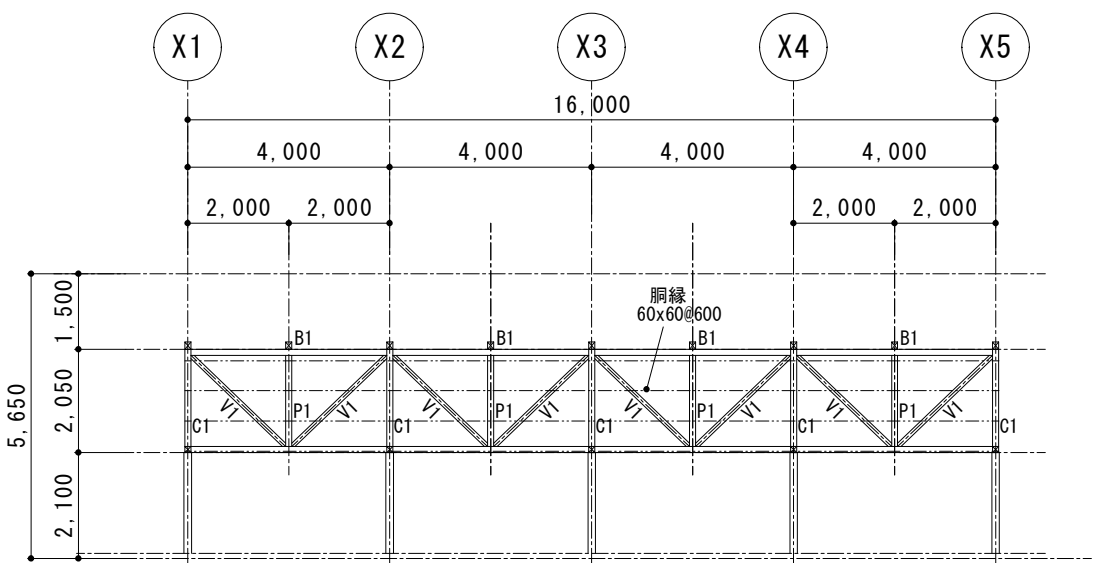
■ X1, X5 通 軸組図 1/150 ■



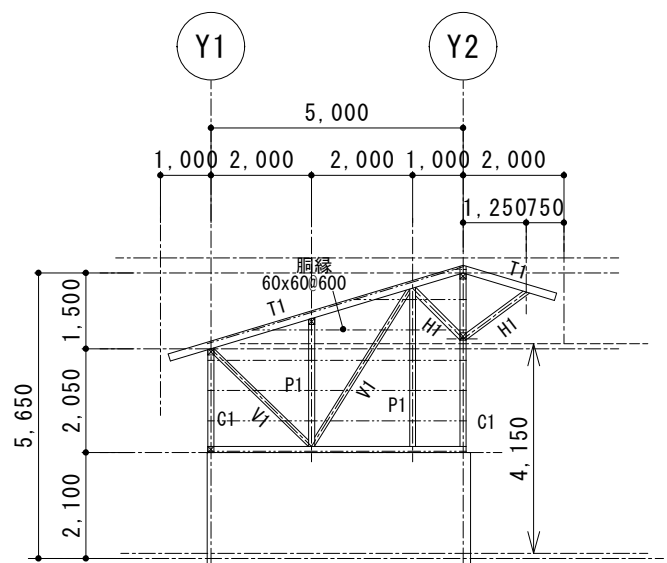
■ Y2 通 軸組図 1/150 ■



■ A-A 軸組図 1/150 ■



■ Y1 通 軸組図 1/150 ■



■ X2~X4 通 軸組図 1/150 ■

■ 部材リスト ■

柱 : C1	120x120
柱 : P1	120x120
土台	120x120
登梁 : T1	120x150
桁 : B1	120x120
桁 : B2	90x90
斜材 : H1	120x120
筋違 : V1	45x90
母屋	60x90 @606
胴縁	60x60 @600
屋根ブレース	1-M10 (TB締)

記事

アトリエ匠 (SHOW) 一級建築士事務所  
宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY	DESIGN	SCALE
DRAW	CHECK	DATE

1/150  
2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
野見山畜産 牛舎等 新築工事  
ITEM 【堆肥舎】 小屋伏図、軸組図

No. S-12

電気設備特記仕様書

[注記] ●印は本工事に該当する事項を示す。

Main specification table with columns for building overview, special notes, and detailed equipment specifications. Includes sections for power supply, wiring, lighting, and fire safety.

記事



アトリエ (SHOW) 一級建築士事務所
宮崎県知事 登録 第 D2281 号
一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

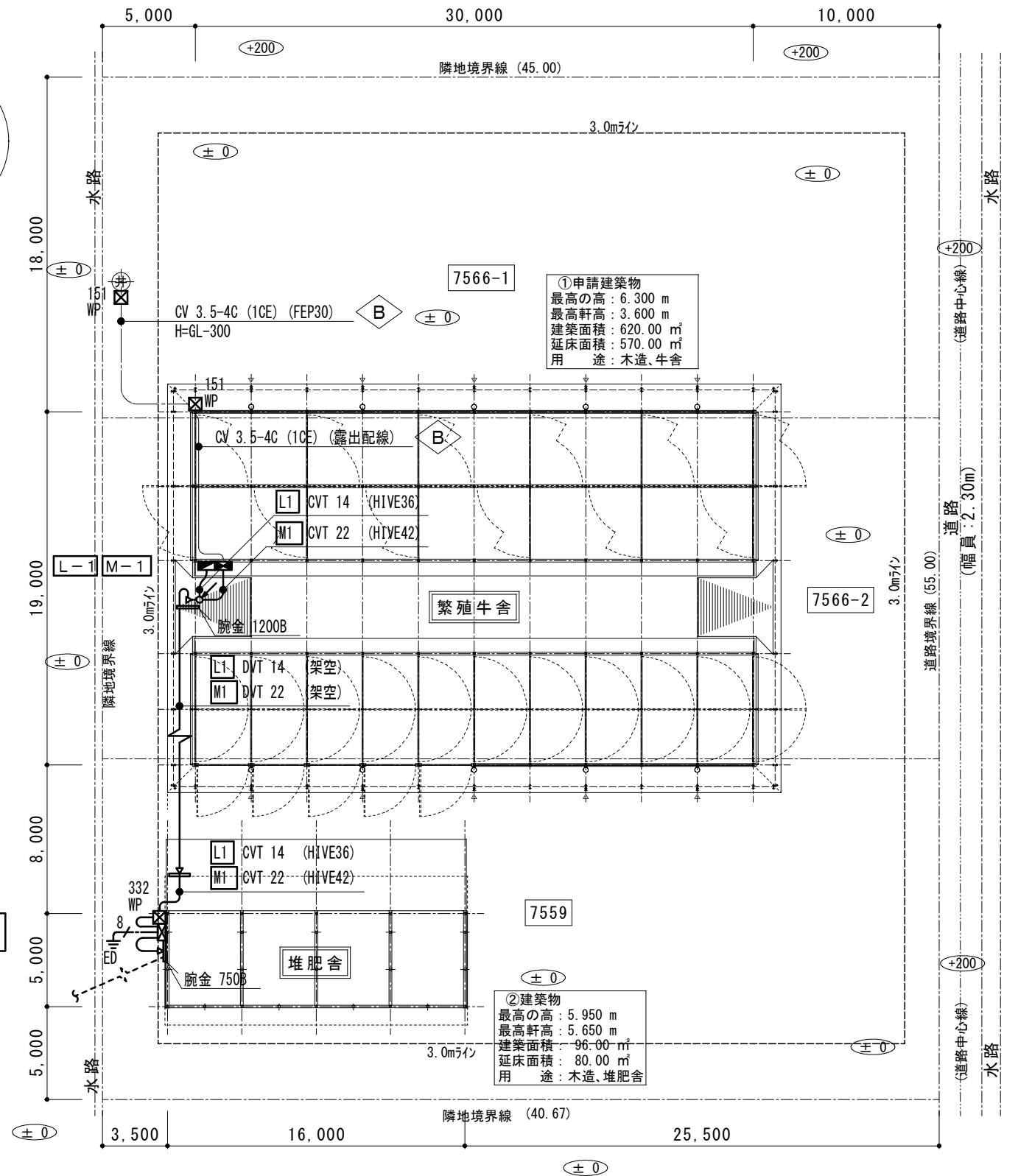
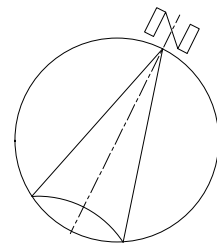
Table with columns: COPY, DESIGN, SCALE, TITLE, DRAW, CHECK, DATE, ITEM. Contains project details like '令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業'.

令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業
野見山畜産 牛舎等 新築工事
電気設備特記仕様書

No. E-01



■ 案内図 ■



■ 配置図 1/300 ■

凡例

記号	名称	備考
	引込開閉器盤	
	動力盤	
	電灯分電盤	
	ブルボックス (樹脂製) x x x : サイズを示す。WO×HO×DO ※特記なきは、W150×H100×D150を示す。	WPIは防水型
	エントランスキャップ (VE)	
	接地工事	ED : D種 ED (ELB) : 漏電遮断器用
記号	名称	保護管
	IV 8sq×1 地中埋設配線	(HIVE16)

記事

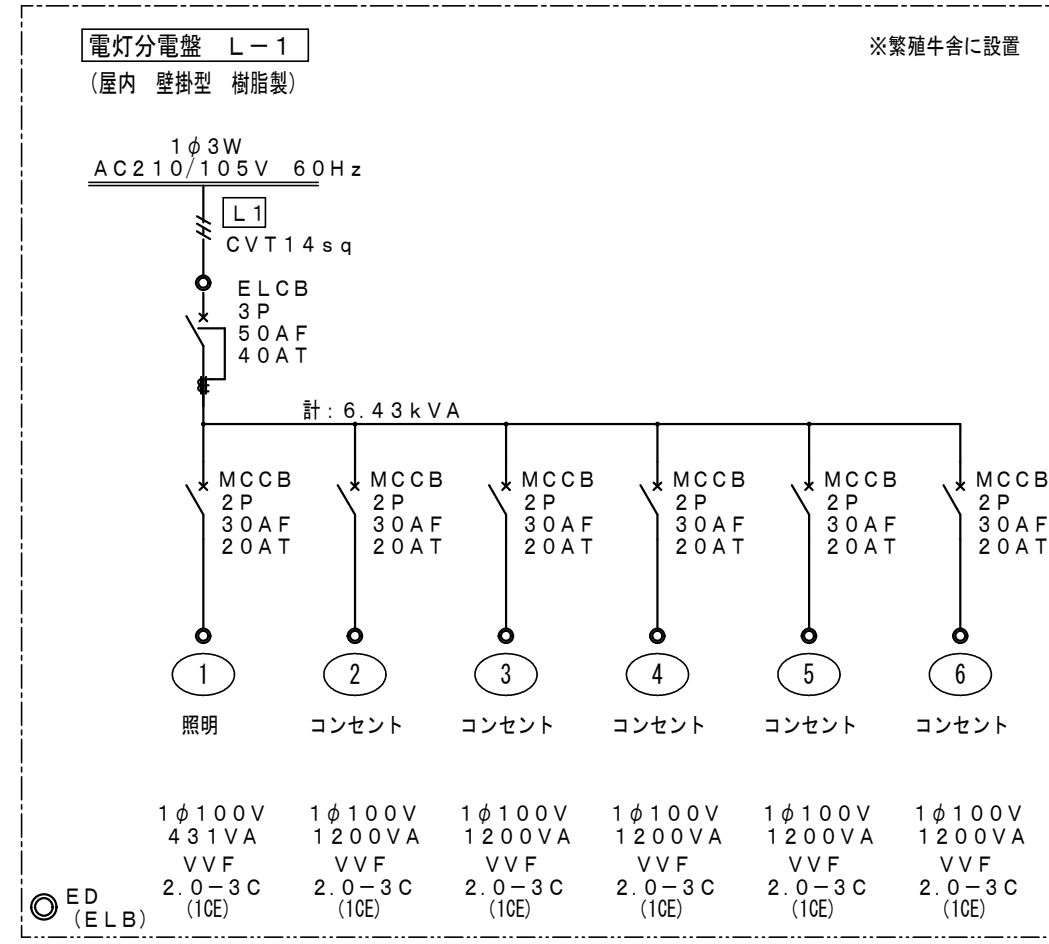
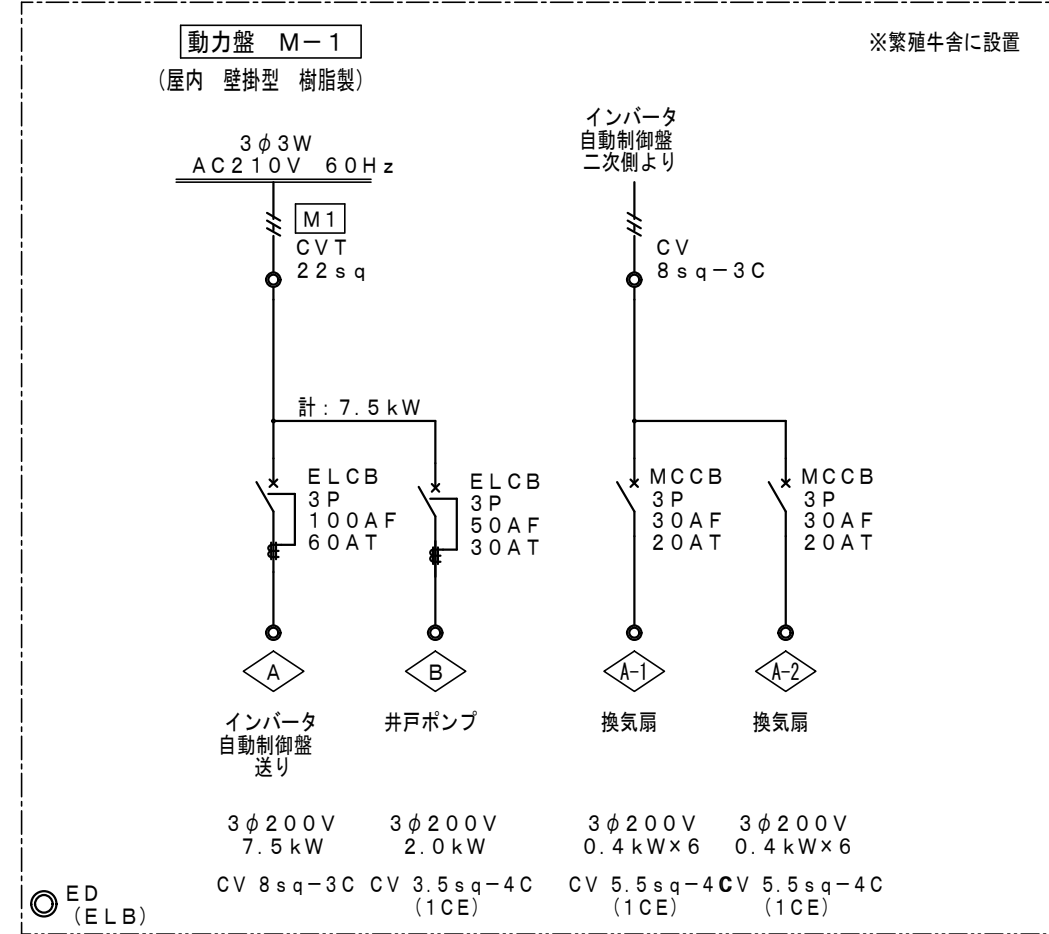
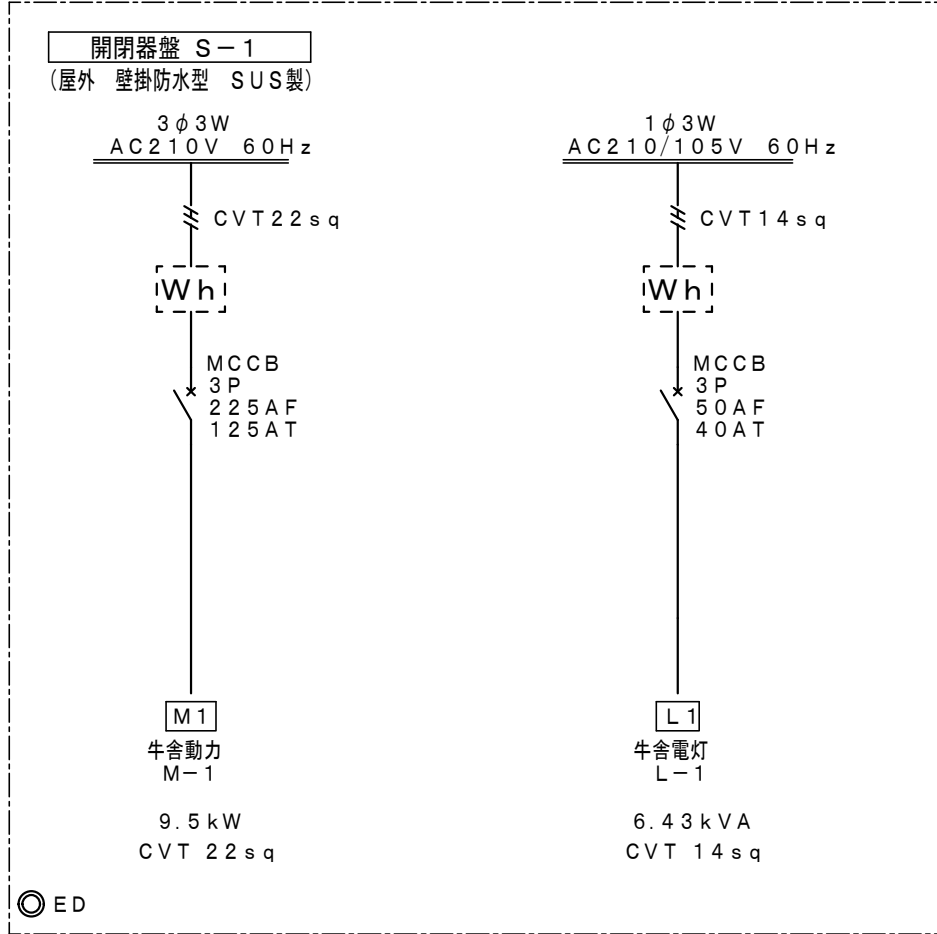


アトリエ匠 (SHOW) 一級建築士事務所  
宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY DESIGN SCALE 1/300, 1/500  
DRAW CHECK DATE 2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
野見山畜産 牛舎等 新築工事  
ITEM 案内図、配置図

No. E-02



記事

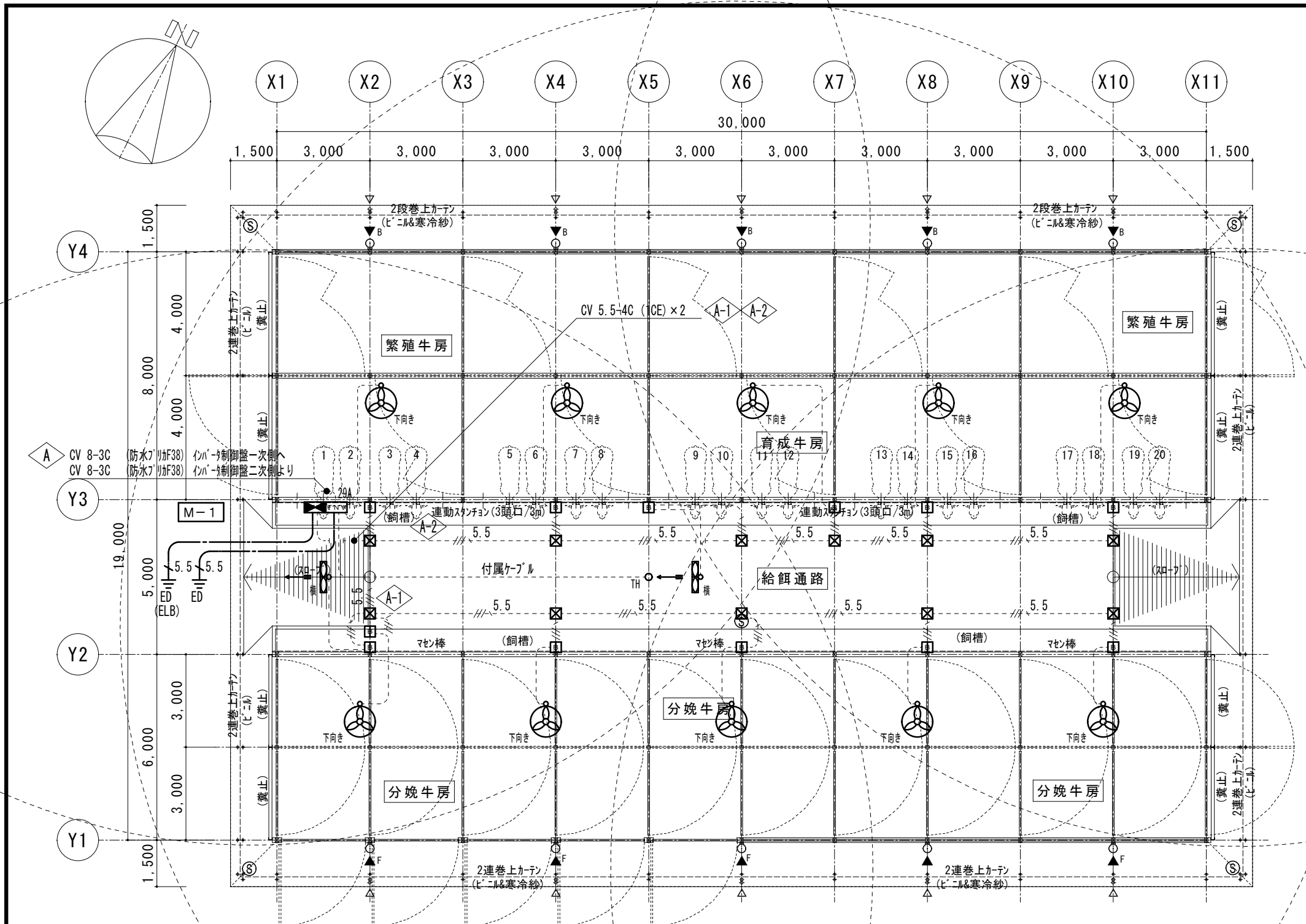
**アトリエ匠 (SHOW)**  
一級建築士事務所  
宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY	DESIGN	SCALE
DRAW	CHECK	DATE
		N.S 2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
野見山畜産 牛舎等 新築工事  
ITEM 盤負荷リスト

No. E-03





凡例

記号	名称	備考
	動力盤	
	畜舎換気扇 3φ200V 0.4kW 羽径1.0m (ガード無し)	パナソニック NK-14CZB
	畜舎換気扇 3φ200V 0.4kW 羽径1.0m (ガード無し)	パナソニック NK-14CZB ※風向き 東→西
	自動インバータ制御盤 (一次側ノイズフィルター共)	パナソニック NK-VTB29-60 ノイズフィルター RNFTC50-20
	ケースブレーカ MCCB 3P 30AF/2.5A 0.4kW	パナソニック BCD 3025K相当品
	温度センサー (インバータ制御盤付属品)	取付位置は打合せ
	プルボックス (樹脂製) xxx : サイズを示す。WQ×HO×DO ※特記なきは、W150×H100×D150を示す。	WPは防水型
	接地工事	ED : D種 ED (ELB) : 漏電遮断器用
	粉末消火器 ABC10型	

記号	名称	保護管
	VCT 2sq-4C (1CE) 露出配線	(HIVE22)
	CV 3.5sq-4C (1CE) 露出配線	(HIVE22)
	CV 5.5sq-4C (1CE) 露出配線	(HIVE28)
	IV 5.5sqx1 地中埋設配管	(HIVE16)
	付属ケーブル 温度センサー付属ケーブル	露出配線 (HIVE16)

■ 平面図 1/150 ■

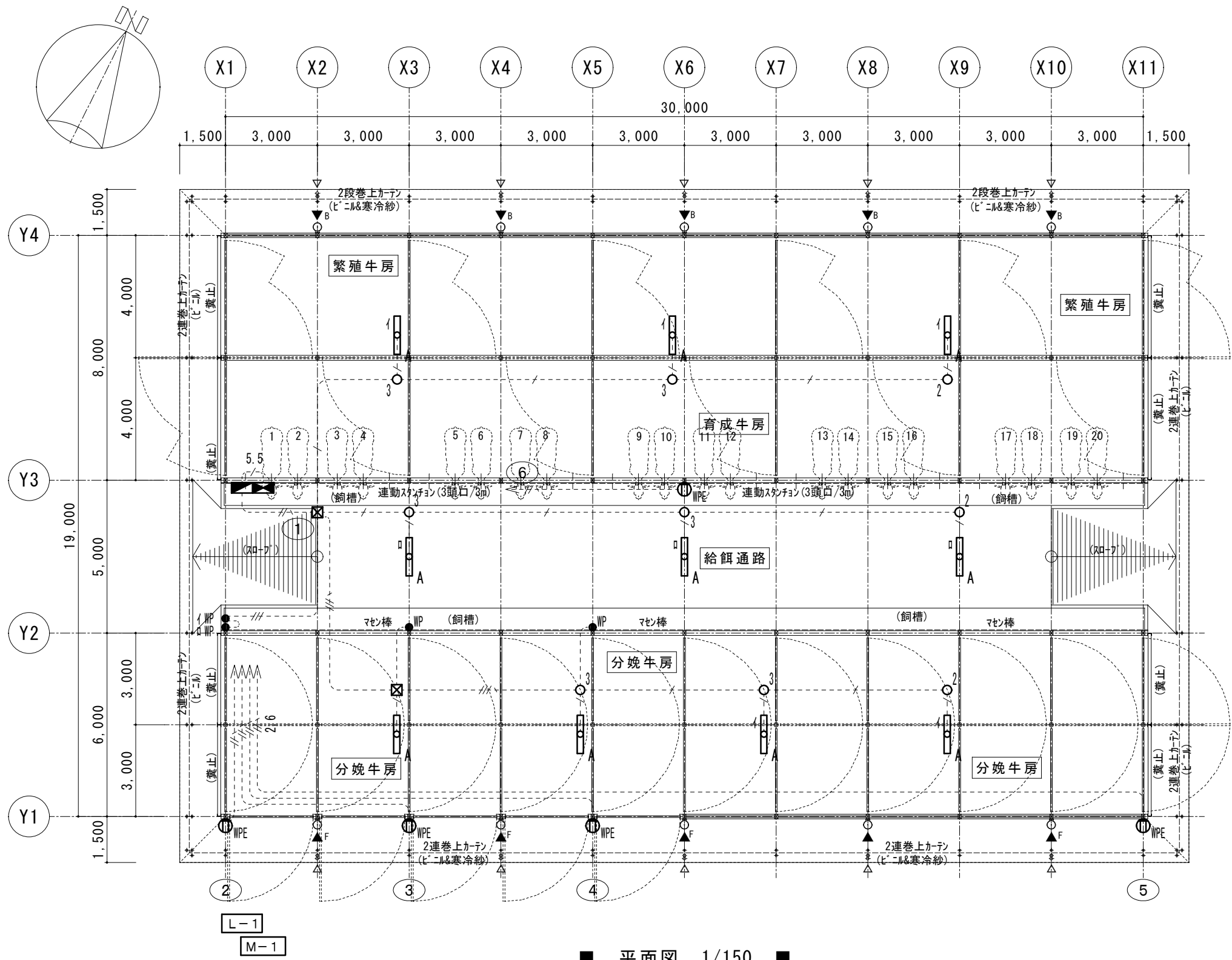
記事

アトリエ匠 (SHOW) 一級建築士事務所  
宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY DESIGN SCALE 1/150  
DRAW CHECK DATE 2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
野見山畜産 牛舎等 新築工事  
ITEM 【繁殖牛舎】動力・消火器設備平面図

No. E-04



凡例		
記号	名称	備考
	電灯分電盤	
	動力盤	
	LED照明器具 直付 反射笠付 6900lm	
	角型防雨スイッチ 1P15A×1	露出BOX: 1SSB (VE22・1方出又は2方出)
	防水コンセント 2P15A×2, ET付	露出BOX: 1SSB (VE22・1方出)
	プルボックス (樹脂製) x x x : サイズを示す。WO×HO×DO ※特記なきは、W150×H100×D150を示す。	WPは防水型
	丸型露出ボックス 2方出 (VE22)	
	丸型露出ボックス 3方出 (VE22)	
	丸型露出ボックス 4方出 (VE22)	

記号	名称	保護管
	VVF 1.6-2C ステップ止め	(HIVE16)
	VVF 1.6-3C ステップ止め	(HIVE22)
	VVF 1.6-3C (1CE) ステップ止め	(HIVE22)
	VVF 1.6-2C×2 (1CE) ステップ止め	(HIVE28)
	VVF 2.0-3C (1CE) ステップ止め	(HIVE22)
	VVF 2.6-3C (1CE) ステップ止め	(HIVE28)
	IV 5.5sq×1 地中埋設配管	(HIVE16)

照明器具姿図 (参考)

A	LED照明器具 直付型40形
	6900lm 反射笠付

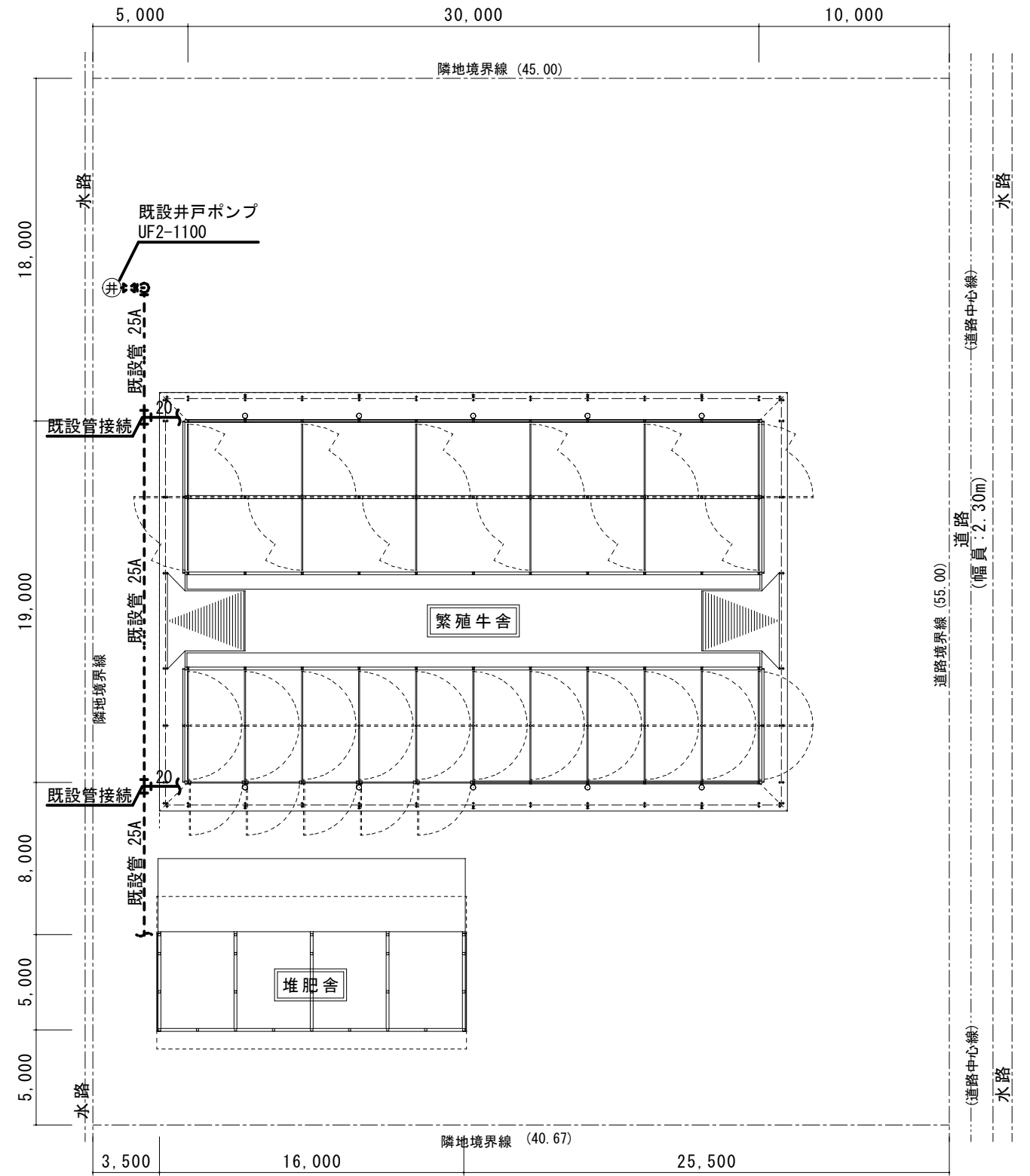
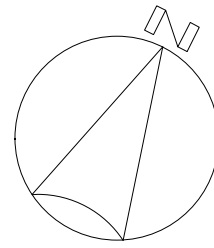
消費電力: 43.1W

一般タイプ、6900lmタイプ  
消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V  
本体: 銅板 (白色粉体塗装)  
ライトバー (カバー): ポリカーボネート (乳白)  
光源寿命40000時間 (光束維持率85%)  
昼白色 (5000K)、Ra83  
電源装置はライトバー側に内蔵  
パナソニック 直付XLX460KENT LE9相当品

■ 平面図 1/150 ■



案内図



配置図 1/300

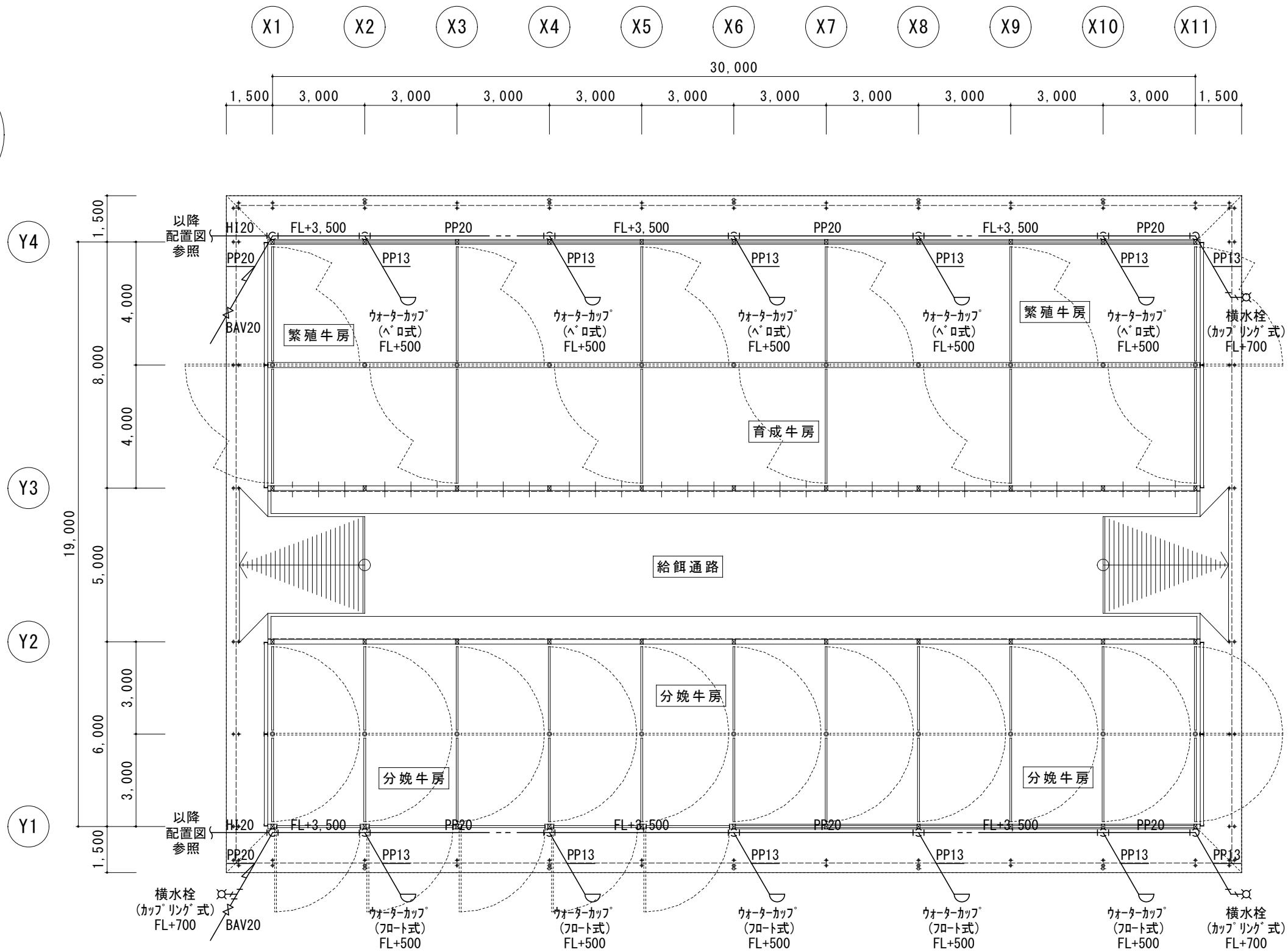
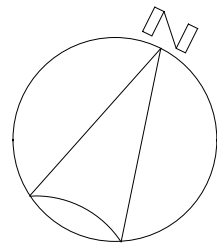
記事



**アトリエ (SHOW) 一級建築士事務所**  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY	DESIGN	SCALE	TITLE
DRAW	CHECK	DATE	ITEM
		1/300	令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 野見山畜産 牛舎等 新築工事
		2019-09	給水設備 案内図、配置図

No. P-01



■ 平面図 1/150 ■

記事 \_\_\_\_\_



**アトリエ匠 (SHOW)**  
 一級建築士事務所  
 宮崎県知事 登録 第 D2281 号  
 一級建築士 大臣登録 第 206727 号 橋口 芳弘

COPY  
 DRAW

DESIGN  
 CHECK

SCALE  
 1/150  
 DATE  
 2019-09

TITLE 令和元年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業  
 野見山畜産 牛舎等 新築工事  
 ITEM 【繁殖牛舎】給水設備 平面図

No.